

RICOH

工事写真管理システム

工事写真館

使用説明書

【基本操作編】

ご使用の前に必ずこの「使用説明書」をお読みの上、正しくお使いください。
本書をすぐに利用できるように保管してください。

工事写真の管理・整理を大幅に効率化。多形の検索・電子納品を強力にサポート。



はじめに

このたびは、リコーITソリューションズ「工事写真館」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。「工事写真館」はデジタルカメラから取り込んだ写真をドラッグ＆ドロップ操作により、実際に写真を扱う感覚でアルバムを編集することができるソフトウェアです。

本書は、本製品の基本的な操作手順や取り扱い方法について説明しています。

本製品の機能を十分にご活用いただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。
またお読みになった後は大切に保管してください。

リコーITソリューションズ株式会社

*** 重要 ***

このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

ソフトウェアは、コンピュータ1台につき1セット購入が原則となっています。

このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。

- 大切な文書やデータは、必ずコピー(複製)をとってください。
お客様が操作を誤ったり本製品に異常が発生したりした場合、文書やデータが消失することがあります。

お客様が本製品を使用して作成した文書やデータに関し、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

本製品の故障による障害、文書やデータの損失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

- ソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしの変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書で扱う用語および操作方法について

本書では、Windowsの標準的な用語および操作方法を使って説明しています。Windowsを使用したことのない方はあらかじめ操作してみるか、あるいはWindowsのヘルプ、マニュアル等をご確認いただくことをおすすめします。

工事写真館とは

「工事写真館」はデジタルカメラから取り込んだ写真を、ドラッグ&ドロップの簡単な操作により、実際の写真を扱う感覚でアルバムを編集することができるソフトウェアです。

オリジナルのレイアウト作成機能や、写真の部分拡大を行うことができます。

また写真の説明文は用語辞書により、簡単な操作で選択することができ、短時間でアルバムを完成することができます。

また、各種電子納品基準に従って XML 形式のデータを任意の CD-R 等の媒体に出力することができます。

補足

デジタルカメラからの写真の取り込みは、ご使用のデジタルカメラの「取り扱い説明書」にしたがって操作願います。

使用説明書の構成

本書は（基本操作編）は、「工事写真館」の「セットアップ」、「アルバム作成」から「電子納品操作」までの基本的な操作方法について、画面と操作を対応させて説明しています。

本書を含む全ての使用説明書は、PDF ファイル化され、「工事写真館」をインストールした後に、スタートメニューから起動することができます。

【使用説明書の名称と内容】

名 称	内 容
工事写真館使用説明書（基本操作編）	「アルバム作成」～「電子納品」までの基本操作の説明（本書）
工事写真館使用説明書（設定操作編）	「レイアウト作成」、「ヘッダー作成」等の設定操作の説明
フォトエクスプローラ使用説明書	フォトエクスプローラ（画面左側）の操作の説明
「営繕工事写真の電子納品」使用説明書	営繕工事写真の電子納品操作の説明
電子納品説明（国土省土木 2004 年 6 月）	「国土交通省工事完成図書の電子納品要領（案）平成 16 年 6 月版」の電子納品データの入力説明
電子納品説明（港湾局 2005 年 3 月）	「国土交通省港湾局 平成 17 年 3 月版ガイド」の電子納品データの入力説明
電子納品説明（農水省 2005 年 4 月）	「農林水産省工事完成図書の電子納品要領（案）平成 17 年 4 月基準」の電子納品データの入力説明

目次

セットアップ	1
操作の流れ	1
セットアップ前に確認していただきたいこと	2
梱包品の確認	2
CD-ROM 1枚 「工事写真館」のソフトウェア	2
インターネットでパスワード発行申請を行う	2
「工事写真館」パスワード発行申請書	2
動作環境の確認	2
コンピュータ	2
基本ソフトウェア	3
コンピュータの起動	3
アプリケーションをインストールする	4
アプリケーションのインストール前に確認しておくこと	4
インストール先を変えないでインストールする	5
インストール先を変えてインストールする	8
アプリケーションの再インストール	10
アプリケーションの再インストール前に確認しておくこと	10
アプリケーションをアンインストールする	11
アプリケーションを再インストールする	12
インストール後の注意点	13
インストール後の再起動時の注意点	13
作成したユーザーデータを使用する場合の注意点	14
ユーザーデータ（レイアウト、用語辞書、工種分類フォルダ）の保存先	14
新しいインストール先に、以前作成したユーザーデータを移行する場合	15
パスワードを入力する	16
試用版で動かしてみる	17
パスワードの発行申請を行う	18
パスワードを入力する際の注意点	19
パスワードの入力を行う	20
パスワード登録後、工事写真館を起動する際の注意点	21
アルバムを作成する	22
操作の流れ	22
アルバムファイルを新たに作成し、保存する	23
既存のレイアウトを選択する	24
アルバムへ写真を貼り付ける	25
ドラッグ＆ドロップにより貼り付ける	25
クリップボードの画像(写真)をアルバムに貼り付ける	26
他のアプリケーションのデータを貼り付ける	27
既存のファイルを選択して貼り付ける	28
アプリケーションを選択して新規のファイルに貼り付ける	30
貼り付けた後にアプリケーションを起動して編集する	32
アルバムを編集する	33
作成済みのアルバムを編集する	33

一覧から選択したアルバムを開く	33
ファイルを指定してアルバムを開く	34
アルバムの表示サイズを変える	35
アルバムのページを変える	35
空白のページを挿入する	36
ページを削除する	37
フレームを選択する	38
空白のフレームを挿入する	39
フレームを削除する	39
フレーム・写真(図)・テキストを移動する	40
フレーム・写真(図)・テキストをコピー、貼り付けする	41
フレーム・写真(図)・テキストを削除する	42
アルバムに別レイアウトを挿入する	43
アルバムの写真画像を編集する	44
写真の一部を拡大する	45
写真上に線を記入する	46
写真上に文字を記入する	48
テキスト枠に入力する	50
用語辞書から用語を選んでテキスト枠に入力する	50
テキスト枠に直接テキストを入力する	52
テキスト枠のフォントの種類を変える	53
テキスト枠の文字の色を変える	54
テキスト枠の文字をセンタリングする	55
テキスト枠のフォントの規定値を設定する	56
テキスト枠のフォントを初期値に戻す	56
テキストの上線、罫線、枠線を個別設定する	57
テキストの上線、罫線、枠線を一括設定する	58
テキスト枠に写真情報を貼り付ける	59
XML連携を使用する場合	59
XML連携を使用しない場合	59
テキスト枠に日付を貼り付ける	61
テキスト枠にフォルダ名を貼り付ける	63
用語辞書を編集する	65
用語を追加する	65
用語を修正する	66
用語を削除する	66
写真(図)枠のタイトルにテキストを入力する	67
表枠にテキストを入力する	68
ヘッダー内の表枠にテキストを入力する	69
作成したアルバムを保存して終了する	70
アルバムを保存する	70
アルバムに名前を付けて保存する(バックアップ)	70
電子納品データを読み込みアルバムを作成する	71
(参考)配筋の電子納品データを読み込みアルバムを作成する	74
Esteem-ABC Plus から起動された場合	74

「電子納品データから新アルバムを作成」メニューから起動した場合	75
旧バージョンのアルバムを変換する	76
アルバム同士を結合する	77
印刷する	78
操作の流れ	78
アルバムを印刷する	79
印刷条件を設定する	79
ページ番号印刷の有無を設定する	79
用紙中心マーク印刷の有無を設定する	79
偶数ページの反転印刷のあり/なしを設定する	80
印刷ページの余白を設定する	80
アルバムの枠線を削除する	81
アルバムを印刷する	81
写真を印刷する	82
「ビューア」画面からプリンタを設定する	82
「ビューア」画面から印刷条件を設定する	82
「ビューア」画面から印刷プレビューを確認する	83
写真を印刷する	83
電子納品データを作成する	84
対応基準案	84
電子納品ガイド	85
電子納品処理の流れ	85
電子納品ガイドスポット	86
工種分類フォルダを作成する	87
「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」フォルダを作成する	87
新規に「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」を登録する	89
「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」を削除する	90
工種分類フォルダに写真をコピーする	90
電子納品基準を設定する	92
電子納品基準を設定する	92
電子納品基準を再設定する	93
電子納品データを入力する	94
工事情報を入力する	94
写真を貼り付ける	95
写真情報を入力する	96
写真情報を他のフレームにコピーする	97
写真情報をページ単位でコピーする	98
工種分類フォルダの内容を写真情報を反映する	99
写真情報をテキスト枠にコピーする	100
テキスト枠のテキストを写真情報をコピーする	101
アルバムを写真を並べ替える	102
電子納品データを作成する	103
電子納品データとは	103
電子納品データを作成する	103
電子納品データと同時に電子納品ビューアを作成する	105

代表写真のみを電子納品データ作成する.....	108
電子納品ビューアを起動する.....	110
電子納品ビューアとは.....	110
電子納品ビューアを起動する.....	110
アルバムビューアデータを作成する.....	111
アルバムビューア用データを作成する.....	111
アルバムビューア用セットアップを作成する.....	112
工事写真館の画面について.....	113
全体の画面.....	113
アルバム画面（右側画面）.....	114
「並び替え設定」画面.....	115
「レイアウト選択」画面.....	116
「テキスト入力」画面.....	118
「用語選択」画面.....	118
「用語一覧」画面.....	119
「線描画」画面.....	119
「文字描画」画面.....	120
「ヘッダー情報入力」画面.....	120
メニューについて.....	121
アルバム画面のメニュー.....	121
ファイル.....	121
編集.....	122
表示.....	123
ツール.....	124
レイアウトツール.....	125
電子納品ツール.....	125
ヘルプ.....	125
「レイアウト選択」画面のメニュー.....	126
ファイル.....	126
レイアウト編集.....	126
「テキスト入力」画面のメニュー.....	127
ファイル.....	127
編集.....	127
書式.....	127
「用語一覧」画面のメニュー.....	128
ファイル.....	128
編集.....	128
ビューア画面のメニュー.....	129
ファイル.....	129
編集.....	129
補正.....	129
表示.....	130
ヘルプ.....	130

セットアップ

操作の流れ

工事写真館のインストール

セットアップ前の確認



インストール



パスワードの入力

- セットアップ前に確認していただきたいこと (P. 2)
- アプリケーションをインストールする (P. 4)
- パスワードを入力する (P. 16)

工事写真館の再インストール

工事写真館のアンインストール



工事写真館の再インストール

- アプリケーションをアンインストールする (P. 11)
- アプリケーションを再インストールする (P. 12)

セットアップ前に確認していただきたいこと

お手持ちのコンピュータに「工事写真館」を導入するために必要な確認事項について説明します。

梱包品の確認

「工事写真館」のセットアップの前に、同梱品の確認をします。次のものが揃っていることを確認し、万一、不足するものがあれば購入先にご連絡ください。

- ・CD-ROM 1枚（「工事写真館」のソフトウェア）
- ・インターネットでパスワード発行申請を行う 紙1枚
- ・「工事写真館」パスワード発行申請書 紙1枚
- ・個人情報の取扱いに関する約款
- ・ライセンスの使用に関する条項

CD-ROM 1枚 「工事写真館」のソフトウェア

CD-ROM には「工事写真館」を実行するためのファイルや、すべてのソフトウェアが入っています。導入した後で「工事写真館」のシステムが破壊されたときなどに、再度セットアップするためのものであります。したがって大切に保存してください。記録面(裏面)を指でさわったり、傷つけたりすることのないようにお願いいたします。

インターネットでパスワード発行申請を行う

インターネット経由でパスワードを取得するためのご案内です。「工事写真館」はコンピュータにインストールした後、パスワードを入力することにより、正規の動作が可能になります。

「工事写真館」パスワード発行申請書

インターネットに接続できない等の場合は、パスワード発行申請書に必要事項を記入して弊社までFAXにてお送りください。折り返しお客様にパスワードをお送りします。大切な書類ですので、お取り扱いには十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。

動作環境の確認

コンピュータ

「工事写真館」はWindows 10/11が動作するコンピュータで使用できますが、下記の表の当社推奨スペックの機種をお選びください。

※Windows10 の動作確認済みバージョンは「22H2」、Windows11 は「23H2」までです。

以降のバージョンについては工事写真館の WEB ページにてお知らせいたしますので、ご確認いただきますようお願いいたします。

「工事写真館」をインストールする前に推奨動作環境を確保できているかどうかご確認願います。

CPU	1GHz 以上推奨
メモリ	1GB 以上推奨
HD 容量	40GB 以上推奨

OSの利用する機能や常駐するアプリケーション（ウイルス対策ソフト等）によっては、推奨以上のスペックが必要な場合があります。

*本使用説明書ではコンピュータについての詳細な説明にはふれておりません。
それぞれのコンピュータの説明書を参照してください。

基本ソフトウェア

基本ソフトウェアとは、「工事写真館」の動作に必要な OS (Operating System) と呼ばれているソフトウェアです。

ここでは Windows 10/11 という OS が使用されています。

「工事写真館」を起動するだけでなく、画面の大きさ、色など基本的な動作環境の維持管理、その他のソフトウェアを操作します。

◦

コンピュータの起動

コンピュータの電源を入れ、Windows 10/11 を起動します。

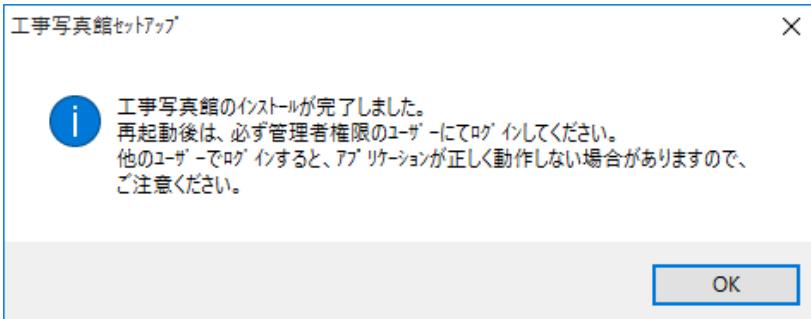
Windows 10/11 が起動し、正常に動作していることを確認します。

アプリケーションをインストールする

アプリケーションのインストール前に確認しておくこと

重要

- 工事写真館のインストール/アンインストール時には、管理者権限 (Administrators 権限) が必要となります。
- あらかじめ管理者権限 (Administrators 権限) を持つユーザー アカウントを作成してログインの上、インストール/アンインストールを行ってください。
- インストール直後には以下のようないいメッセージが表示されます。

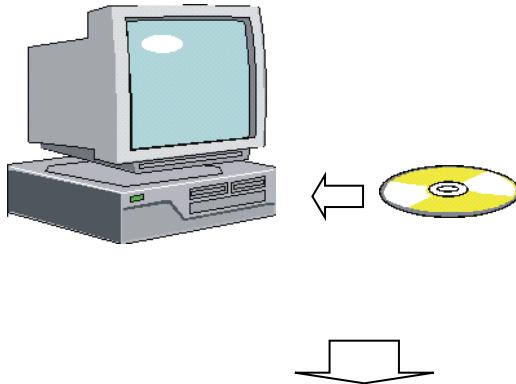


- インストールに伴う各種設定を完了させるため、再起動後は必ず管理者権限 (Administrators 権限) を持つユーザーにてログインしてください。
- 「工事写真館」をセットアップする前に、実行中の Windows アプリケーションはあらかじめ終了してください。
- 「工事写真館」パスワード発行申請書をご用意ください。
- 以前より工事写真館で作成したユーザーデータ（レイアウト、用語辞書、工種分類フォルダ）を使用したい場合は、「作成したユーザーデータを使用する場合の注意点」(P. 14) を参照の上、操作を行ってください。

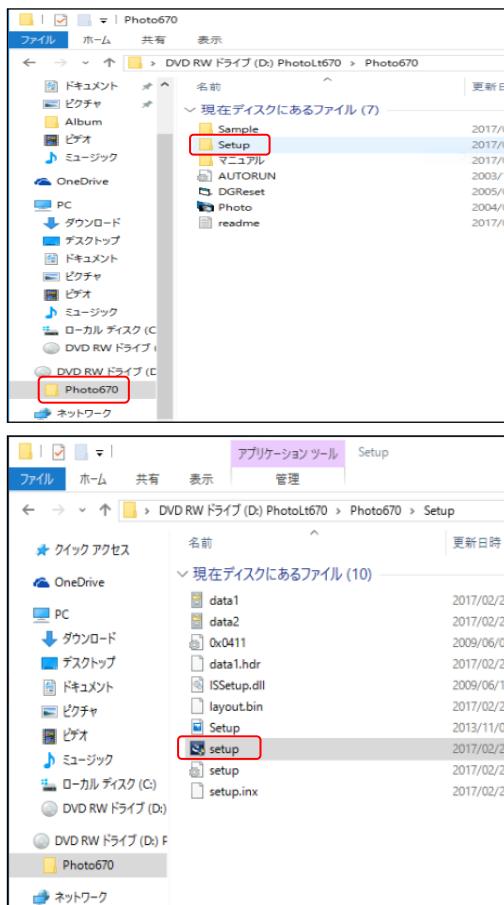
インストール先を変えないでインストールする

補足

- 各OSにより画面デザイン等が異なる場合がありますので、ご了承ください。



- ① Windows 10/11 を起動し、「工事写真館」のセットアップディスク(CD-ROM)をコンピュータのCD-ROMドライブに挿入します。



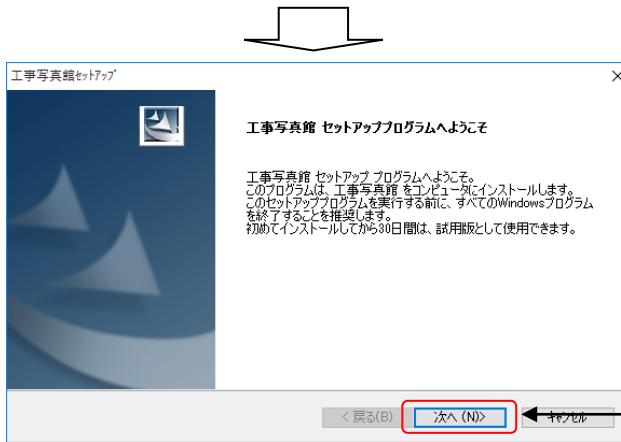
補足

- セットアップCDをコンピュータに挿入すると、自動的にインストーラが立ち上がり、インストールが開始されます。
- 開始されない場合は、セットアップディスク(CD-ROM)内の「setup」フォルダから「setup.exe」を直接ダブルクリックしてインストールを行ってください。



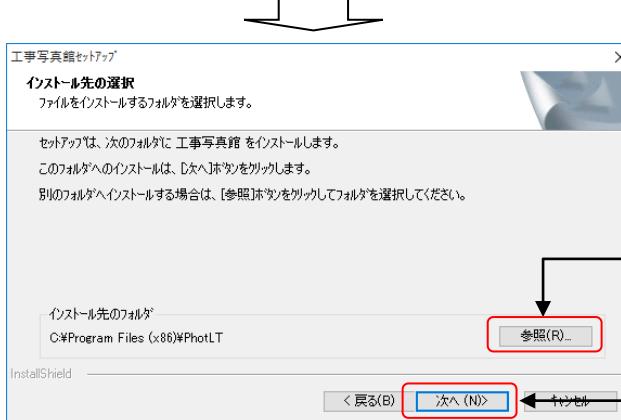
補足

インストール途中で
「この不明な発行元からのアプリが PC
に変更を加えることを許可しますか?」が
表示された場合は
「はい」を選択して進んでください。



「工事写真館セットアップ」画面が表示されます。

② [次へ] ボタンをクリックします

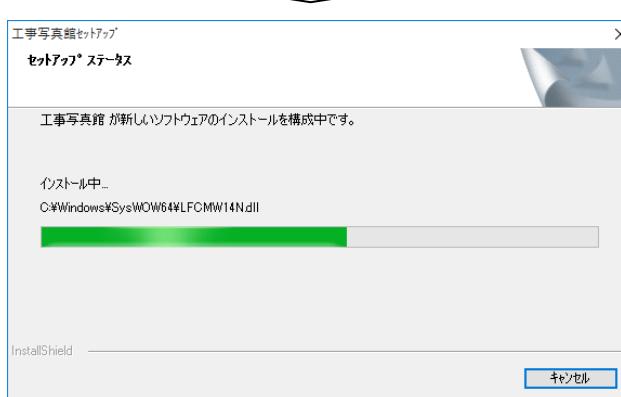


工事写真館のインストール先の選択画面が表示されます。

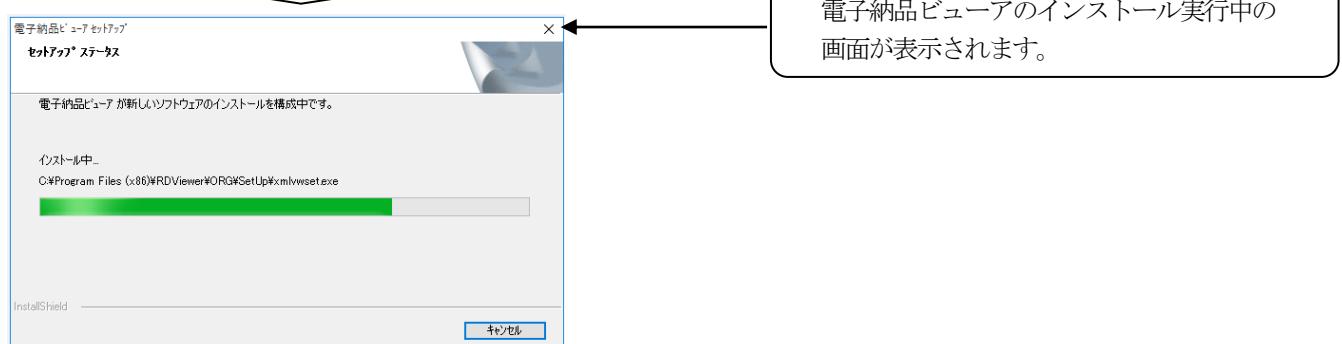
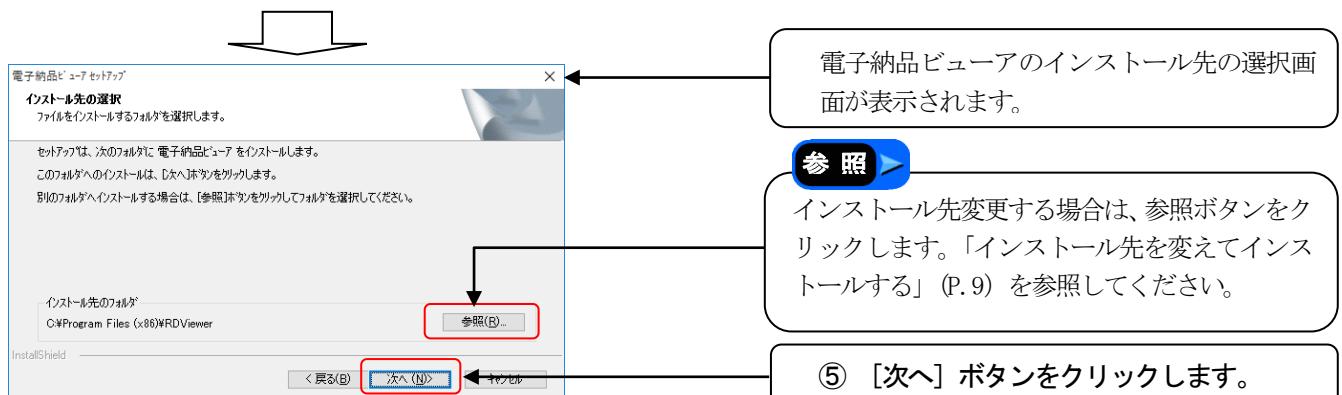
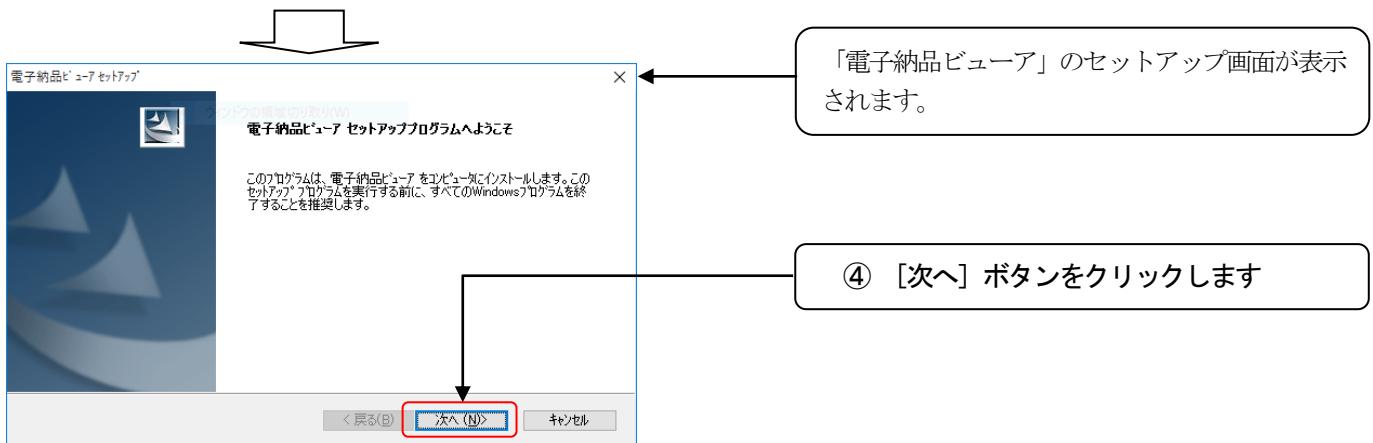
参照

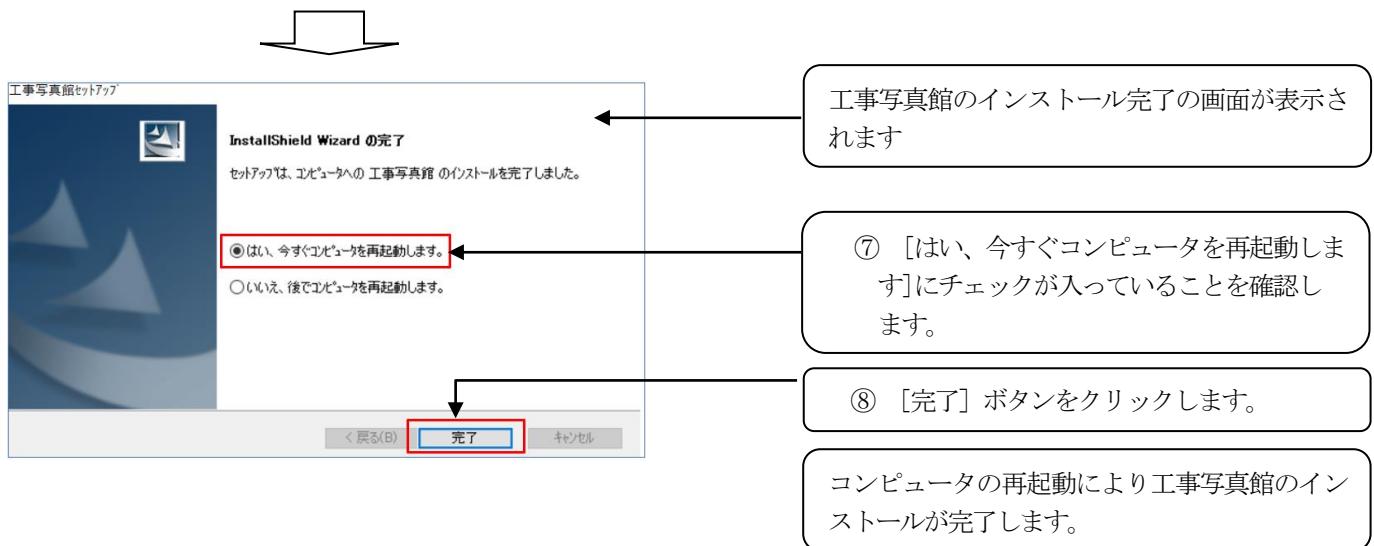
インストール先変更する場合は、参照ボタンをク
リックします。「インストール先を変えてインス
トールする」(P. 9) を参照してください。

③ [次へ] ボタンをクリックします



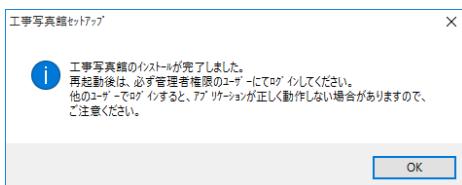
工事写真館のインストール実行中の画面が表示
されます。





重要 !

インストール完了直後には以下のようなメッセージが表示されます。



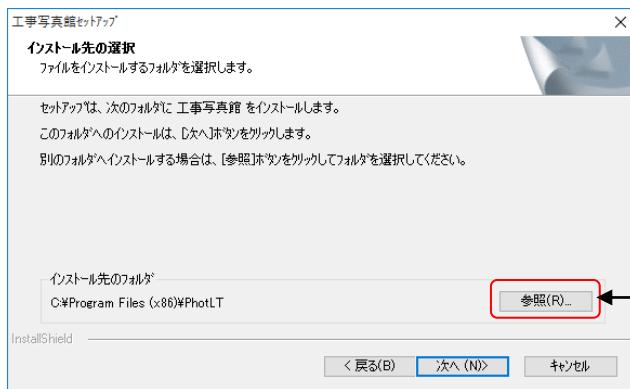
インストールに伴う各種設定を完了させるため、再起動後は必ず管理者権限 (Administrators 権限) を持つユーザーにてログインしてください。

インストール先を変えてインストールする

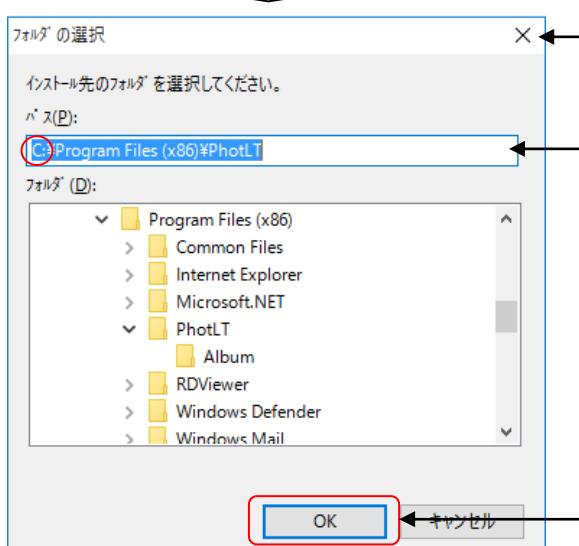
ディスク容量不足等の理由から他のインストール先を指定する場合に以下の操作を行います。

参照

「インストール先の選択」画面が表示されるまでは、「インストール先を変えないでインストールする」(P. 5)と同じ操作となります。



① 「インストール先の選択」画面の「参照」ボタンをクリックします。



「フォルダの選択」画面が表示されます。

② ドライブ名の部分のみを変更します。
(例: C→D)

重要
工事写真館はドライブのルート直下(例:「C」、「D」)に直接インストールすることはできません。ルート直下に直接インストールすると工事写真館が正常に動作しなくなります。

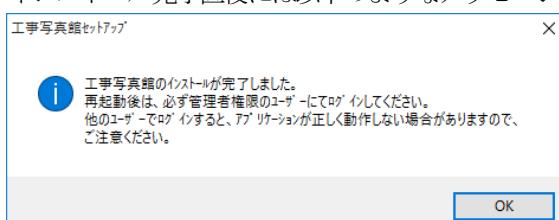
③ [OK] ボタンをクリックします。

参照

以後、「インストール先を変えないでインストールする」(P. 5～)と同じ操作となります。

重要

インストール完了直後には以下のメッセージが表示されます。



インストールに伴う各種設定を完了させるため、再起動後は必ず管理者権限(Administrators権限)を持つユーザーにてログインしてください。

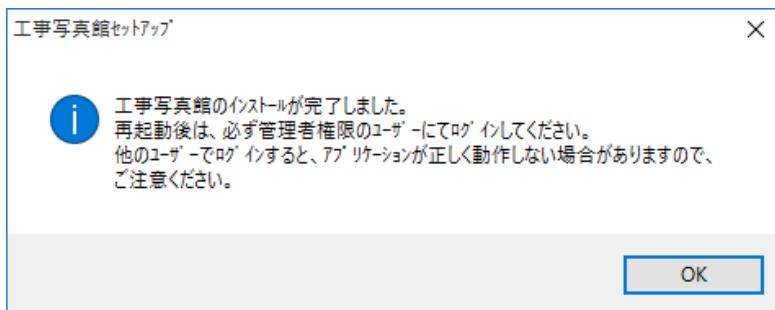
アプリケーションの再インストール

現在インストールされている工事写真館をアンインストールしてから新しい工事写真館をインストールします。

アプリケーションの再インストール前に確認しておくこと

重要

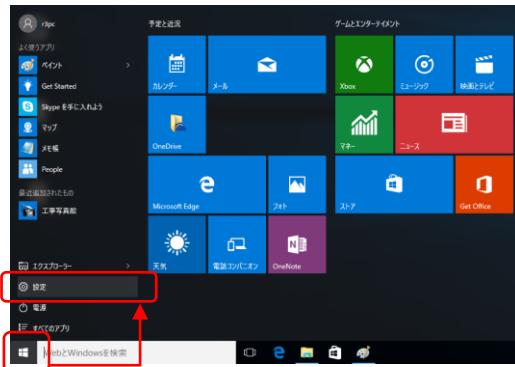
- 工事写真館のインストール/アンインストール時には、管理者権限 (Administrators 権限) が必要となります。
あらかじめ管理者権限 (Administrators 権限) を持つユーザー アカウントを作成してログインの上、インストール/アンインストールを行ってください。
- バージョンアップ等で「工事写真館」の再インストールを実施する場合は、現在のデータを確実に保護する目的で、以下に説明する手順にしたがって再インストールを実行します。
- 「工事写真館」の再インストールを実行する前に、実行中の Windows アプリケーションはあらかじめ終了してください。
- インストール完了直後には以下のメッセージが表示されます。



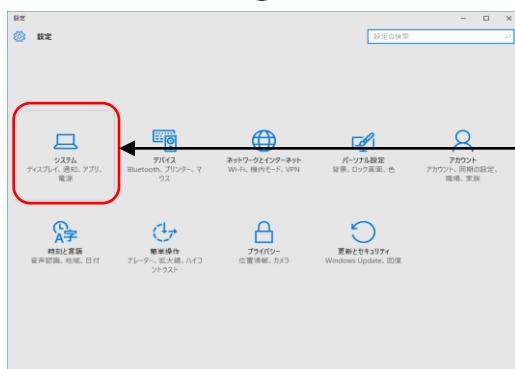
インストールに伴う各種設定を完了させるため、再起動後は必ず管理者権限 (Administrators 権限) を持つユーザーにてログインしてください。

- 「工事写真館」をセットアップする前に、実行中の Windows アプリケーションはあらかじめ終了してください。
 - 「工事写真館」パスワード発行申請書をご用意ください。
 - セットアップ時に現在のアルバム等のファイルを自動的に調べ、必要なファイルのみ上書きコピーを行います。
- アンインストール後に各データの保存されている以下のフォルダは削除しないでください。
- セットアップデータの保存されている「PhotLT」フォルダ
 - 電子納品データの保存されている「電子納品_*」フォルダ
 - アルバムのファイル (拡張子が.pam) とフォルダ
 - 工事写真館Ver. 4. x. x からバージョンアップした場合は、Ver. 4. x. x にて作成したアルバムの保存されている「FWPHOT」フォルダと、ビューアデータが保存されている「FWAlbum」フォルダ
- 以前より工事写真館で作成したユーザーデータ (レイアウト、用語辞書、工種分類フォルダ) を使用したい場合は、「作成したユーザーデータを使用する場合の注意点」(P. 14) を参照の上、操作を行ってください

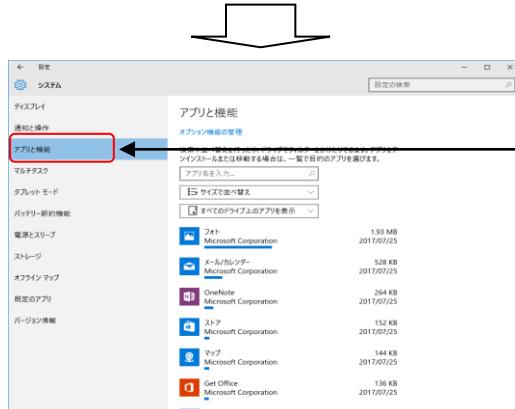
アプリケーションをアンインストールする



① [スタート] メニューから [設定] を選択します。

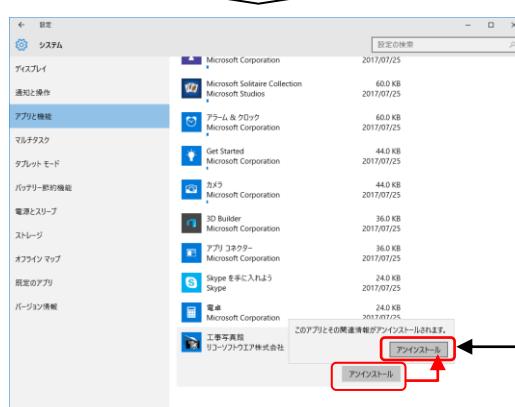


② 設定内の [システム] のアイコンをダブルクリックします。



「システム」画面が表示されます。

③ [アプリと機能] を選択します。



④ スクロールで「工事写真館」を選択し、[アンインストール] ボタンをクリックします。

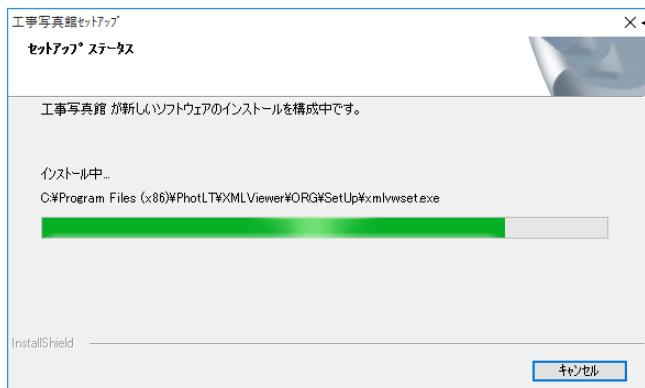
次ページへ



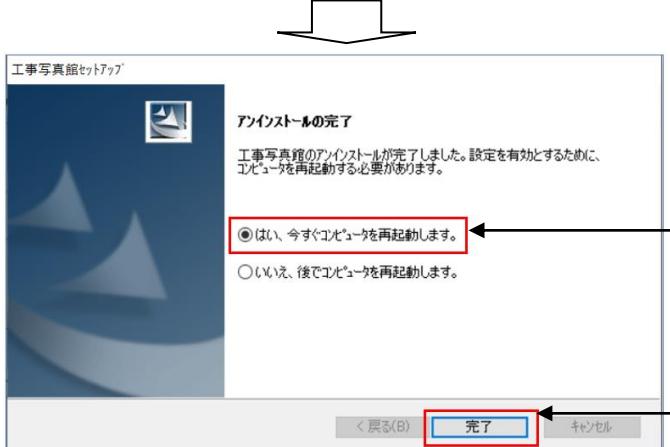
⑤ ユーザーアカウントが表示されたら[はい]をクリックします。



「ファイル削除の確認」メッセージが表示されます。



工事写真館の「新しいソフトウェアのインストールを構成中」の画面が表示されます。



工事写真館のアンインストール完了の画面が表示されます。

⑦ [はい、今すぐコンピュータを再起動します]にチェックが入っていることを確認します。

⑧ [完了] ボタンをクリックします。

コンピュータの再起動により工事写真館のアンインストールが完了します。

アプリケーションを再インストールする



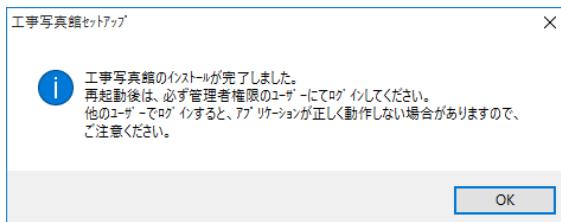
工事写真館をアンインストールした後の再インストール手順はインストール手順と全く同じになります。
「インストール先を変えないでインストールする」(P.5~) の①~⑧を参照して再インストール願います。

インストール後の注意点

インストール後の再起動時の注意点

重要!

インストール完了直後には以下のようなメッセージが表示されます。



インストールに伴う各種設定を完了させるため、再起動後は必ず管理者権限 (Administrators 権限) を持つユーザーにてログインしてください。

作成したユーザーデータを使用する場合の注意点

参照

ユーザーデータのうちレイアウトデータであれば、「レイアウト読み込み」メニューを実行して、旧バージョンのものを読み込むことができます。
レイアウト読み込みの詳しい操作方法は、「設定操作編」の「レイアウトデータを読み込む」(P. 35)を参照してください。

ユーザーデータ（レイアウト、用語辞書、工種分類フォルダ）の保存先

	レイアウト	用語辞書	工種分類フォルダ
保存場所	(システムドライブ) ¥PhotoData ¥PhotoSettings¥工事写真館¥Album ¥User 内の以下ファイルとフォルダ	(システムドライブ) ¥PhotoData ¥PhotoSettings¥工事写真館¥DBFile ¥User 内の以下ファイル	
ファイル名	• Layout.pho • STPIC (あれば)	Aiueo.dct	編集した基準名を持つmdb ファイル

参照

環境によって異なりますが、通常システムドライブは「C:¥」、インストールフォルダの初期値は「(システムドライブ) ¥Program Files¥PhotLT」となります。

新しいインストール先に、以前作成したユーザーデータを移行する場合

重要

- ・この作業をおこなう際は管理者権限 (Administrators 権限) が必要となります。
- ・ユーザーデータを作成してあるパソコン (コピー元) のバージョンが、新しいインストール先のパソコン (コピー先) よりも新しい場合には、移行できません。

- ① 新しいインストール先のパソコン (コピー先) に、アプリケーションをインストールする。
- ② インストール後、パソコンを再起動する前に、ユーザーデータを作成してあるパソコン (コピー元) から、使用したいファイルを①のパソコンの同じフォルダ内にコピーする。

参照

ユーザーデータの保存先は、「ユーザーデータ（レイアウト、用語辞書、工種分類フォルダ）の保存先」(P. 14) を参照してください。

- ③ パソコン再起動後、管理者権限ユーザーでログインしてからアプリケーションを起動する。

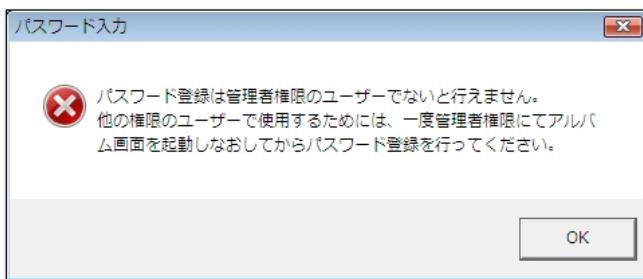
パスワードを入力する

「工事写真館」では、パスワードの発行申請を行い、取得したパスワードを入力することにより、使用可能となります。

パスワードの発行申請はインターネットで行う方法とパスワード発行申請書をFAXする方法があります。パスワードを入力するまでの間は、試用版でお使いいただけます。

重要!

- ・パスワード入力時に管理者権限 (Administrators 権限) を持たないユーザーにて行つてしまつた場合、[パスワードの登録] ボタンクリック後に以下のようなメッセージが表示されます。



この場合は、以下手順を行ってください。

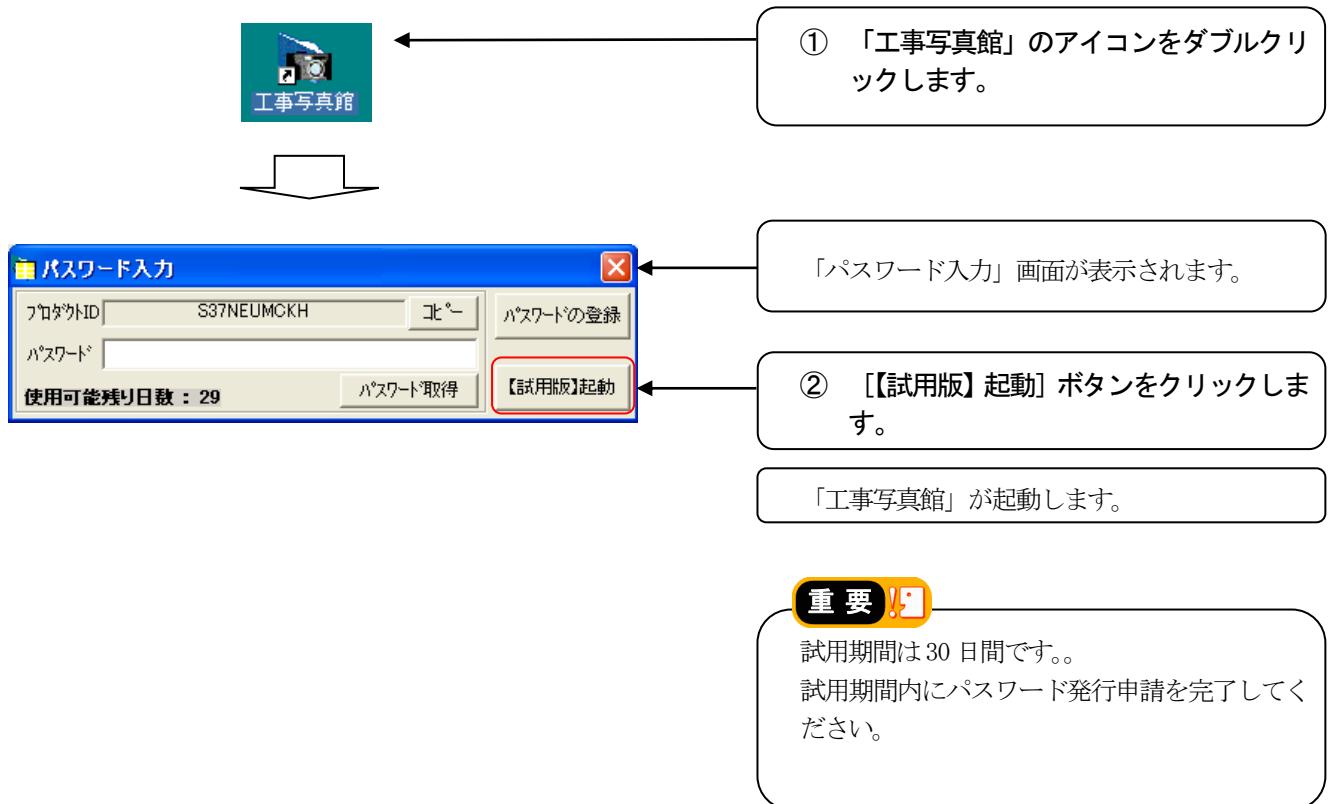
- ① いったん「工事写真館」を終了してログオフする。
- ② 管理者権限 (Administrators 権限) を持つユーザーにてログオンする。
詳しい説明は、「パスワードを入力する際の注意点」(P. 19) を参照する。
- ③ 「工事写真館」のアイコンを右クリックし、「管理者として実行」をクリックして起動。
- ④ 「パスワード入力」画面を表示させる。
- ⑤ パスワード登録を行う。

詳しい説明は、「パスワードの入力を行う」(P. 20) を参照する。

以降は、管理者権限 (Administrators 権限) を持たないユーザーで起動した場合でも「パスワード入力」画面は表示されず、正しく動作します。

試用版で動かしてみる

「工事写真館」をインストールすると、コンピュータのデスクトップに次のアイコンが表示されています。このアイコンが「工事写真館」のアイコンです。このアイコンから工事写真館を起動することができます。



パスワードの発行申請を行う

インターネットエクスプローラ（8 以上）を起動し、インターネット上からパスワード発行申請を行うために必要な「工事写真館パスワード発行システム」を起動します。

インターネットエクスプローラ 8 未満をご使用の場合は、Microsoft ホームページからアップデートした後、「工事写真館パスワード発行システム」を起動してください。

重要

インターネット上からの「工事写真館パスワード発行システム」は、「工事写真館」、または「工事写真館 バージョンアップ版」Ver5.0.4 以降をご購入いただいたお客様からご利用いただくことができます。



- ① 「工事写真館」のアイコンを右クリックし「管理者として実行」をクリックします。



「パスワード入力」画面が表示されます。

補足

[コピー] ボタンを使用することによりプロダクト ID をクリップボードにコピーできます。パスワード発行申請中にプロダクト ID を入力する時に、あらかじめコピーしておいたプロダクト ID を貼り付けることができます。

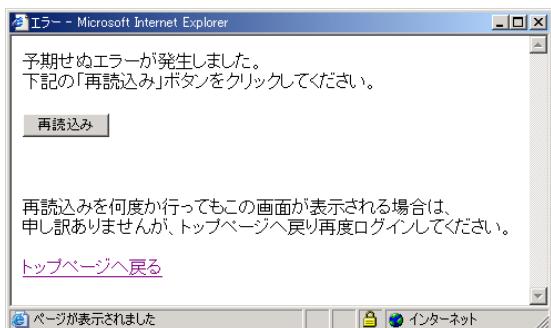
重要

「パスワード発行システム」をご利用できないお客様へ
Ver5.1 より前のバージョンをご使用の場合や、シリアル番号を紛失してしまった、またはメールアドレスがない等により当システムからパスワードの発行ができないお客様は、「パスワード発行申請書」（紙）をご利用ください。
「パスワード入力」画面の 10 桁のプロダクト ID をパスワード発行申請書に記入します。その他必要事項を記入し、送付先に FAX 送信します。3 営業日中にパスワードが記載された申請書が返送されます。返信されてきた申請書は、紛失しないよう大切に保管してください。

- ② [パスワード取得] ボタンをクリックします。

インターネットエクスプローラが立ち上がり、「工事写真館 パスワード発行システム」が起動します。表示されるガイドにしたがってパスワード発行申請を行い、パスワードを取得します。

重要!

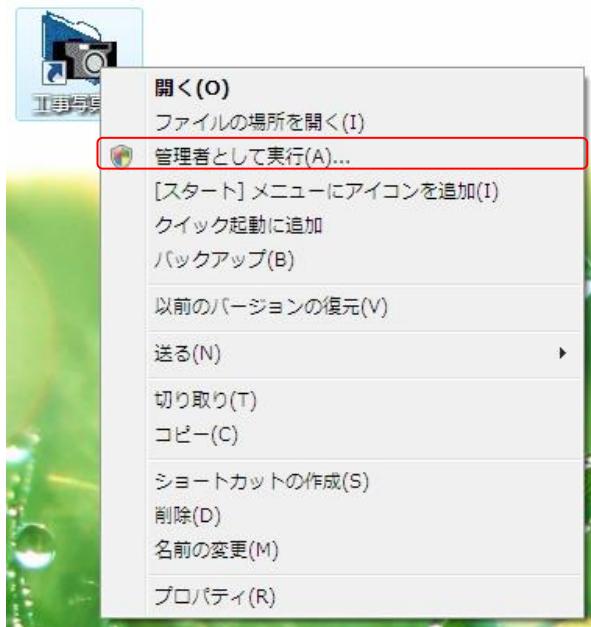


インターネットエクスプローラのバージョンによっては、「工事写真館 パスワード発行システム」使用中に左のようなエラーが表示されることがあります。このエラーが表示された場合には、Microsoft の WindowsUpdate を実行して、インターネットエクスプローラを最新の状態にした上でご使用ください。

パスワードを入力する際の注意点

パスワードを入力する際には、一定以上の権限を持つユーザーで実行する必要があります。

- ・起動時に管理者権限 (Administrators 権限) に昇格してから実行することが必要です。
- デスクトップのショートカットの右クリックメニューより、「管理者として実行」を選択してください。

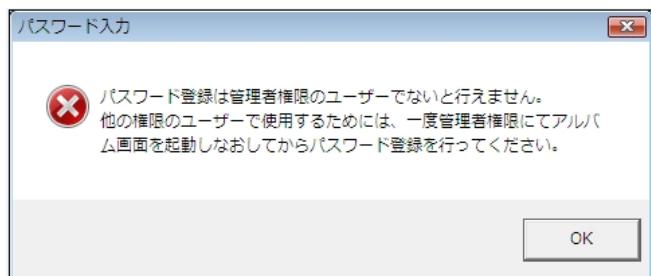


補足

「ユーザー アカウント制御」ダイアログが表示された場合は、[続行] ボタンをクリックしてください。

重要 !

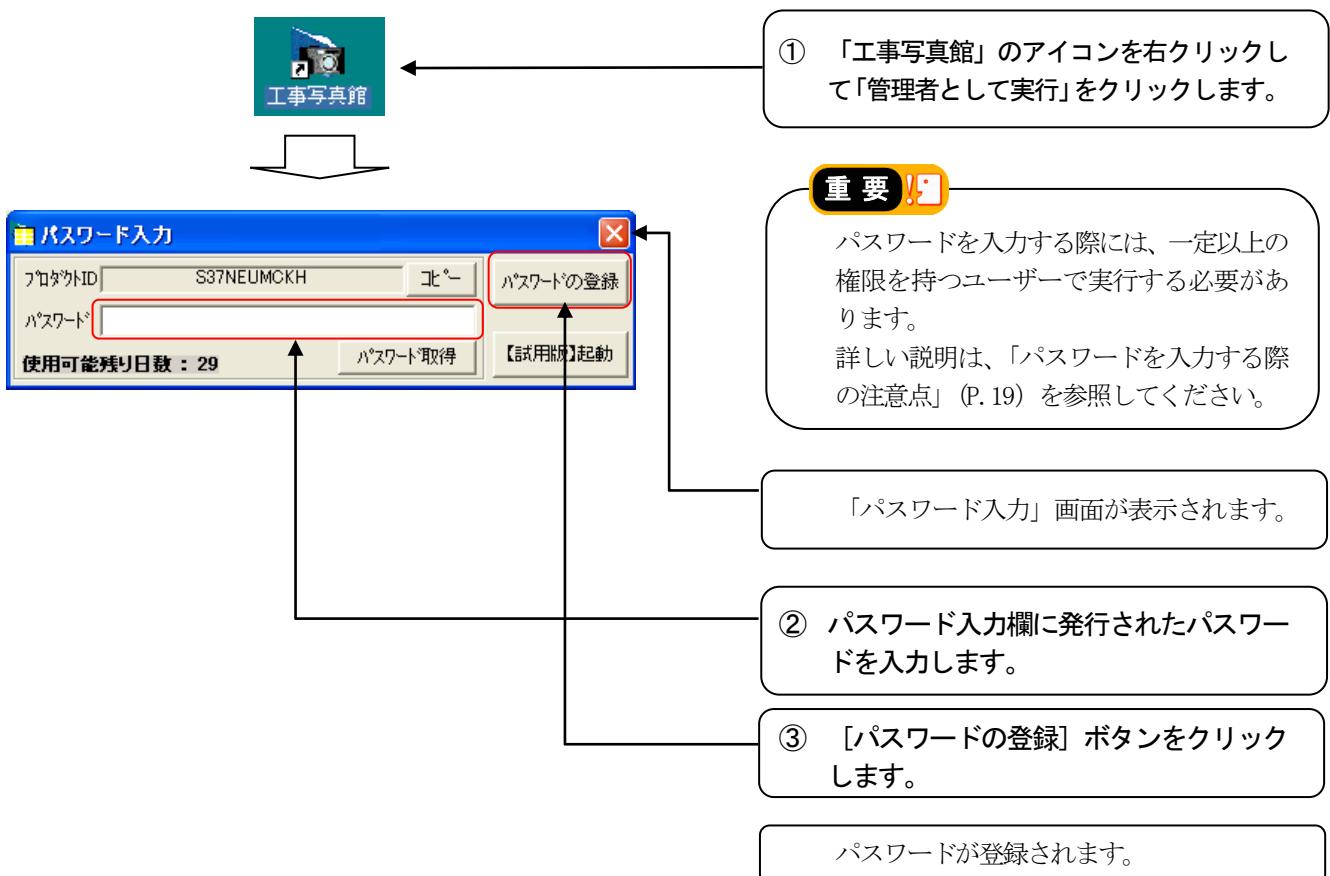
権限が足りない場合には、以下のようなエラーメッセージが表示されます。



必要な権限を持つユーザーでログインするか、権限の昇格を行ってから再度実行してください。

パスワードの入力を行う

「工事写真館」をインストールすると、コンピュータのデスクトップに次のアイコンが表示されています。このアイコンが「工事写真館」のアイコンです。このアイコンから工事写真館を起動することができます。

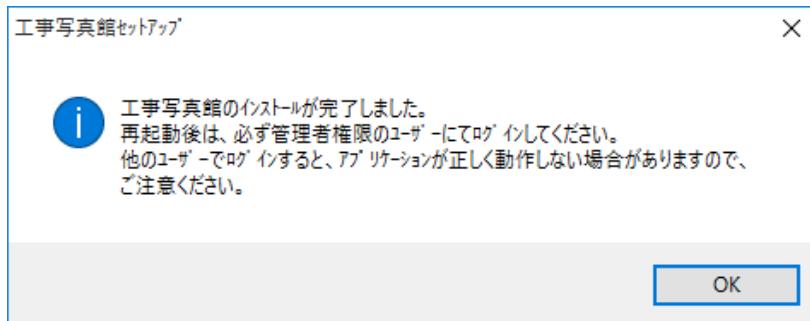


パスワード登録後、工事写真館を起動する際の注意点

工事写真館Ver6.1.x以降では、パスワード登録後の起動からはUsers権限のアカウントで利用することができます。

重要

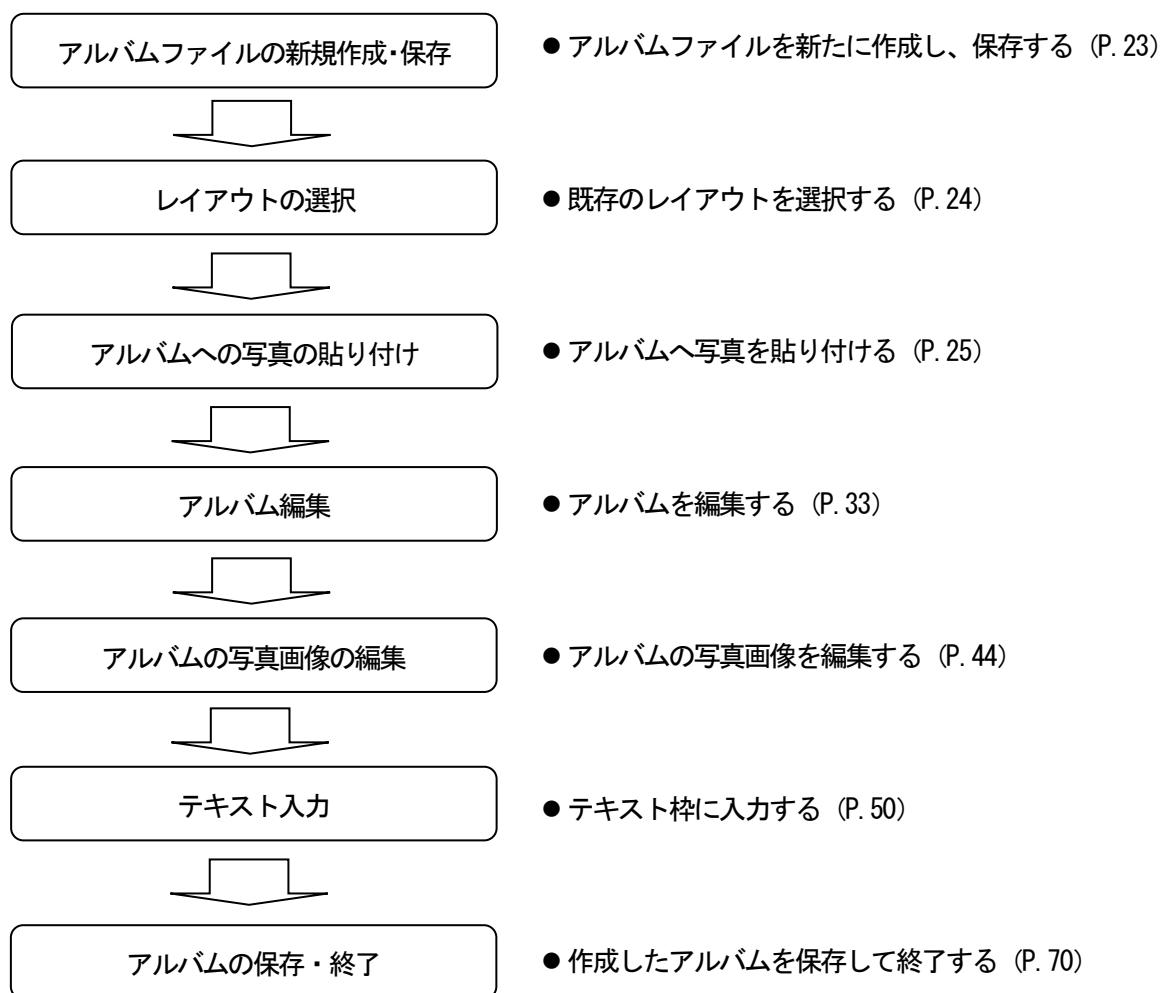
- 工事写真館のインストール/アンインストール時には、管理者権限(Administrators権限)が必要となります。
- あらかじめ管理者権限(Administrators権限)を持つユーザーアカウントを作成してログインの上、インストール/アンインストールを行ってください。
- インストール直後には以下のようないいメッセージが表示されます。



- インストールに伴う各種設定を完了させるため、再起動後は必ず管理者権限(Administrators権限)を持つユーザーにてログインしてください。
- 「工事写真館」をセットアップする前に、実行中のWindowsアプリケーションはあらかじめ終了してください。
- 「工事写真館」パスワード発行申請書をご用意ください。
- 以前より工事写真館で作成したユーザーデータ(レイアウト、用語辞書、工種分類フォルダ)を使用したい場合は、「作成したユーザーデータを使用する場合の注意点」(P.14)を参照の上、操作を行ってください

アルバムを作成する

操作の流れ



アルバムに関するその他操作

- 電子納品データからアルバムを作成する (P. 71)
- アルバム同士を結合する (P. 77)
- 旧バージョンのアルバム変換 (P. 76)

アルバムファイルを新たに作成し、保存する



① 「工事写真館」のアイコンをダブルクリックします。

「アルバム選択」画面が表示されます。

② [新規に空のアルバムを作成する] ボタンをクリックします。

補足

このチェックボックスのチェックを外すと次回起動時にこの画面は表示されません。

「新規アルバム作成」画面が表示されます。

③ アルバム名 (ファイル名) とアルバムの保存先を指定します。

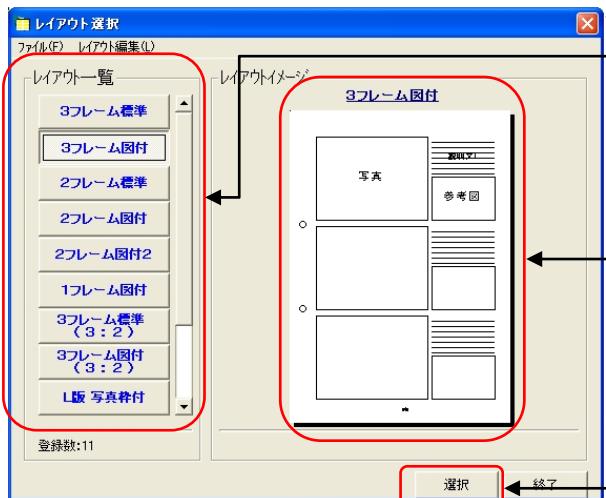
補足

工事写真館起動前に、エクスプローラでネットワークドライブの割り当てを行うことにより、ネットワークドライブの指定も可能です。

④ [保存] ボタンをクリックします。

指定フォルダにアルバムを保存し、「アルバムレイアウト選択」画面が表示されます。

既存のレイアウトを選択する

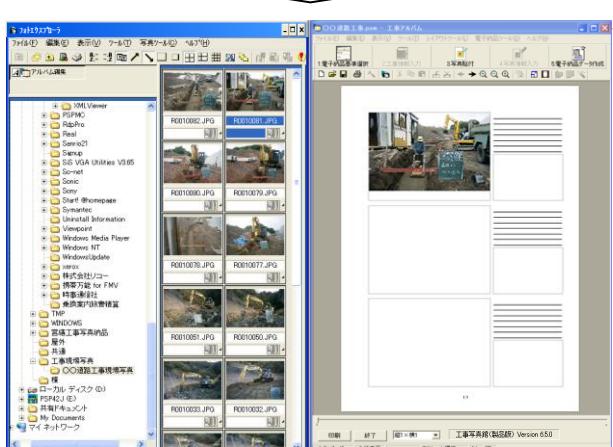


新規にアルバムを作成すると「レイアウト選択」画面が表示されます。

①「レイアウト一覧」から使用するアルバムレイアウトを選択します。

選択したレイアウトのイメージが画面右側に表示されます。

②「選択」ボタンをクリックします。

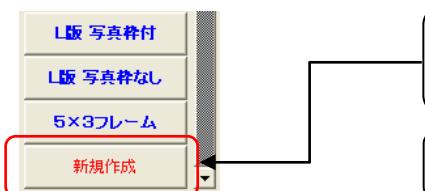


画面右側にアルバム画面が、画面左側にフォトエクスプローラーが表示されます。



新たにレイアウトを作成する

既存レイアウトの他に新たにレイアウトを作成することができます。



レイアウト一覧の一番下にある「新規作成」を選択し、「選択」ボタンをクリックします。

レイアウト作成画面が表示されます。

参照 ➤

詳しい操作方法は、「設定操作編」の「アルバムのレイアウトを作成する」(P. 1) を参照してください。

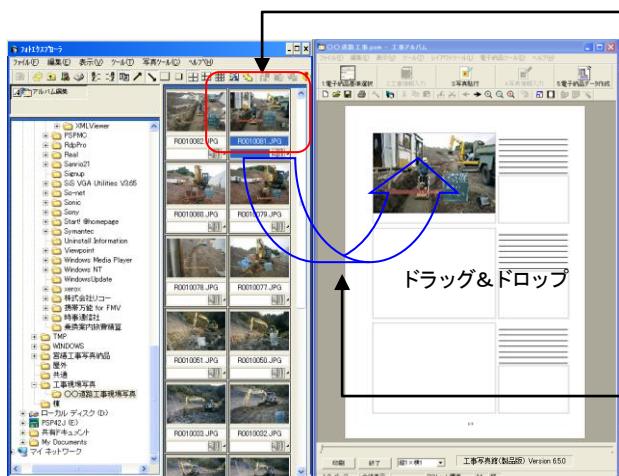
アルバムへ写真を貼り付ける

重要

平成18年1月版の国土交通省デジタル写真管理情報基準(案)にて、「写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。」(P.8)との記載があります。

電子納品データ作成時、準拠する基準に上記のような記載があった場合は、「工事写真館」にて写真を編集したり、他のソフトで編集した写真を「工事写真館」に貼り付けたりしないようご注意ください。

ドラッグ&ドロップにより貼り付ける



① アルバムに貼り付ける写真をフォトエクスプローラのサムネイル表示領域から選択します。

選択された写真(サムネイル)のファイル名表示領域が青で表示されます。

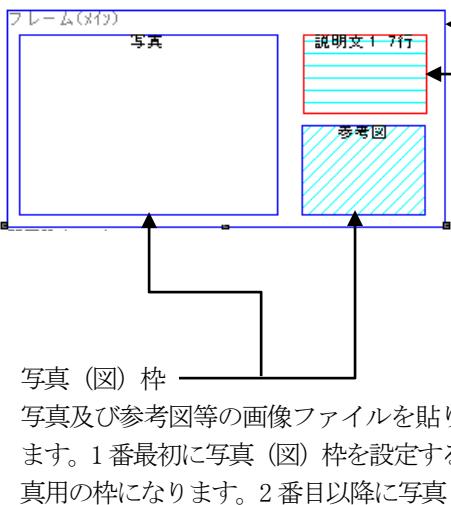
② そのまま選択した写真をドラッグし、アルバム画面の配置したいフレームの中の写真(図)枠にドロップして貼り付けます。

ドロップしたフレーム中の写真(図)枠に写真が貼り付きます。



フレーム・写真(図)枠とは

アルバムレイアウトのフレーム・写真(図)枠について説明します。



フレーム

アルバムを構成する単位で写真(図)枠・文字入力枠等の組合せで構成されます。

文字入力枠

文字等のテキストを入力する枠です。

参照

アルバムレイアウトの詳しい説明は、「設定操作編」の「アルバムのレイアウトを作成する」(P.1)を参照してください。

クリップボードの画像(写真)をアルバムに貼り付ける

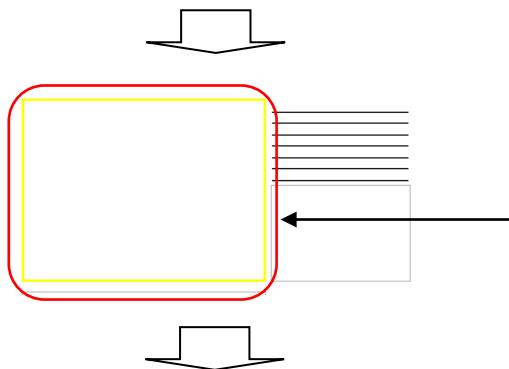
他のアプリケーションの画像データを、クリップボードを経由することで、工事写真館に貼り付けることができます。



① アルバムに貼り付ける画像(写真)をクリップボードにコピーします。

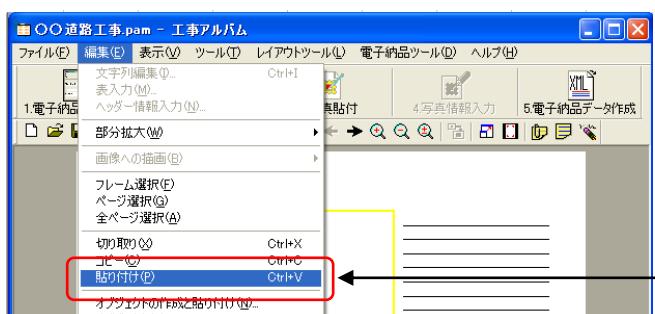
補足

クリップボードへのコピーの方法については、使用するアプリケーションの説明書を参照してください。(左の図はWindowsのペイントの例)

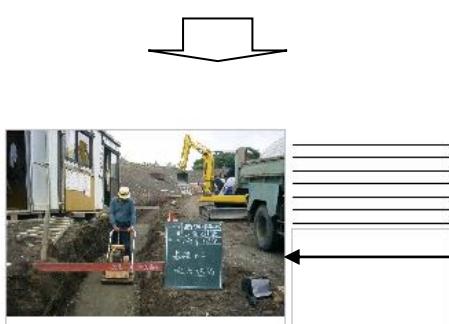


② 貼り付け先の写真(図)枠を選択します。

選択したフレームまたは写真(図)枠の外枠が黄色で表示されます。



③ アルバム画面の【編集】メニューから【貼り付け】を選択します。



クリップボードにコピーした画像(写真)が選択した写真(図)枠に貼り付きます。

他のアプリケーションのデータを貼り付ける

OLE 機能を備えたアプリケーション（例：Word、Excel 等）の場合、そのデータを写真（図）枠に貼り付けることができます。

重要

工事写真館上から起動したアプリケーションのデータは、終了時にキャンセル終了（最後の上書き保存時以降の変更を保存せずに終了）ができません。

また、アプリケーションによっては、終了時に保存確認のメッセージが表示されますが、この保存確認メッセージで保存する方（[はい] ボタンなど）をクリックすると、OLE データが正しく保存できない場合があります。

編集部分を保存たくない場合は以下の①～②を、終了時に保存確認のメッセージが表示される場合は以下の②～④の手順を行ってください。

- ① 各アプリケーション上のメニューから「元に戻す」の操作を実行する。
- ② アプリケーション終了前に、各アプリケーション上のメニューから「上書き保存」の操作を実行しておく。
- ③ アプリケーションを終了する。
- ④ 保存確認のメッセージが表示された場合には、[いいえ] ボタンをクリックする。
(②にてすでに上書き保存してあれば、[いいえ] を選択しても問題ない)

補足

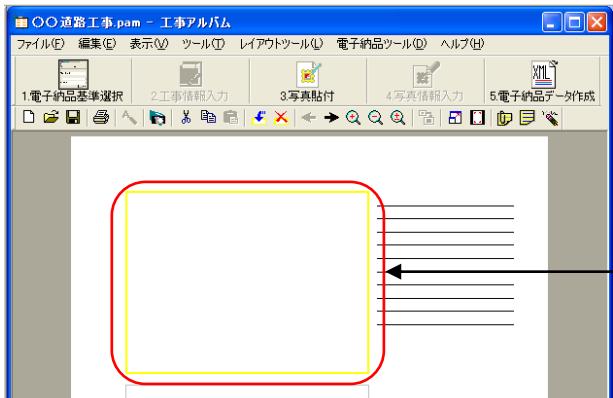
- ・ 写真（図）枠の大きさは、レイアウト作成操作でのみ設定可能です。必要に応じて貼り付けるファイルの縦横比に合わせた、写真（図）枠を作成しておいてください。
詳しい操作方法は、「設定操作編」の「写真の縦横比に合わせた写真（図）枠を設定する」（P. 22）を参照してください。
- ・ アプリケーションによっては、貼り付く範囲が自動的に決定されてしまう場合がありますので、ご注意ください。

既存のファイルを選択して貼り付ける

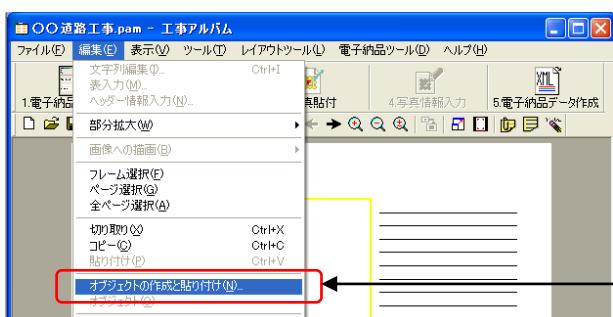
補足

以下の操作に従い既存のファイルを写真（図）枠に貼り付けると、貼り付けた時点で元のファイルとは別ファイルとして管理されます。

従って、写真館上からデータを編集しても写真館上で変更されますが、元のファイルは変更されることはありません。

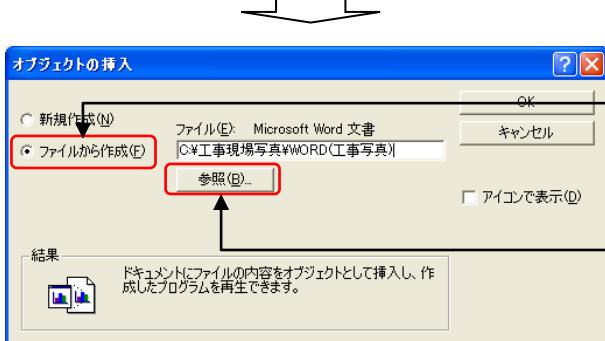


- ① アルバム画面よりオブジェクトを貼り付けたい写真（図）枠を選択します。



- ② アルバム画面の【編集】メニューから【オブジェクトの作成と貼り付け】を選択します。

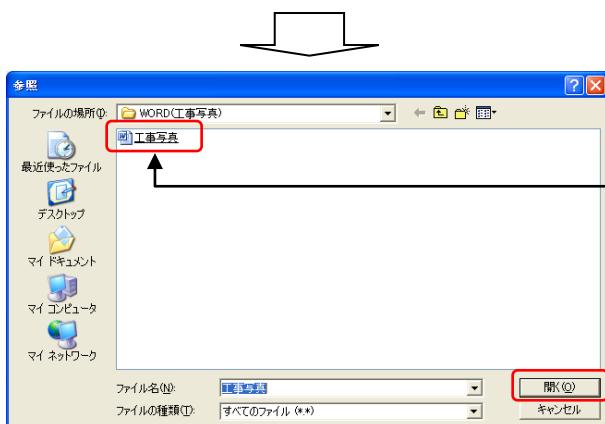
次ページ



「オブジェクトの挿入」画面が表示されます。

③ [ファイルから作成] を選択します。

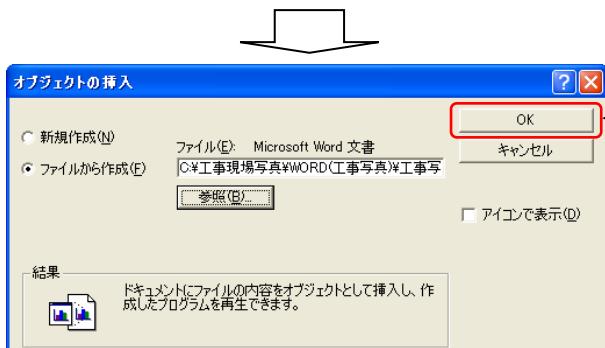
④ [参照] ボタンをクリックします。



「参照」画面が表示されます。

⑤ 貼り付けするファイルを選択します。

⑥ [開く] ボタンをクリックします。



「オブジェクトの挿入」画面に戻ります

⑦ [OK] ボタンをクリックします。

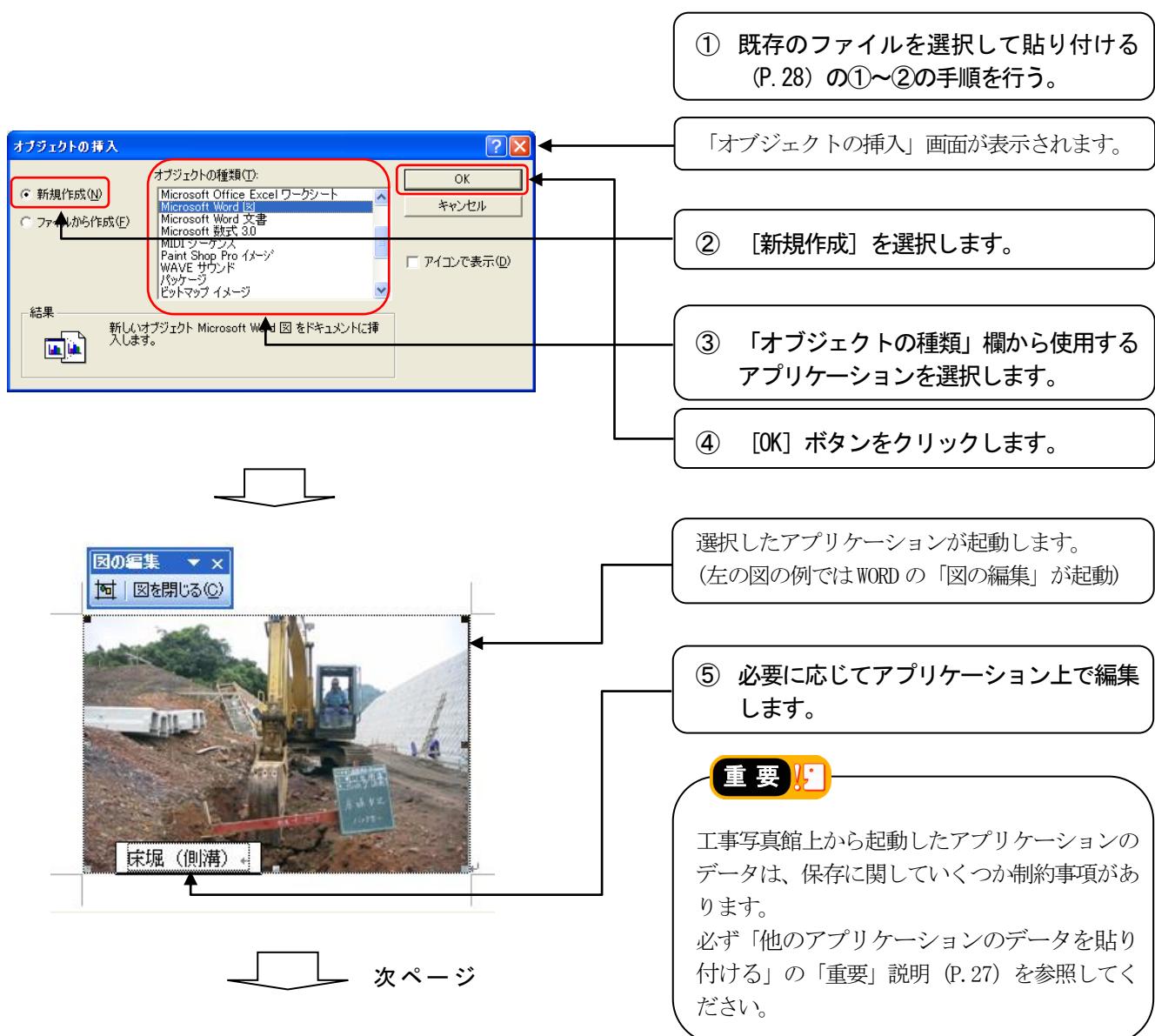
オブジェクトが選択した写真(図)枠に貼り付きます。

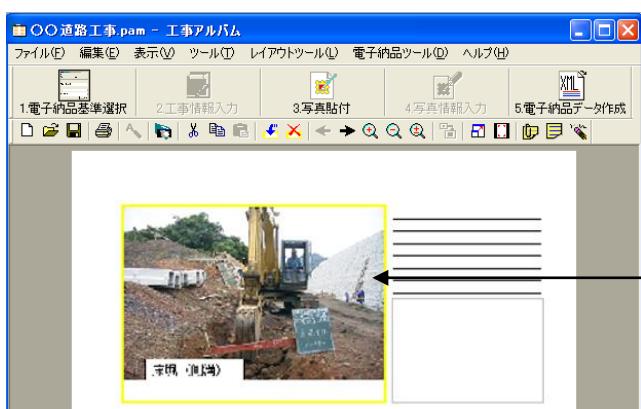


補足

- 貼り付け後の写真(図)枠は、実際と異なる粗い表示になったり、何も貼り付いてないよう見えます。これは処理を早くする為に簡易表示しています。拡大表示時、印刷時は問題ありません。
- OLE機能のないアプリケーションを選択した場合、貼り付けができない写真(図)枠にアイコンが表示されたり、貼り付けられないことを示すメッセージが表示されます。あらかじめOLE機能を持ったアプリケーションを選択してください。

アプリケーションを選択して新規のファイルに貼り付ける





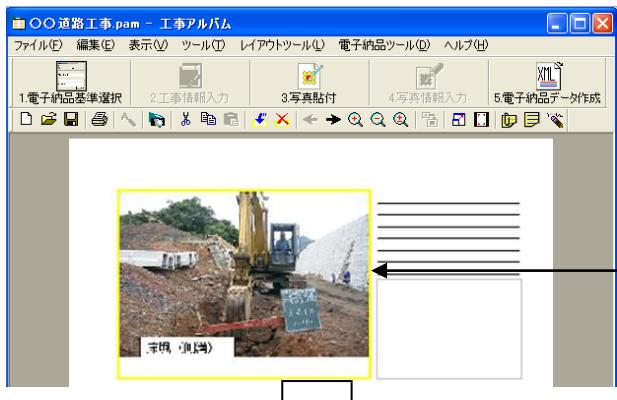
⑥ 起動したアプリケーションを終了します。

オブジェクトが選択した写真(図)枠に貼り付きます。

補足

- 貼り付け後の写真(図)枠は、実際と異なる粗い表示になったり、何も貼り付いてないよう見えます。これは処理を早くする為に簡易表示しています。拡大表示時、印刷時は問題ありません。
- OLE機能のないアプリケーションを選択した場合、貼り付けができない写真(図)枠にアイコンが表示されたり、貼り付けられないことを示すメッセージが表示されます。あらかじめOLE機能を持ったアプリケーションを選択してください。

貼り付けた後にアプリケーションを起動して編集する



- ① アルバム画面から、を編集する写真 (図) 枠を選択してダブルクリックします。

補足

上記操作は、アルバム画面のメニューより、[編集] から [オブジェクト] の [編集] または、[開く] を選択しても可能です。

写真 (図) 枠以外の枠やフレーム全体を選択している状態、または、OLE オブジェクトが貼り付いていない写真 (図) 枠では、[オブジェクト] メニューを選択できません。必ず OLE オブジェクトが貼り付けられている写真 (図) 枠を選択してください。



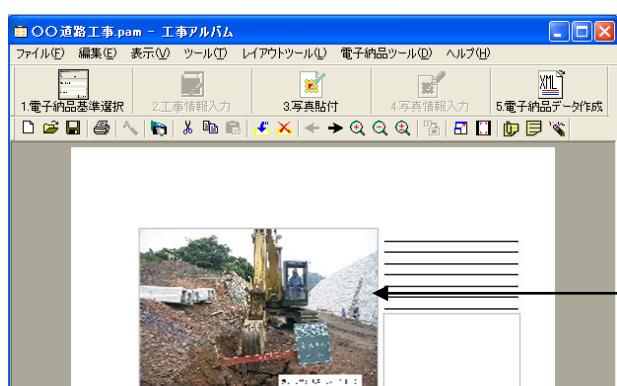
選択したオブジェクトのアプリケーションが起動し、ファイルが開きます。
(左の図はWORD ファイルの例)

- ② 必要に応じてアプリケーション上で編集します。

重要

工事写真館上から起動したアプリケーションのデータは、保存に関するいくつか制約事項があります。

必ず「他のアプリケーションのデータを貼り付ける」の「重要」説明 (P. 27) を参照してください。



- ③ 起動したアプリケーションを終了します。

選択した写真 (図) 枠に編集したオブジェクトが貼り付きます。

補足

- 貼り付け後の写真 (図) 枠は、実際と異なる粗い表示になったり、何も貼り付いてないように見えることがあります。これは処理を早くする為に簡易表示しています。拡大表示時、印刷時は問題ありません。
- OLE 機能のないアプリケーションを選択した場合、貼り付けができず写真 (図) 枠にアイコンが表示されたり、貼り付けられないことを示すメッセージが表示されます。あらかじめ OLE 機能を持ったアプリケーションを選択してください。

アルバムを編集する

作成済みのアルバムを編集する

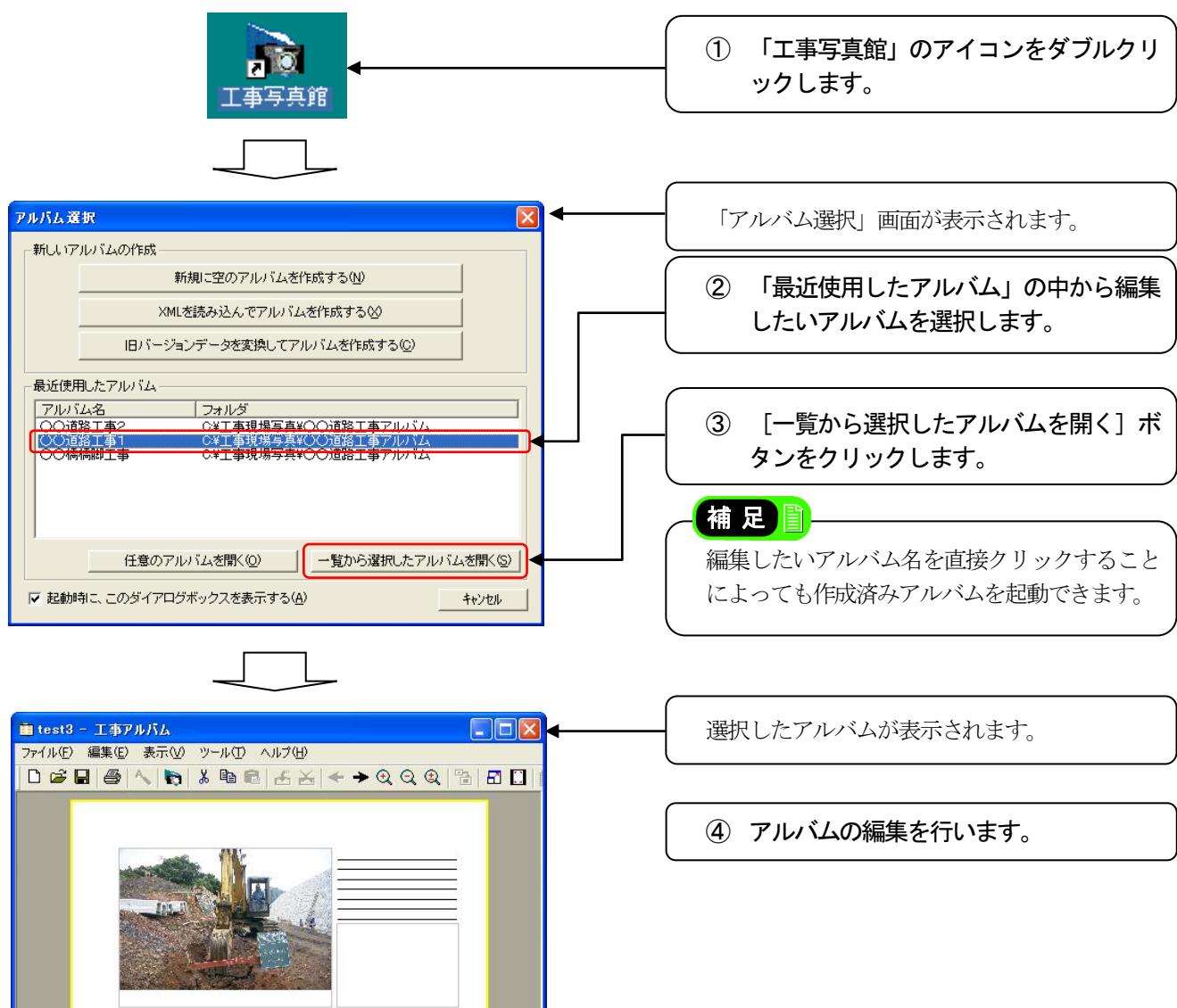
重要

作成済みのアルバムを編集するためには、アルバムの保存先が編集可能な状態であることが必要となります。

- ・プロテクトのかかった外部メディア、容量不足のディスク、読み取り専用になっているファイル等の場合、編集ができません。保存操作等を行った時にエラーメッセージが表示されます。保存先を編集可能な状態にしてから操作をやり直してください。
- ・CD-Rに書き込まれたアルバムは読み取り専用ファイルとなる為、編集できません。

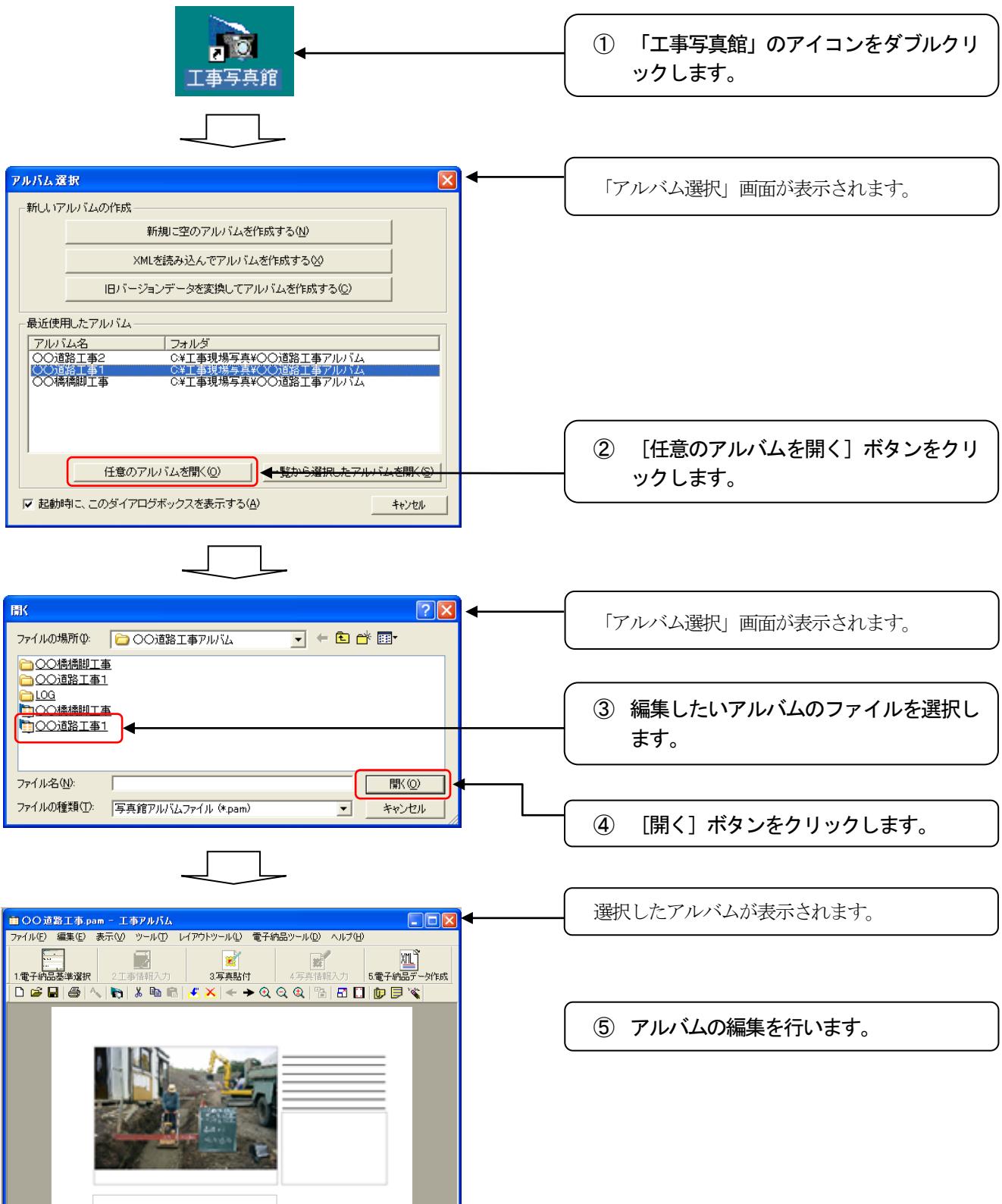
一覧から選択したアルバムを開く

「最近使用したアルバム」の中に編集したいアルバムがある場合は、以下の操作を行います。



ファイルを指定してアルバムを開く

「最近使用したアルバム」の中に編集したいアルバムがなかった場合は、以下の操作を行います。

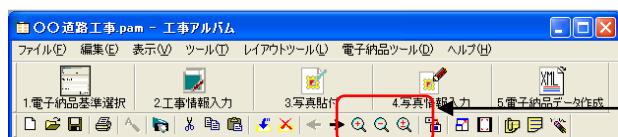


アルバムの表示サイズを変える



① アルバム画面の【表示】メニューから【ズーム】を選択します。

② 表示されるメニューから、【拡大】、【縮小】、【全体表示】、【倍率表示】、【ズームモード】、のいずれかを選択します。



補足

ツールバーの虫眼鏡アイコンからも表示サイズを変更することができます。

選択した表示モード（倍率）でアルバムが表示されます。

補足

【ズームモード】を選択すると虫眼鏡カーソルが表示されます。マウスの左クリックにより縮小表示、右クリックにより拡大表示します。

アルバムのページを変える



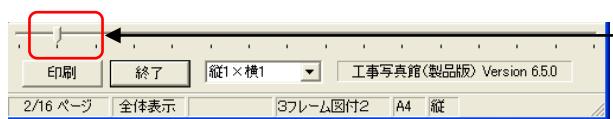
① アルバム画面の【表示】メニューから、【前ページ】または【次ページ】を選択します。

【前ページ】を選択すると前のページを表示します。【次のページ】を選択すると次のページを表示します。



補足

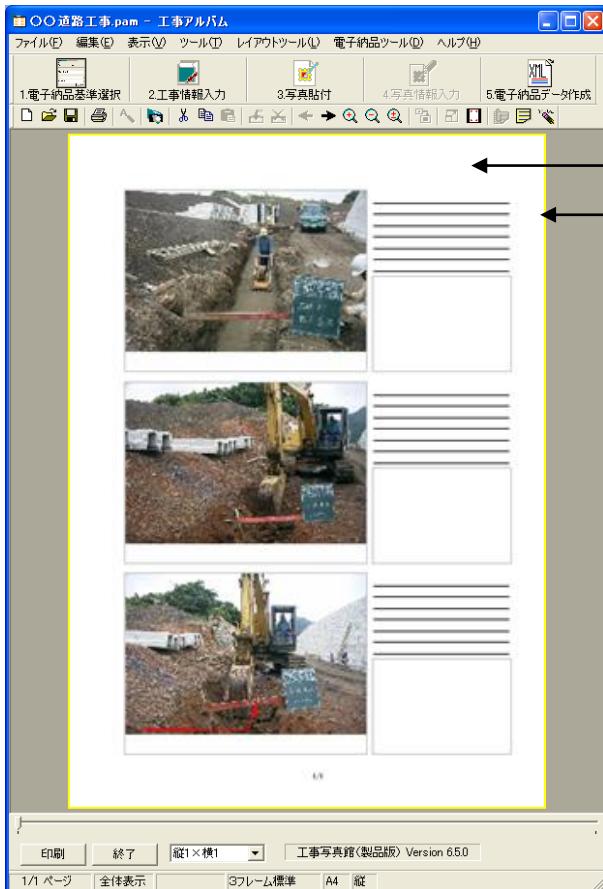
ツールバーの【←】【→】アイコンからもページを変えることができます。



補足

アルバム画面下のスライダーバーをクリックし、そのまま左右にドラッグすることによってもページを変えることができます。

空白のページを挿入する



① アルバム画面から挿入したいページの空白部分（フレーム枠の外の部分）をクリックします。

選択したページの外枠が黄色で表示されます。



② アルバム画面の【編集】メニューから、
[ページ挿入] を選択します。

選択したページの前に、新たなページが挿入されます。

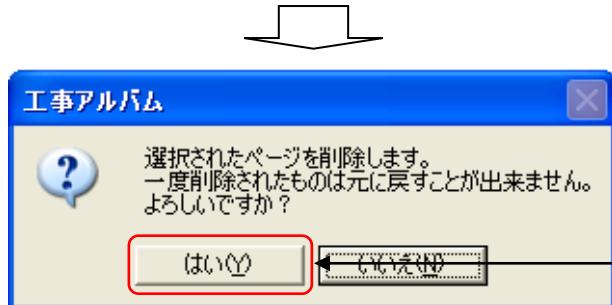
ページを削除する



① アルバム画面から挿入したいページの空白部分（フレーム枠の外の部分）をクリックします。

選択したページの外枠が黄色で表示されます。

② アルバム画面の【編集】メニューから、[ページ削除] を選択します。

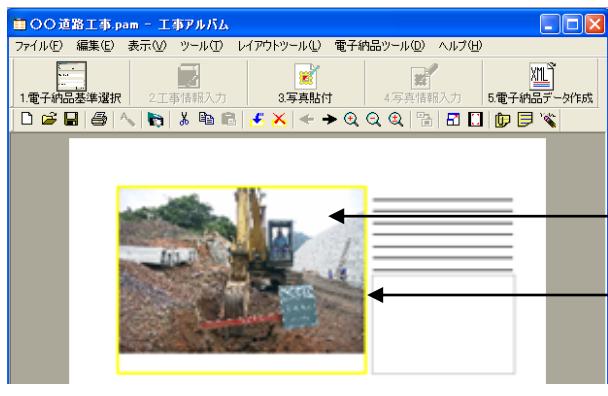


削除確認メッセージが表示されます。

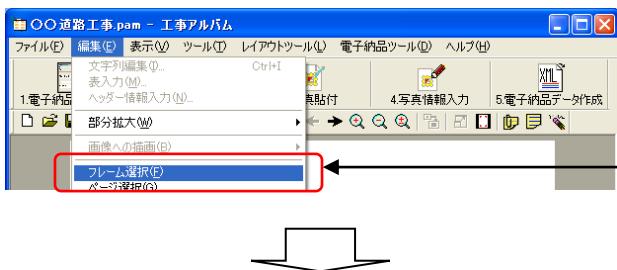
③ 「はい」ボタンをクリックします。

選択したページが削除され、それ以降のページが順次繰り上がります。

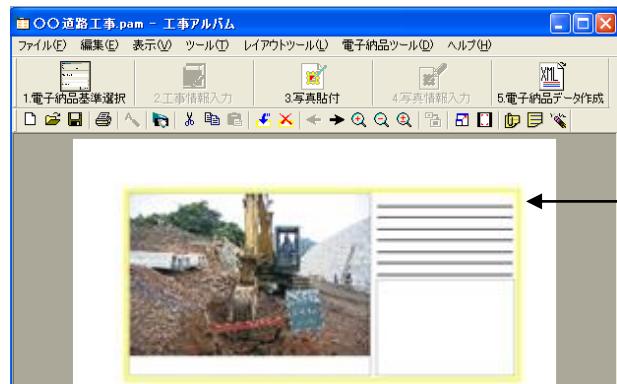
フレームを選択する



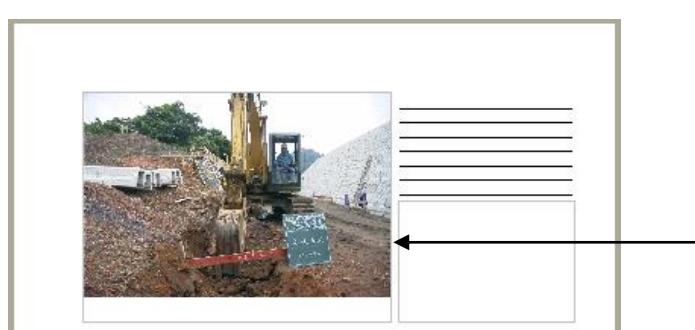
① 選択したいフレーム内のいずれかの場所をクリックします。



② アルバム画面の【編集】メニューから、[フレーム選択] を選択します。

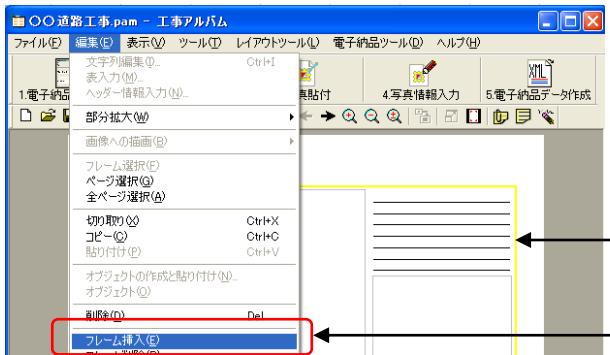


選択範囲が枠からフレームに変わり、フレーム全体が黄色い枠線で表示されます。



補足
枠と枠の隙間をクリックすることにより直接フレームを選択できます。

空白のフレームを挿入する



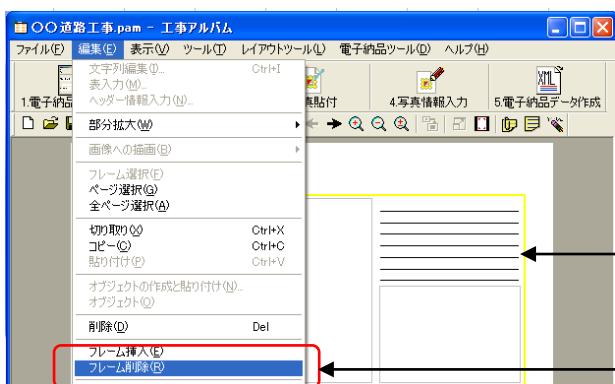
① アルバム画面から、挿入したい場所のフレームを選択します。

選択したフレームの外枠が黄色で表示されます。

② アルバム画面の【編集】メニューから、【フレーム挿入】を選択します。

選択したフレームの前に、新たなフレームが挿入されます。

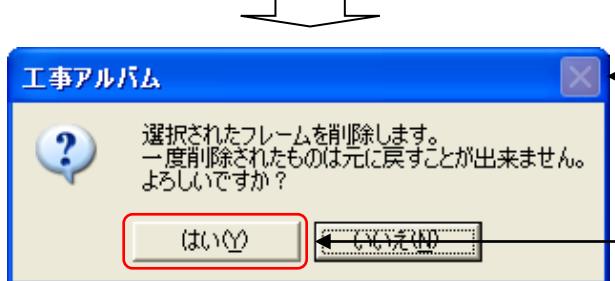
フレームを削除する



① アルバム画面から、挿入したい場所のフレームを選択します。

選択したフレームの外枠が黄色で表示されます。

② 【任意のアルバムを開く】ボタンをクリックします。



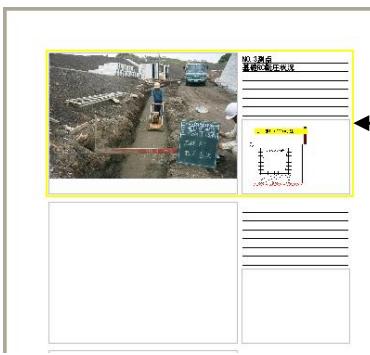
「アルバム選択」画面が表示されます。

③ 【はい】ボタンをクリックします。

選択したフレームが削除され、それ以降のフレームが順次繰り上がります。

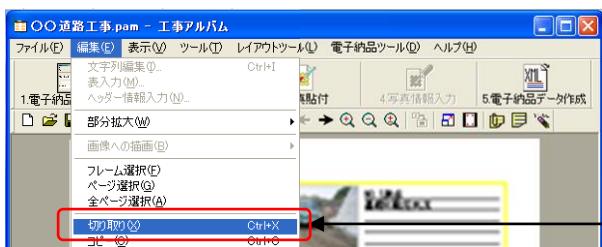
フレーム・写真(図)・テキストを移動する

左側の説明図は、フレームを例としています。



① アルバム画面から、移動したいフレームまたは写真(図)枠、テキスト枠を選択します。

選択したフレームまたは写真(図)枠、テキスト枠の外枠が黄色で表示されます。



② アルバム画面の【編集】メニュー、または右クリックメニューから【切り取り】を選択します。

③ 移動先のフレームまたは写真(図)枠、テキスト枠を選択します。

選択したフレームまたは写真(図)枠、テキスト枠の外枠が黄色で表示されます。



④ アルバム画面の【編集】メニュー、または右クリックメニューから【貼り付け】を選択します。

フレームまたは写真(図)、テキストが移動します。

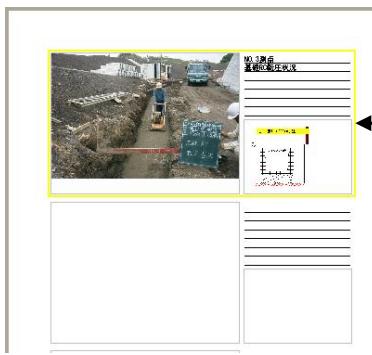


補足

- 写真情報は、写真(図)枠単位で移動しません。
フレーム単位では移動します。
写真情報を他のフレームへコピーする方法は、「写真情報を他のフレームにコピーする」(P. 97)を参照してください。
- OLE機能は、フレーム・写真(図)枠単位でいざれでも移動します。

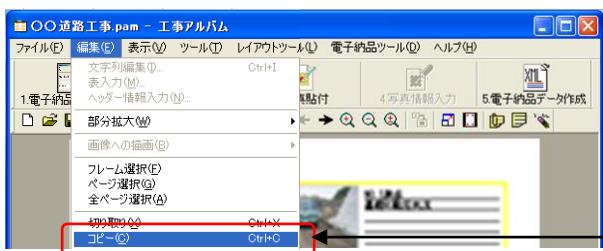
フレーム・写真(図)・テキストをコピー、貼り付けする

左側の説明図は、フレームを例としています。



① アルバム画面から、コピーしたいフレームまたは写真(図)枠、テキスト枠を選択します。

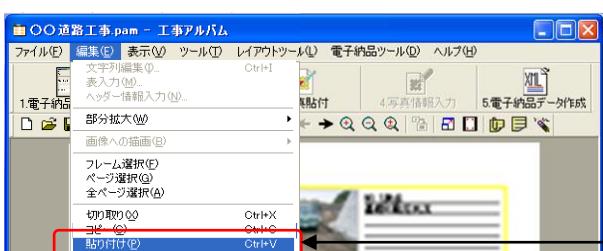
選択したフレームまたは写真(図)枠、テキスト枠の外枠が黄色で表示されます。



② アルバム画面の【編集】メニュー、または右クリックメニューから【コピー】を選択します。

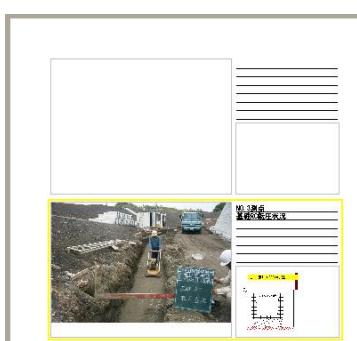
③ コピー先のフレームまたは写真(図)枠、テキスト枠を選択します。

選択したフレームまたは写真(図)枠、テキスト枠の外枠が黄色で表示されます。



④ アルバム画面の【編集】メニュー、または右クリックメニューから【貼り付け】を選択します。

フレームまたは写真(図)、テキストが移動します。

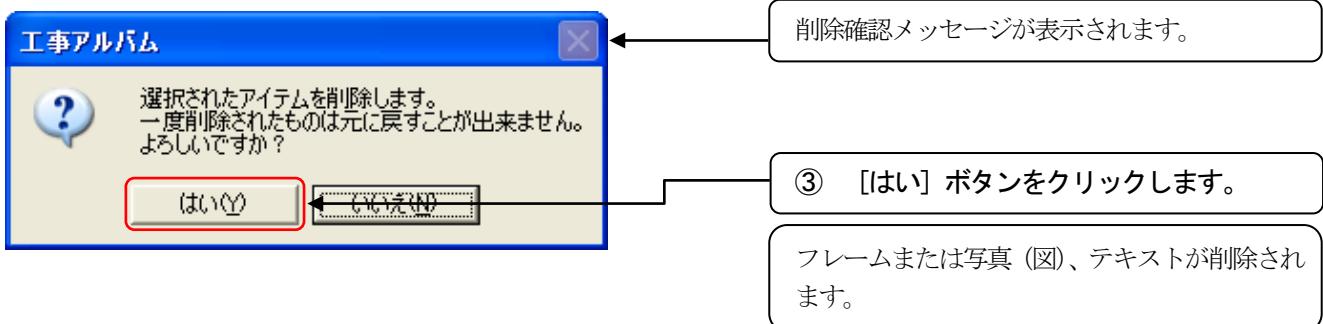
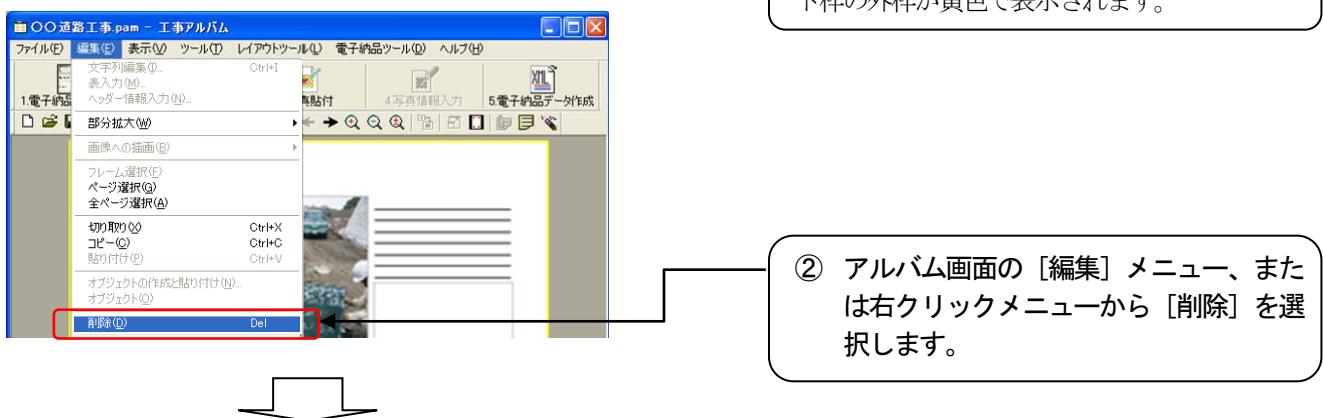
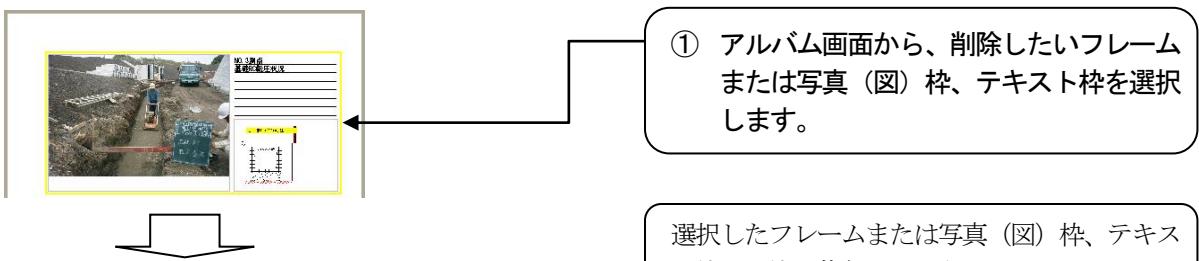


補足

- ・写真情報を、写真(図)枠単位で移動しません。
フレーム単位では移動します。
写真情報を他のフレームへコピーする方法は、「写真情報を他のフレームにコピーする」(P. 97) を参照してください。
- ・OLE機能は、フレーム・写真(図)枠単位でいざれでも移動します。

フレーム・写真(図)・テキストを削除する

左側の説明図は、フレームを例としています。



補足

写真情報は削除されません。

【編集】メニューから【写真情報クリア】の操作を行って削除してください。

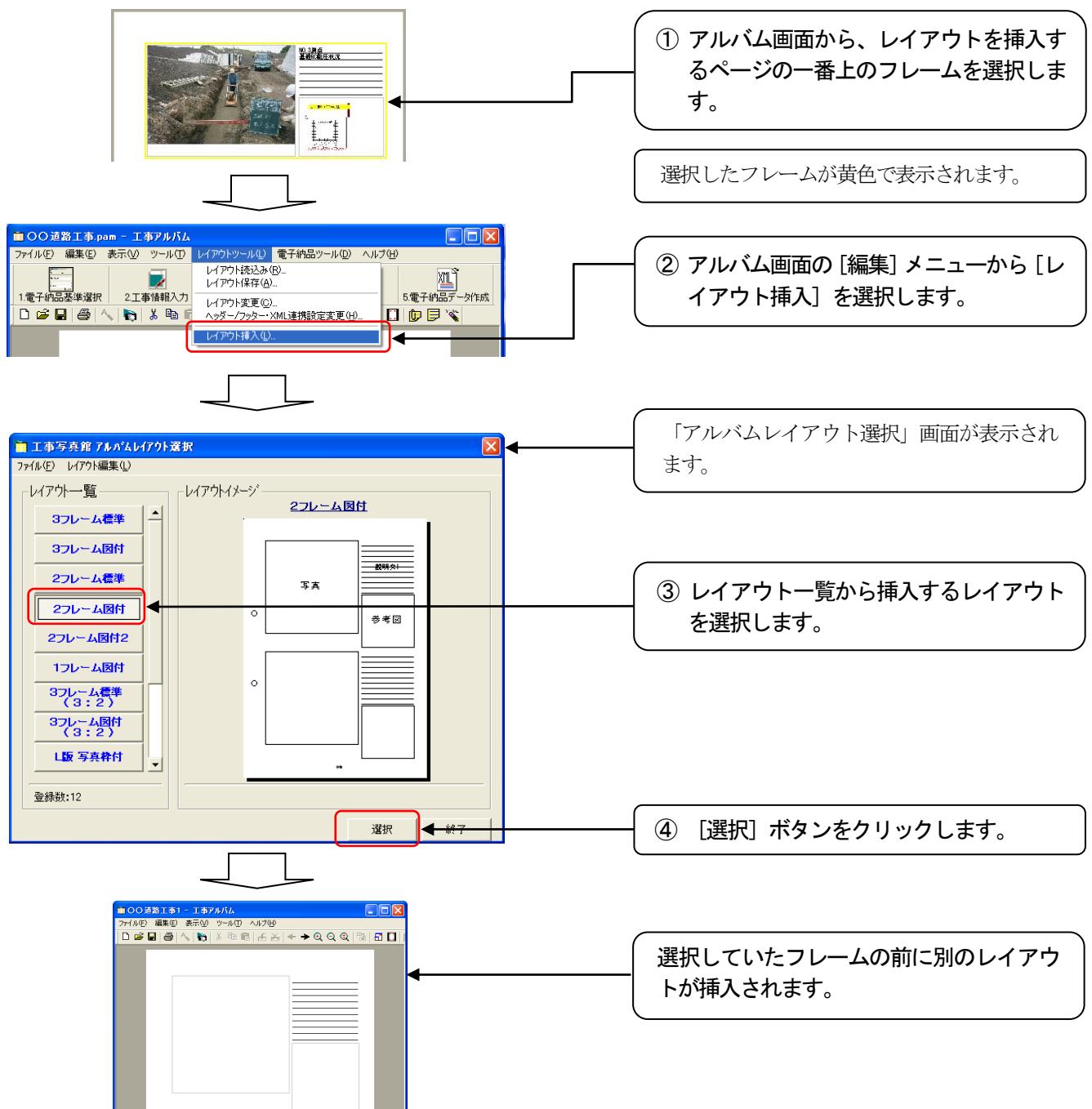
参照

- この操作では、フレームまたは写真(図)枠、テキスト枠に貼り付けられた写真(図)・テキストのみが削除されます。
- それ以降のフレームが順次繰り上がることはあります。後のフレームを順次繰り上げたい場合は、「フレームを削除する」(P.39)を参照してください。
- ページ単位での削除をする場合には、「ページを削除する」(P.37)を参照してください。

アルバムに別レイアウトを挿入する

重要

- 用紙サイズの異なるレイアウトは挿入できません。
- 「ヘッダー作成」画面で作成したヘッダーを使用したレイアウトは、同じヘッダーを使用したレイアウト同士でない限りレイアウト挿入できません。
- ヘッダーのないレイアウトと、「ヘッダー作成」画面で作成していないヘッダーを使用したレイアウト間では、レイアウト挿入は自由におこなえます。



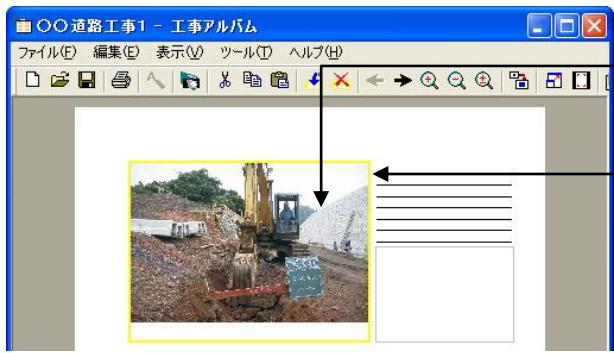
アルバムの写真画像を編集する

重要

平成18年1月版の国土交通省デジタル写真管理情報基準(案)にて、「写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。」(P.8)との記載があります。

電子納品データ作成時、準拠する基準に上記のような記載があった場合は、「工事写真館」にて写真を編集したり、他のソフトで編集した写真を「工事写真館」に貼り付けたりしないようご注意ください。

写真の一部を拡大する



- ① 写真の一部を拡大する写真（図）枠をクリックして選択します。

選択した写真（図）枠が黄色で表示されます。

補足

- 写真（図）枠以外の枠や、フレーム全体を選択している状態では、[部分拡大] メニューを選択できません。
- [部分拡大] メニューを選択していても、矩形指定前に枠を移した場合には、部分拡大機能は解除されてしまいます。再度選択しなおしてください。

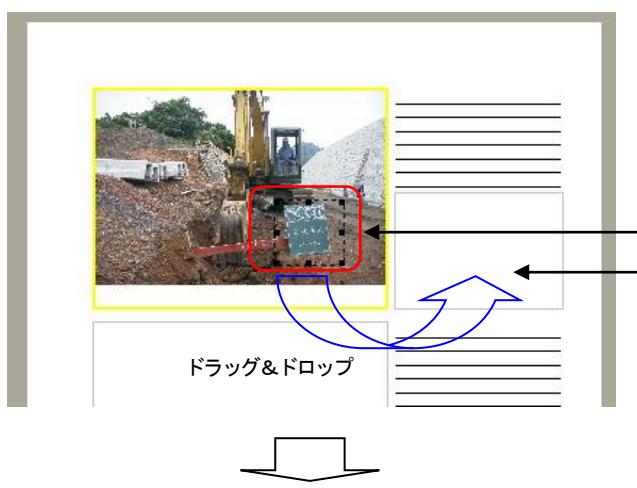


- ② アルバム画面の [編集] メニューから [部分拡大] - [範囲指定] を選択、またはツールバーの、[部分拡大] ボタンをクリックします。

- ③ 写真の中の拡大したいエリアをマウスを使って矩形指定します。

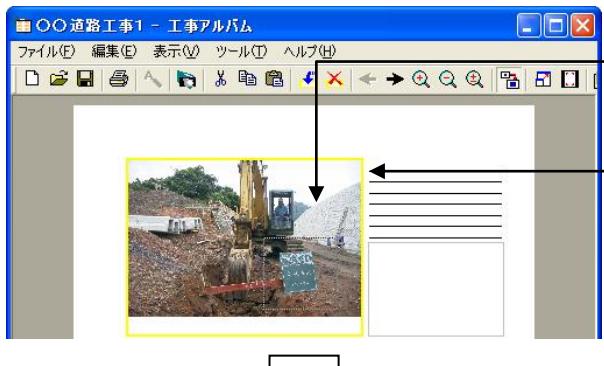
指定されたエリアが点線で表示されます。

- ④ 指定したエリアをドラッグし、拡大写真を貼り付けたい写真（図）枠にドロップします。



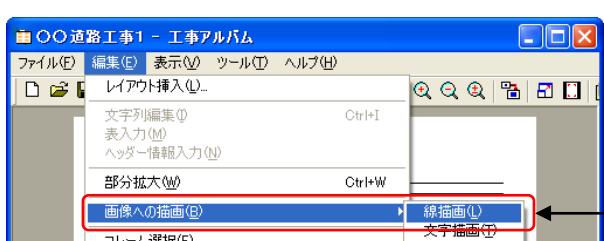
- 選択した写真（図）枠に拡大写真が貼り付きます。

写真上に線を記入する



① 写真上に線を記入する写真(図)枠をクリックして選択します。

選択した写真(図)枠が黄色で表示されます。



② アルバム画面の[編集]メニューから[画像への描画] - [線描画]を選択します。



「線描画」画面が表示されます。

③ 「線描画」画面から線の種類、太さ、色を指定します。

④ 線の始点でマウスをクリックし、ドラッグして線を描きます。

⑤ 線の終点でクリックし、続けてドラッグすると連続線が描かれます。
連続線を終了させる場合は、ダブルクリックします。



次ページへ

補足

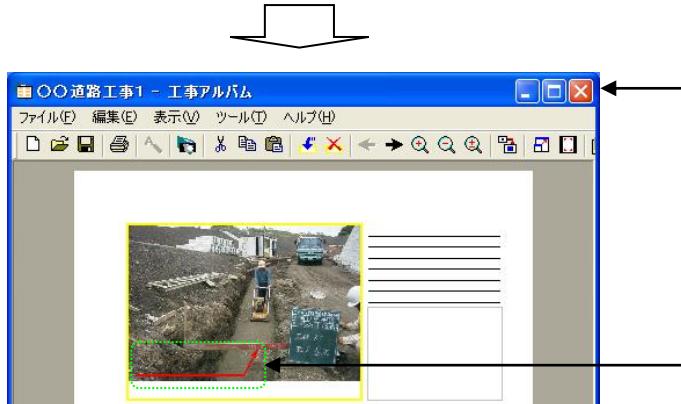
- ダブルクリックにより線描画を終了させる前であれば、途中から線の種類、太さ、色を変更することができます。
- 連続線を描画中に、「線描画」画面の「編集」メニューから「元に戻す」を選択すると、クリック前の状態に戻ります。
ダブルクリックにより確定後は、「元に戻す」機能は使用できません。
- 「線描画」画面の「ファイル」メニューから「初期画像」を選択すると、「線描画」画面を開いたときの状態に戻ります。



⑥ 線描画終了後、「線描画」画面の [OK] ボタンをクリックします。

補足

いったん「線描画」画面を終了した場合は、それ以前の状態には戻せません。
描画前に戻す場合には、再度写真の貼り付け作業を行わなければなりませんので、ご注意ください。



「線描画」画面が終了し、アルバム画面に戻ります。

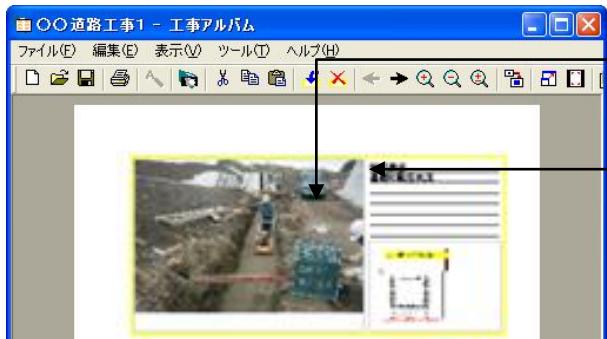
アルバムの写真上に線が描かれます。



「線描画」画面の説明

- 線の種類 リストボックスから線の種類を選択します。
- 線の幅 リストボックスから線の幅を指定します。
- 線の色 クリックすると8色パレットが表示されます。パレットから線の色を選択します。

写真上に文字を記入する



① 写真上に文字を記入する写真(図)枠をクリックして選択します。

選択した写真(図)枠が黄色で表示されます。



② アルバム画面の[編集]メニューから[画像への描画]-[文字描画]を選択します。



「文字描画」画面が表示されます。

③ 「文字描画」画面から文字のフォント、サイズ、色等を指定します。

④ テキスト入力欄に文字を記入します。

マウスポインタ上に入力した文字が表示されます。

⑤ マウスをドラッグし、写真上の文字の位置を指定し、ダブルクリックします。

マウスをダブルクリックした位置で文字が確定されます。

次ページへ

補足

「文字描画」画面の[ファイル]メニューから[初期画像]を選択すると、「文字描画」画面を開いたときの状態に戻ります。

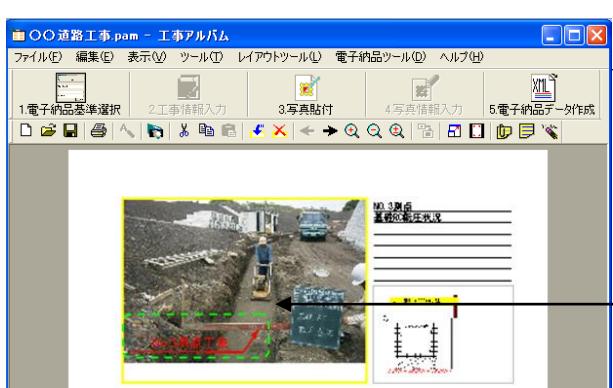


⑥ 文字描画終了後、「文字描画」画面の [OK] ボタンをクリックします。

補足

いったん「文字描画」画面を終了した場合は、それ以前の状態には戻せません。

描画前に戻す場合には、再度写真の貼り付け作業を行わなければなりませんので、ご注意ください。



「文字描画」画面を終了し、アルバム画面に戻ります。

アルバムに文字が描画されます。

「文字描画」画面の説明

文字の種類
リストボックスから文字の種類を選択します。



文字の大きさ

リストボックスから文字の大きさを指定します。

ボールド

文字をボールドにします。

イタリック

文字をイタリックにします。

文字の色

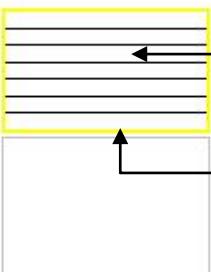
クリックすると8色パレットが表示されます。パレットから文字の色を選択します。

テキスト枠に入力する

用語辞書から用語を選んでテキスト枠に入力する

重要

用語辞書にはあらかじめ用語を登録する必要があります。
詳しくは、「用語辞書を編集する」(P. 65)を参照してください。



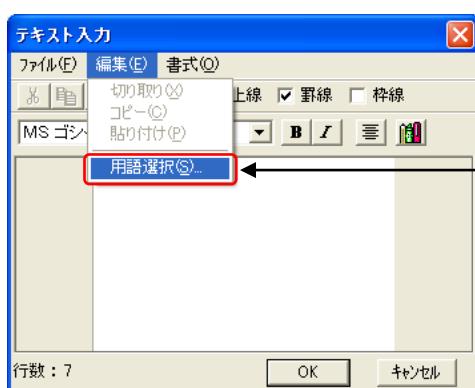
① アルバム画面から、テキストを入力したいテキスト枠を選択します。

選択したテキスト枠が黄色で表示されます。



② アルバム画面の【編集】メニューから【文字列編集】を選択します。

「テキスト入力」画面が表示されます。



補足

- テキスト枠をダブルクリックしても「テキスト入力」画面が表示されます。
- アルバム画面上で罫線表示があっても、「テキスト入力」画面上では罫線は表示されません。テキスト入力完了後、アルバム画面に戻ると罫線は表示されます。

③ 「テキスト入力」画面の【編集】メニューから【用語選択】を選択します。

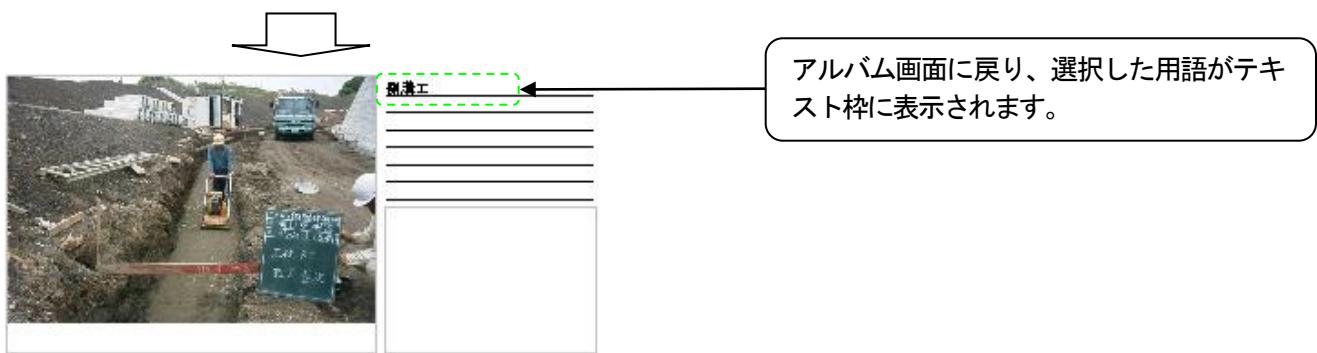
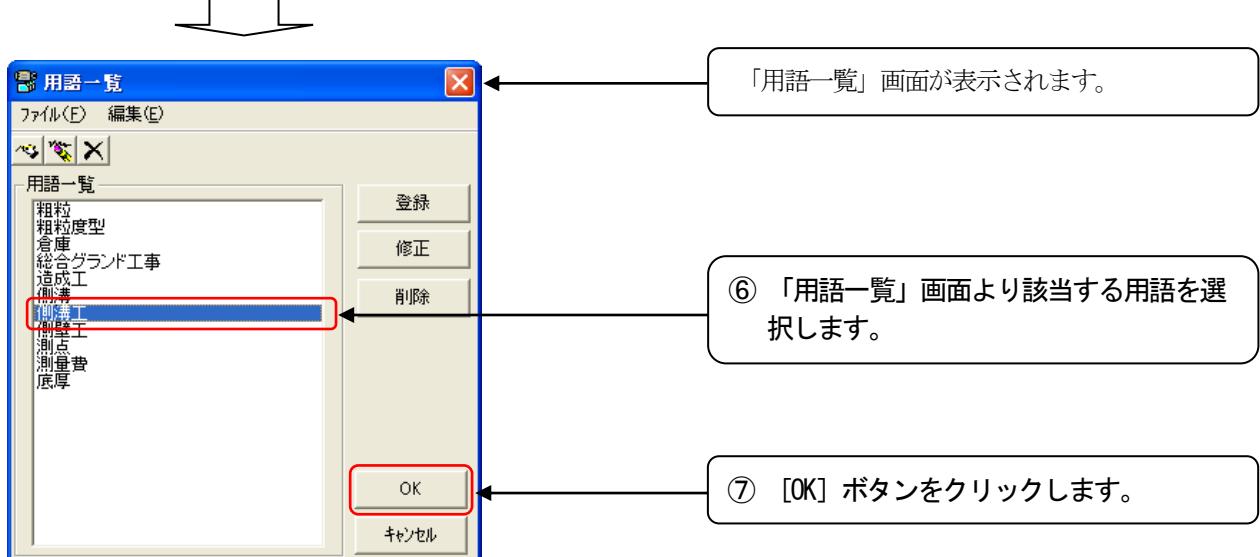


「用語選択」画面が表示されます。

④ リストボックスから用語のカテゴリー(業種等)を選択します。

⑤ 検索したい用語の先頭文字に相当する[50音]ボタン(あ~わ)をクリックします。

次ページへ

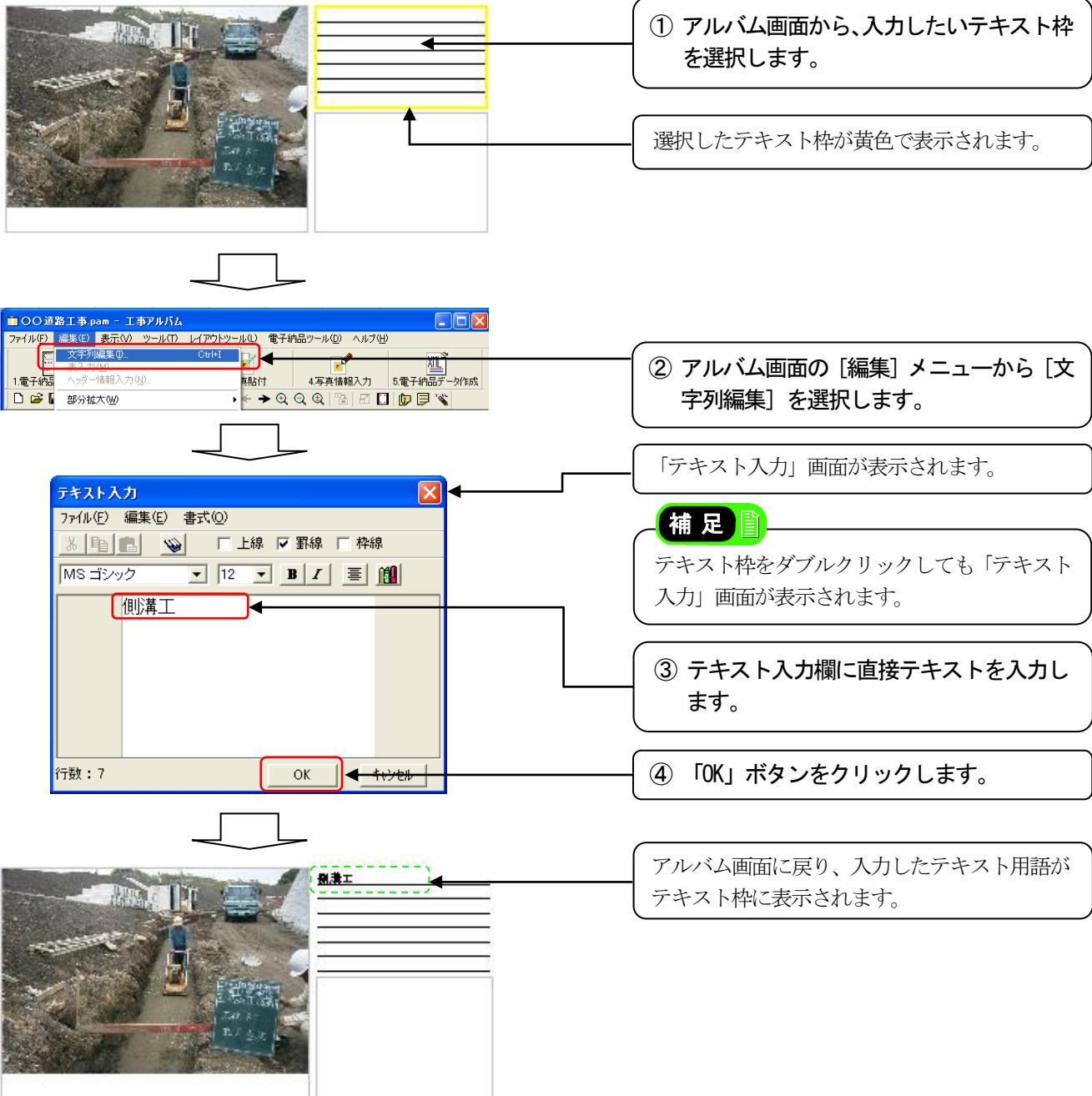


補足

- ・[キャンセル] ボタンをクリック、または「テキスト入力」画面右上の「×」をクリックすると、入力したテキストを保存せずにアルバム画面に戻ります。
- ・テキスト枠として設定された行数以上のテキストを入力した場合は、右のメッセージが表示されます。[OK] をクリックすると、設定された行数以上のテキストはアルバム画面に表示されませんが、再度「テキスト入力」画面を起動すると再編集できます。[キャンセル] をクリックすると、「テキスト入力」画面に戻ります。そのまま再編集できます。

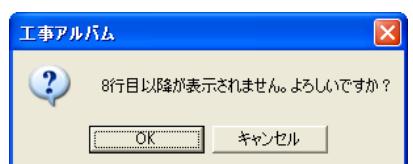


テキスト枠に直接テキストを入力する

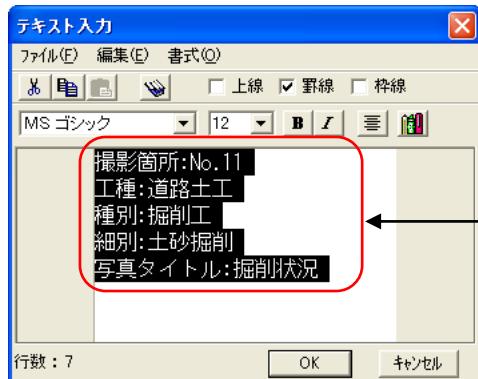


補足

- ・[キャンセル] ボタンをクリック、または「テキスト入力」画面右上の「×」をクリックすると、入力したテキストを保存せずにアルバム画面に戻ります。
- ・テキスト枠として設定された行数以上のテキストを入力した場合は、右のメッセージが表示されます。[OK] をクリックすると、設定された行数以上のテキストはアルバム画面に表示されませんが、再度「テキスト入力」画面を起動すると再編集できます。[キャンセル] をクリックすると、「テキスト入力」画面に戻ります。そのまま再編集できます。



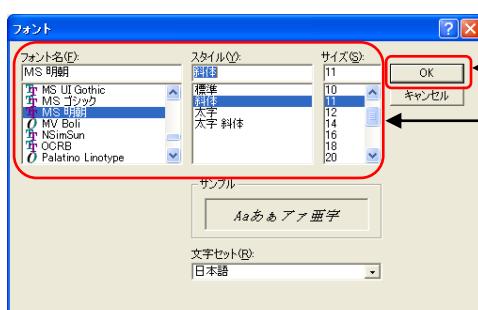
テキスト枠のフォントの種類を変える



① 「テキスト入力」画面から、フォントの種類を変更したいテキストの範囲をドラッグします。



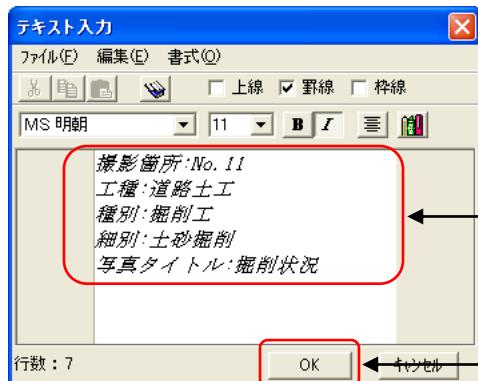
② 「テキスト入力」画面の [書式] メニュー一から [フォント] を選択します。



「フォント」画面が表示されます。

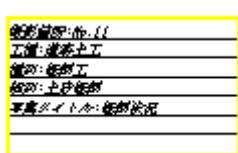
③ 「フォント名」、「スタイル」、「サイズ」を指定します。

④ [OK] ボタンをクリックします。



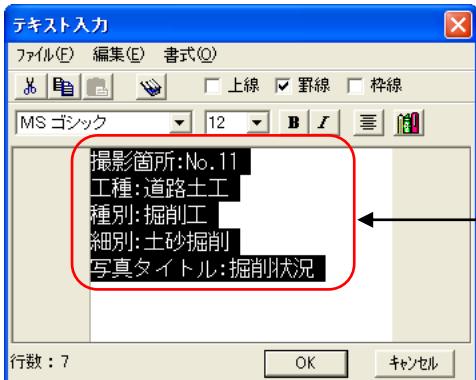
「テキスト入力」画面に変更した「フォント」のテキストが表示されます。

⑤ [OK] ボタンをクリックします。



アルバム画面の「テキスト枠」に変更したフォントのテキストが表示されます。

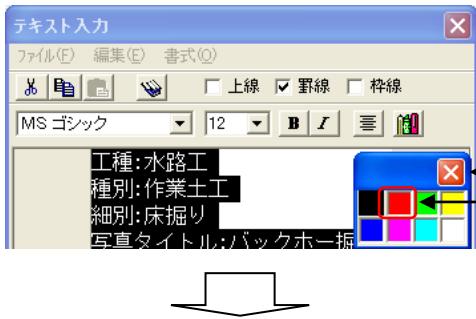
テキスト枠の文字の色を変える



① 「テキスト入力」画面から、フォントの色を変更したいテキストの範囲をドラッグします。

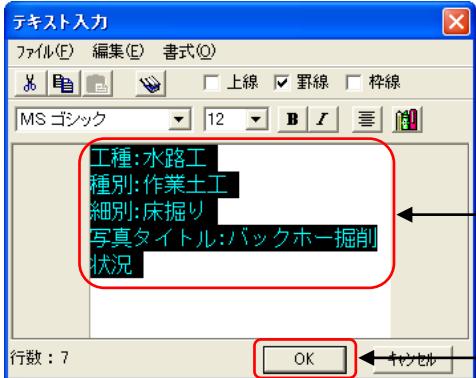


② 「テキスト入力」画面の [書式] メニューから [色] を選択します。



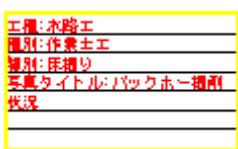
「色」パレットが表示されます。

③ 「色」パレットから変更する色を選択します。



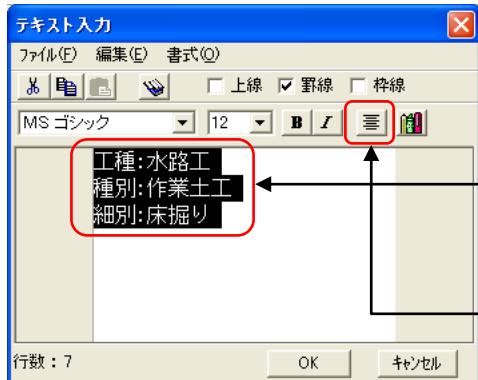
「テキスト入力」画面に変更した「色」の文字が表示されます。

④ [OK] ボタンをクリックします。



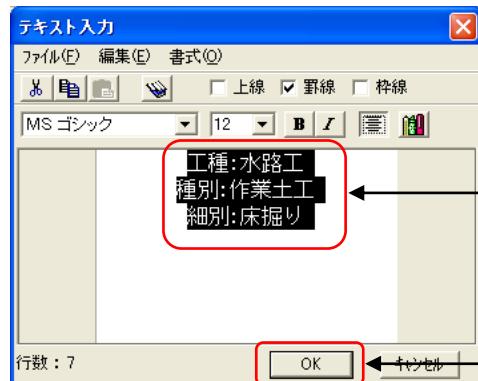
アルバム画面の「テキスト枠」に変更した色の文字が表示されます。

テキスト枠の文字をセンタリングする



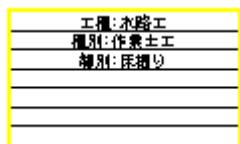
① 「テキスト入力」画面から、センタリングしたいテキストの範囲をドラッグします。

② 「テキスト入力」画面の「センタリング」アイコンをクリックします。



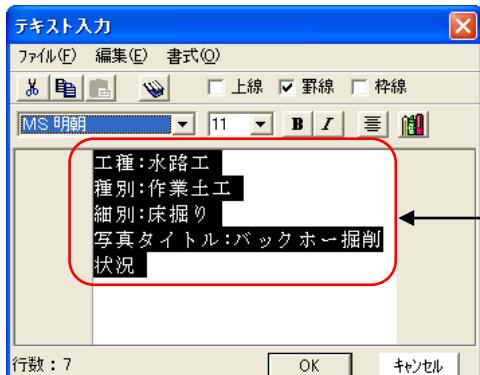
「テキスト入力」画面にセンタリングしたテキストが表示されます。

③ [OK] ボタンをクリックします。



アルバム画面の「テキスト枠」にセンタリングしたテキストが表示されます。

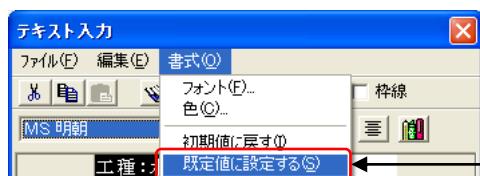
テキスト枠のフォントの規定値を設定する



- ① フォントの種類、フォントの色を規定値に設定したいフォントに変更します。

参照

「テキスト枠のフォントの種類を変える」(P. 53)および、「テキスト枠の文字の色を変える」(P. 54)の操作を参照してください。



- ② 「テキスト入力」画面の「書式」メニューから「既定値に設定する」を選択します。

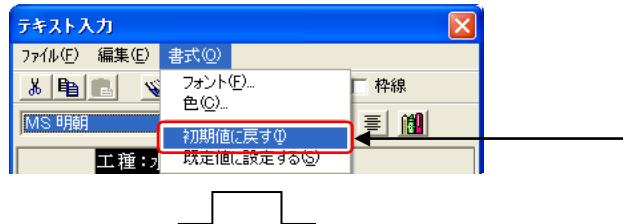
設定したフォントが以後の「テキスト入力」画面の規定値になります。

補足

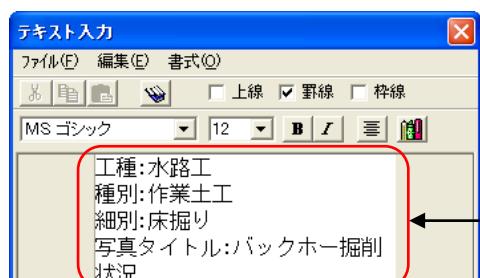
既にテキスト入力済のテキスト枠に対しては上記規定値が反映されません。

「テキスト枠のフォントの種類を変える」(P. 53)および、「テキスト枠の文字の色を変える」(P. 54)の操作に従い、個別に変更してください。

テキスト枠のフォントを初期値に戻す



- ① 「テキスト入力」画面の「書式」メニューから「初期値に戻す」を選択します。



「テキスト枠のフォントの規定値を設定する」で設定した規定値が、初期値の「MS ゴシック」、「12」ポイント、文字色黒に戻り、以後の「テキスト入力」画面の規定値となります。

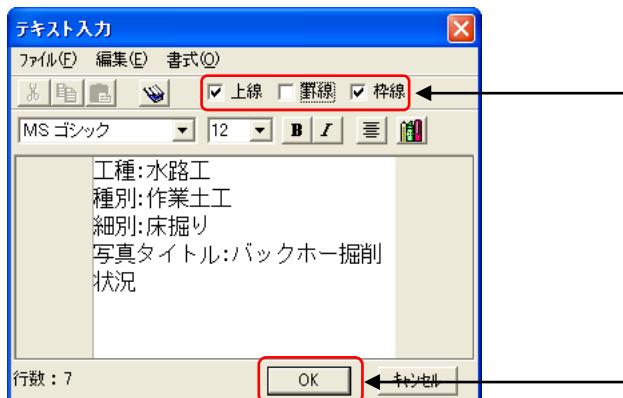
補足

既にテキスト入力済のテキスト枠に対しては上記規定値が反映されません。

「テキスト枠のフォントの種類を変える」(P. 53)および、「テキスト枠の文字の色を変える」(P. 54)の操作に従い、個別に変更してください。

テキストの上線、罫線、枠線を個別設定する

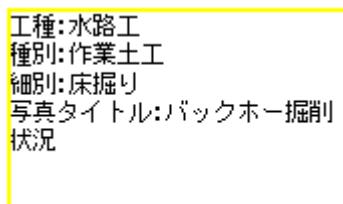
現在編集中のテキスト枠に、上線、罫線、枠線の有無を設定します。



- ① 「テキスト入力」画面のツールバーにある、
[上線]、[罫線]、[枠線] のチェックボックスをそれぞれ設定します。

補足

- ・ [上線] にチェックを入れると、テキスト枠の上部に線が付加されます。テキスト枠を縦に連結する場合に使用する機能です。上線は、[罫線] のチェックを外すとともにになります。
- ・ [罫線] にチェックを入れると、テキスト枠内に罫線が付加されます。「テキスト入力」画面上は表示されませんが、[OK] ボタンをクリックし、アルバム画面に戻ると表示されます。
- ・ [枠線] にチェックを入れると、テキスト枠の周りに枠線が付加されます。



- ② [OK] ボタンをクリックします。

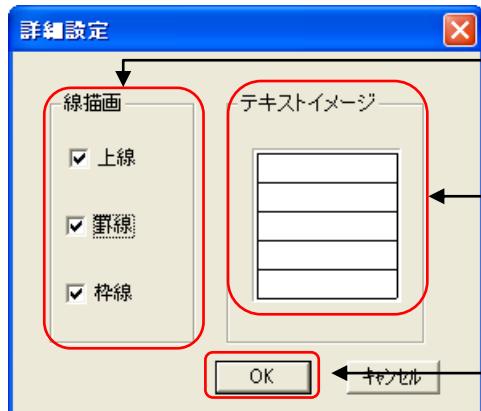
アルバム画面に戻り、設定にしたがった上線、
罫線、枠線が表示されます。
(左の図は、罫線のチェックを外した例)

テキストの上線、罫線、枠線を一括設定する

現在編集中のアルバムにある全てのテキスト枠に、上線、罫線、枠線の有無を設定します。



① 「テキスト入力」画面の [ファイル] メニューから [詳細設定] 選択します。



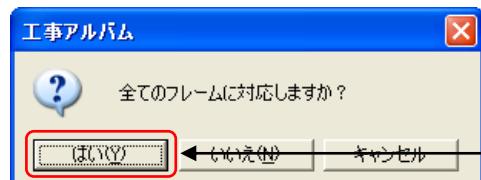
② 「詳細設定」画面から [上線]、[罫線]、[枠線] のチェックボックスをそれぞれ設定します。

設定した線描画のテキストイメージが表示されます。

補足

- 「上線」にチェックを入れると、テキスト枠の上部に線が付加されます。テキスト枠を縦に連結する場合に使用する機能です。上線は、罫線のチェックを外すと、なくなります。
- 「罫線」にチェックを入れると、テキスト枠内に罫線が付加されます。「テキスト入力」画面上は表示されませんが、[OK] ボタンをクリックし、アルバム画面に戻ると表示されます。
- 「枠線」にチェックを入れると、テキスト枠の周りに枠線が付加されます。

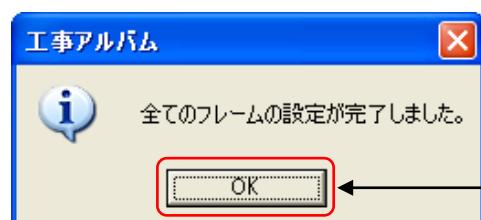
③ [OK] ボタンをクリックします。



「設定確認」のメッセージが表示されます。

④ [Yes] ボタンをクリックします。

「設定完了」のメッセージが表示されます。



⑤ [OK] ボタンをクリックします。

「工事アルバム」の全てのフレームに、設定した上線、罫線、枠線が表示されます。

テキスト枠に写真情報を貼り付ける

フォトエクスプローラから、写真をドラッグ＆ドロップする際には、以下の情報をテキスト枠へ貼り付けることができます（あらかじめ「ツール」メニュー内の設定が必要）。

- ・写真の撮影日
- ・写真の保存されているフォルダ名（「_」で区切られた名称のもののみ）

補足

写真をドラッグ＆ドロップする際には、写真情報を貼り付けることができます。詳しい操作方法は、「工種分類フォルダの内容を写真情報に反映する」（P. 99）を参照してください。

XML連携を使用する場合

工種分類フォルダ作成で作成したフォルダ内にある写真をドラッグ＆ドロップすると、その工種分類フォルダ名をテキスト枠へ貼り付けることができます。

あらかじめ、[ツール] メニューから [オプション] → [テキスト枠への情報貼り付け] → [テキスト枠への情報貼り付け時、XML連携を使用する] を選択してチェックを入れておくことが必要です。

重要

XML連携を使用してフォルダ名を貼り付けるためには、使用しているレイアウトのXML連携において、工種などの写真情報をテキスト枠のいずれかの行に設定されている必要があります。設定方法は、「設定操作編」の「XML連携を設定する」（P. 19）を参照してください。

補足

[工種分類フォルダ作成] 機能の詳しい操作方法は、「工種分類フォルダを作成する」（P. 87）を参照してください。

XML連携を使用しない場合

工種分類フォルダ作成で作成したフォルダかどうかを問わず、写真をドラッグ＆ドロップすると、そのフォルダ名（「_」で区切られた名称のもののみ）をテキスト枠へ貼り付けることができます。

あらかじめ、[ツール] メニューから [オプション] → [テキスト枠への情報貼り付け] → [テキスト枠への情報貼り付け時、XML連携を使用する] を選択してチェックを外しておくことが必要です。

補足

ドロップ先のフレームにテキスト枠が複数ある場合には、貼り付け先のテキストを指定する必要があります。詳しい操作方法は、次ページの「フレーム内のテキスト枠数に応じた貼り付け処理」を参照してください。



フレーム内のテキスト枠数に応じた貼り付け処理

1. フレーム内にテキスト枠が1つだけあった場合

テキスト枠の1行目から順番に日付やフォルダ名が貼り付けられます。

2. フレーム内にテキスト枠が複数あった場合

どのテキスト枠に日付やフォルダ名を貼り付けるかが不明なので、貼り付け先指定のため、次のような「貼り付け先テキスト枠指定」ダイアログにて1フレーム内の各枠だけが表示されます。

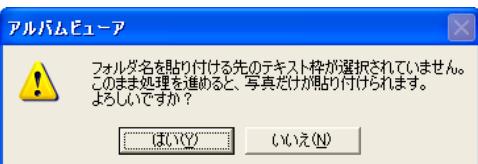


上記画面にて、日付やフォルダ名を貼り付けたいテキスト枠をクリックし、黄色い枠表示となったことを確認します。

選択完了後に [終了] ボタンをクリックすると、選択したテキスト枠の1行目から順番に日付やフォルダ名が貼り付けられます。

補足

上記画面にていずれのテキスト枠も選択せずに [終了] ボタンをクリックした場合、以下メッセージが表示されます。



- ・ [はい] ボタンをクリックすると写真のみが貼り付きます。
- ・ [いいえ] ボタンをクリックすると、「貼り付け先テキスト枠指定」ダイアログに戻ります。

テキスト枠に日付を貼り付ける

フォトエクスプローラから、写真をドラッグ＆ドロップすると、その写真の撮影日をテキスト枠へ貼り付けることができます。

重要

日付貼り付けのためには、以下の条件が必要です。

- 写真データがEXIF形式で、撮影日のデータを保持していること。
- XML連携を使用する場合は、使用しているレイアウトのXML連携において、[撮影年月日]が設定されていること。設定方法は、「設定操作編」の「XML連携を設定する」(P.19)を参照してください。
また、以下の手順により、設定の確認および変更が行えます。
 - [編集]メニューから、[ヘッダー/フッター・XML連携設定変更]を選択します。
 - [XML連携一覧]タブに切り替え、項目の中に[撮影年月日]を含んでいるかどうか確認します。
 - [撮影年月日]を含む項目がない場合は、[追加]ボタンをクリックし、[リンク項目]に[撮影年月日]を含む項目を追加します。

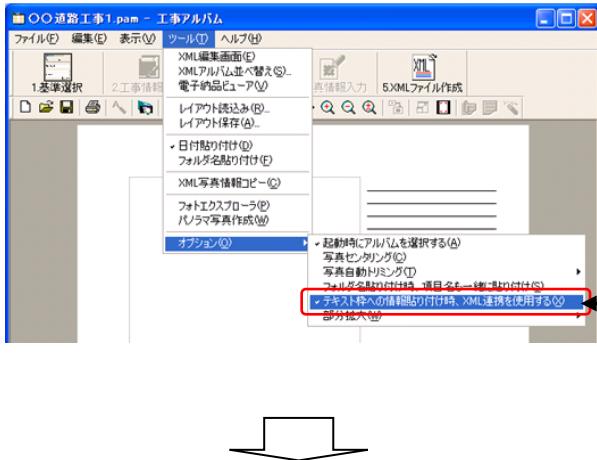


- ① アルバム画面の「ツール」メニューから「日付貼り付け」を選択します。

「日付貼り付け」メニューの左側にチェックマークが付きます。

補足

日付貼り付けをしない場合は、「日付貼り付け」を再度選択し、チェックマークを外します。

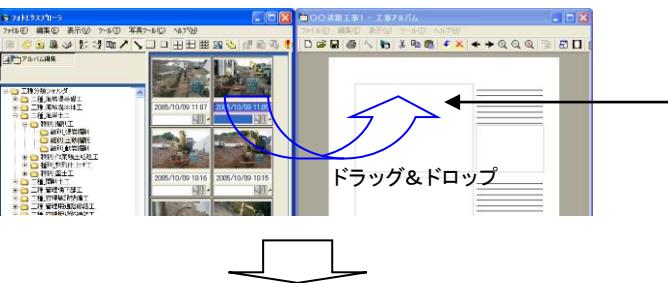


- ② アルバム画面の「ツール」メニューから「オプション」→「テキスト枠への情報貼り付け時、XML連携を使用する」を選択してチェックを付け外します。

「テキスト枠への情報貼り付け時、XML連携を使用する」メニューの左側のチェックマークが付け外されます。

補足

「テキスト枠への情報貼り付け時、XML連携を使用する」の詳細は、「XML連携を使用する場合」(P. 59) および「XML連携を使用しない場合」(P. 59) を参照してください。

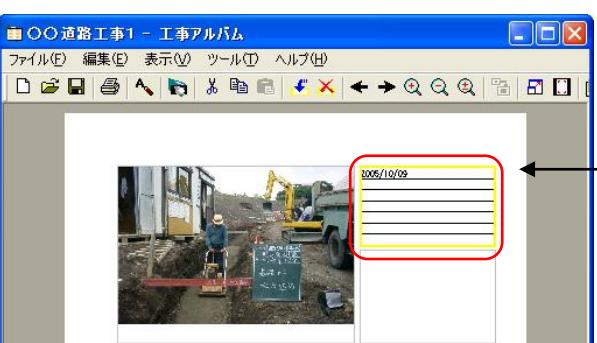


- ③ フォトエクスプローラから選択した写真を、選択したフレームの写真(図)枠に貼り付けます。

写真に付属する日付が同一フレーム内のテキスト枠に貼り付きます。

補足

「XML連携を使用しない場合」(P. 59) は、日付は該当テキスト枠の1行目に貼り付きます。



テキスト枠にフォルダ名を貼り付ける

「_」(アンダーバー)で区切られた名称のフォルダ内にある写真をドラッグ&ドロップすると、そのフォルダ名をテキスト枠へ貼り付けることができます。

【例】

写真が保存されているフォルダ (フルパス)

D:\工種分類\フォルダ\工種_海岸土工\種別_掘削工\細別_土砂掘削

↓

貼り付け結果

[ツール] メニューから [オプション] → [フォルダ名貼り付け時、項目名も一緒に貼り付け] のチェックを外した場合

海岸土工
掘削工
土砂掘削

[ツール] メニューから [オプション] → [フォルダ名貼り付け時、項目名も一緒に貼り付け] のチェックを入れた場合

工種:海岸土工
種別:掘削工
細別:土砂掘削

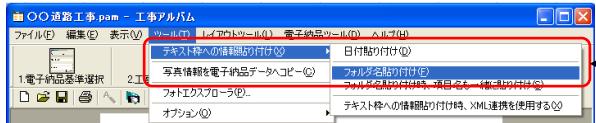
参照

リコーのデジタルカメラ(一部の機種を除く)での撮影時にあらかじめカメラメモを設定しておくと、パソコンへ取り込む際に「項目名_内容」というフォルダが自動作成され、写真が分類されます。

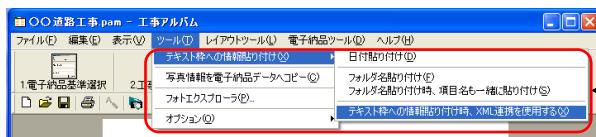
本機能と併せて使用すれば、撮影時に設定したカメラメモをテキスト枠に貼り付けることが可能となります。

補足

[工種分類フォルダ作成] 機能の詳しい操作方法は、「工種分類フォルダを作成する」(P.87) を参照してください。



- ① アルバム画面の [ツール] メニューから [フォルダ名貼り付け] を選択します。



[フォルダ名貼り付け] メニューの左側にチェックマークが付きます。

補足

フォルダ名貼り付けをしない場合は、[フォルダ名貼り付け] を再度選択し、チェックマークを外します。

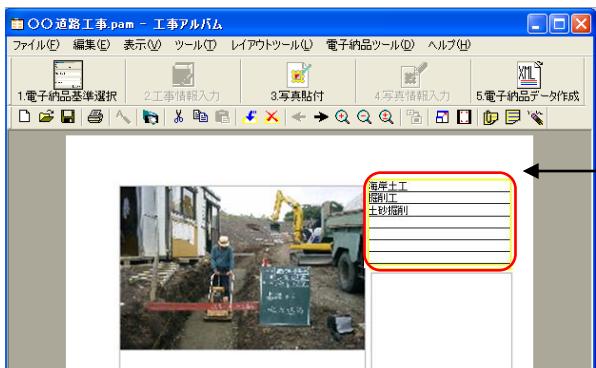
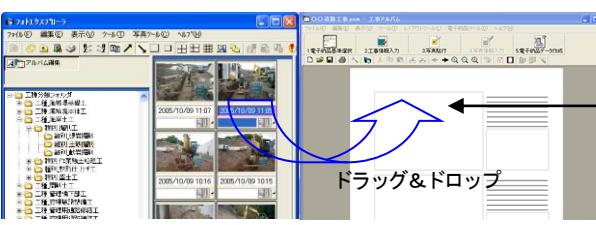


- ② アルバム画面の [ツール] メニューから [オプション] → [テキスト枠への情報貼り付け時、XML連携を使用する] を選択してチェックを付け外します。

[テキスト枠への情報貼り付け時、XML連携を使用する] メニューの左側のチェックマークが付け外しされます。

補足

[テキスト枠への情報貼り付け時、XML連携を使用する] の詳細は、「XML連携を使用する場合」(P. 59) および「XML連携を使用しない場合」(P. 59) を参照してください。



- ③ フォトエクスプローラから選択した写真を、選択したフレームの写真 (図) 枠に貼り付けます。

写真の保存先のフォルダ名（「_」で区切られた後ろ部分のテキスト）が同一フレーム内のテキスト枠の該当行に貼り付きます。

補足

- 「XML連携を使用しない場合」(P. 59) で、[ツール] → [日付貼り付け] メニューにもチェックが入っている場合は、1行目は日付用となるため、2行目から順番に貼り付きます。
- 「ツール」 → 「オプション」 → 「フォルダ名貼り付け時、項目名も一緒に貼り付け」 メニューにもチェックが入っている場合は、「_」で区切られた前部分のテキストが項目名として貼り付きます（例「工種_海岸土工」 → 「工種:海岸土工」）。

用語辞書を編集する

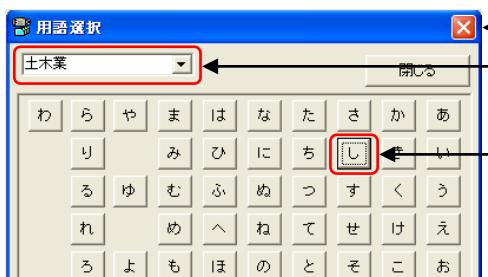
用語を追加する



- ① アルバム画面の【編集】メニューから【文字列編集】を選択します。



「テキスト入力」画面が表示されます。



- ② 「テキスト入力」画面の【編集】メニューから【用語選択】を選択します。

「用語選択」画面が表示されます。

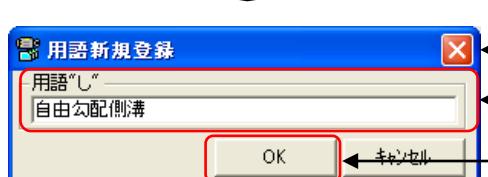
- ③ 選択欄の中から、登録したい用語のカテゴリーを選択します。

- ④ 登録したい用語の先頭文字に相当する [50音] ボタン (あ～わ) をクリックします。



「用語一覧」画面が表示されます。

- ⑤ 【登録】ボタンをクリックします。



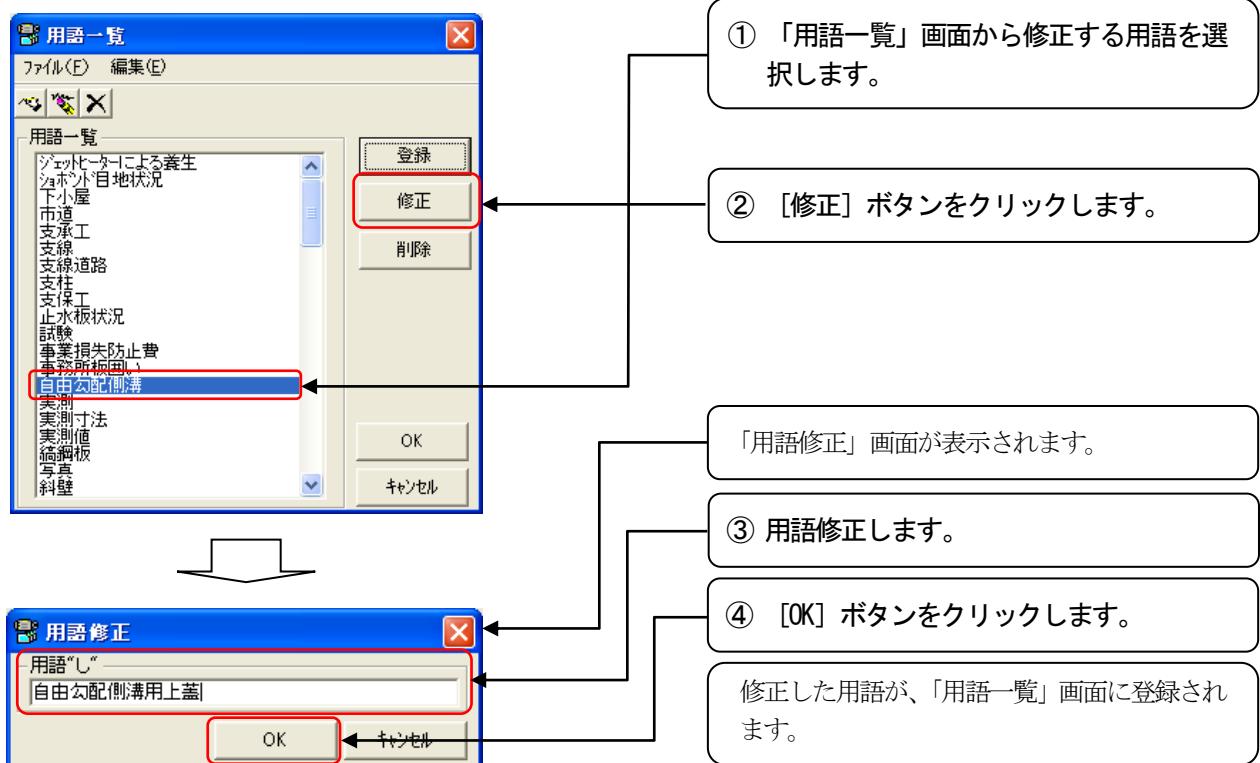
「用語新規登録」画面が表示されます。

- ⑥ 新規登録する用語を入力します。

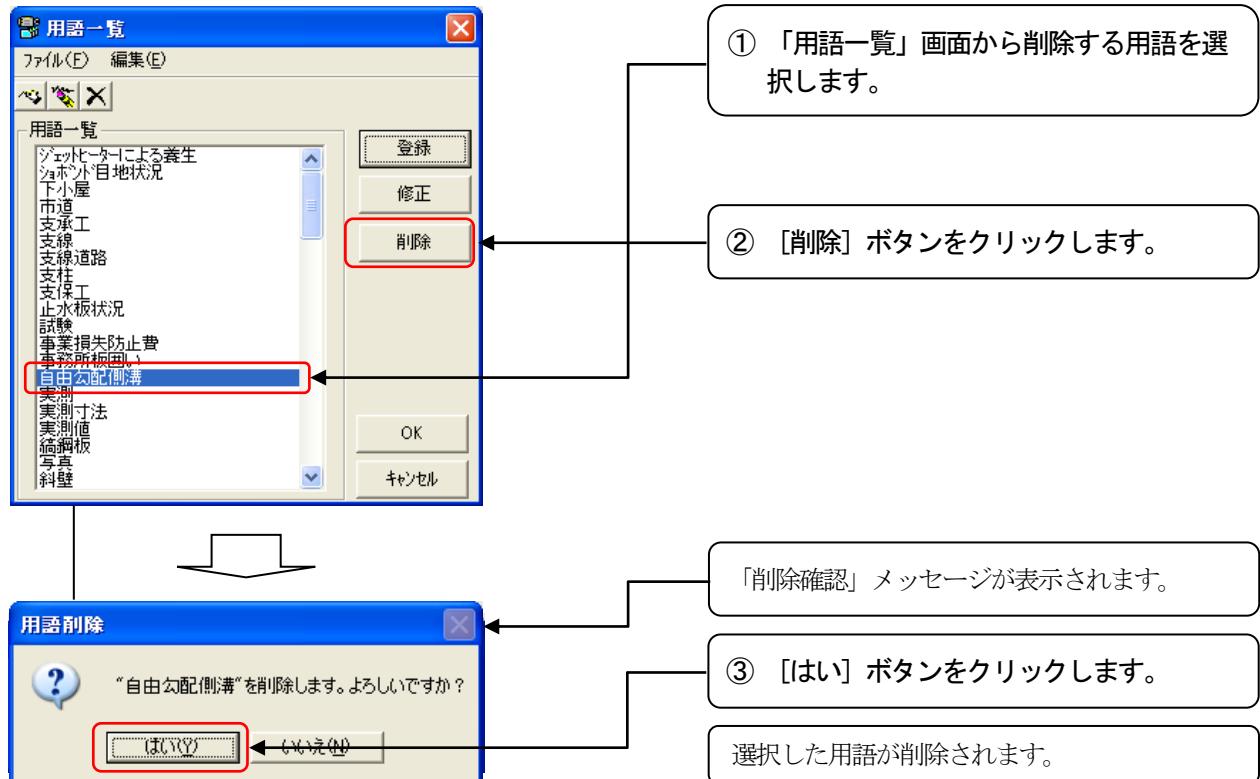
- ⑦ 【OK】ボタンをクリックします。

入力した用語が、「用語一覧」画面に新規登録されます。

用語を修正する



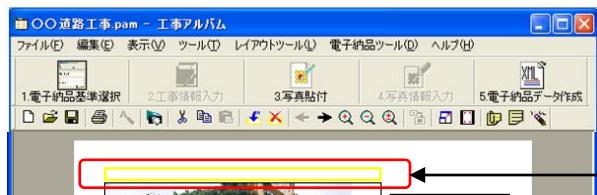
用語を削除する



写真（図）枠のタイトルにテキストを入力する

参照

タイトル枠の設定操作は、「設定操作編」の「写真（図）枠にタイトル枠を設定する」(P. 21) を参照してください。



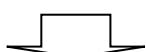
① タイトル枠を設定した写真（図）枠の中から、テキストを入力したい写真（図）枠の上部、または下部を選択します。



選択したタイトル枠の枠線が黄色で表示されます。



② アルバム画面の【編集】メニューから【文字列編集】を選択します。



「テキスト入力」画面が表示されます。

補足

フレームをダブルクリックしても「テキスト入力」画面が表示されます。



③ テキストを入力します。



④ [OK] ボタンをクリックします。



フレームの上部、または下部にタイトル枠に入力したテキストが表示されます。

表枠にテキストを入力する

参照

「表枠」はレイアウト作成操作によりあらかじめ設定しておく必要があります。

「表枠」の「属性」と「タイトル」は、この操作の中で設定します。

操作方法は、「設定操作編」の「表枠を設定する（レイアウト）」(P.16)を参照してください。



① アルバム画面から、テキストを入力したい表枠を選択します。

選択した表枠が黄色で表示されます。



② アルバム画面の [編集] メニューから [表入力] を選択します。



「表入力」画面が表示されます。

補足

「表枠」をダブルクリックしても「表入力」画面が表示されます。

③ 出力情報欄にテキストを入力します。

④ [OK] ボタンをクリックします。



表枠に入力したテキストが表示されます。

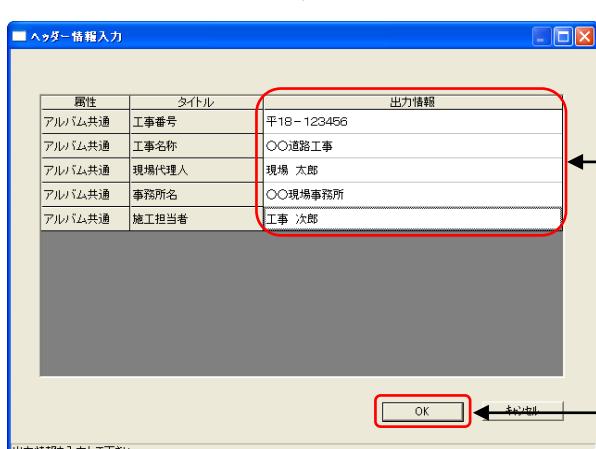
ヘッダー内の表枠にテキストを入力する

参照

ヘッダー内の「表枠」は「ヘッダーのレイアウト編集操作」によりあらかじめ設定しておく必要があります。「表枠」の「属性」と「タイトル」は、この操作の中で設定します。操作方法は、「設定操作編」の「表枠を設定する（ヘッダー）」（P. 30）を参照してください。



① アルバム画面の [編集] メニューから [ヘッダー情報入力] を選択します。



「ヘッダー情報入力」画面が表示されます。

② 出力情報欄にテキストを入力します。

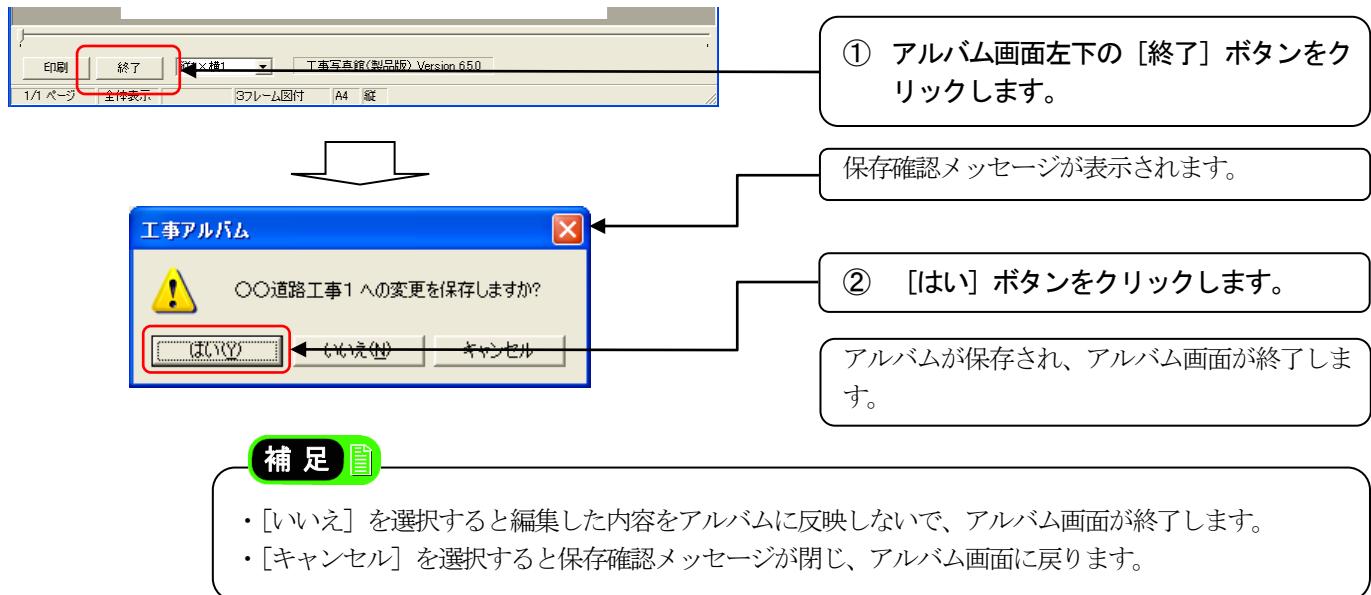
③ [OK] ボタンをクリックします。



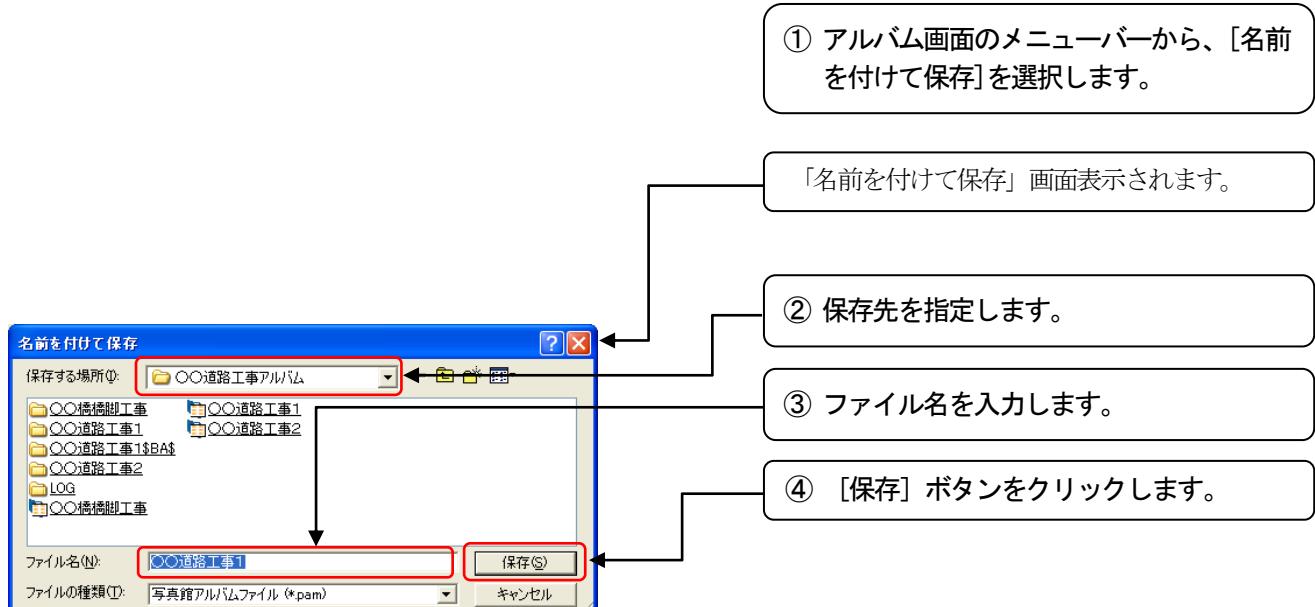
ヘッダー内の表枠に入力したテキストが表示されます。

作成したアルバムを保存して終了する

アルバムを保存する



アルバムに名前を付けて保存する（バックアップ）



重要

読み取り専用データを名前を付けて保存した場合、書き込み可能なデータに変換します。保存先を外部メディア（リムーバブルディスク等）に設定すると、バックアップとしても使用することができます。

電子納品データを読み込みアルバムを作成する

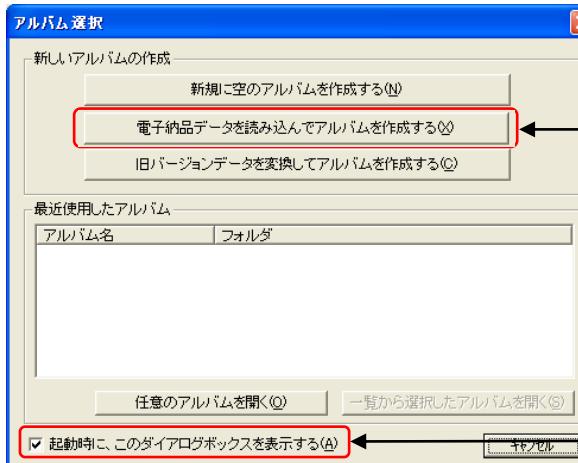
各種基準に従い作成した電子納品データを読み込み、アルバム画面で閲覧・編集できるようにします。各種基準に従って作成した電子納品データを、コンピュータのドライブのいずれかにあらかじめ保存しておいてください。

重要

国土交通省のデジタル写真管理情報基準（案）平成11年8月版に基づいて作成された電子納品データは読みません。



- ① 「工事写真館」のアイコンをダブルクリックします。



「アルバム選択」画面が表示されます。

- ② [電子納品データを読み込んでアルバムを作成する] ボタンをクリックします。

補足

このチェックボックスのチェックを外すと次回起動時にこの画面は表示されません。



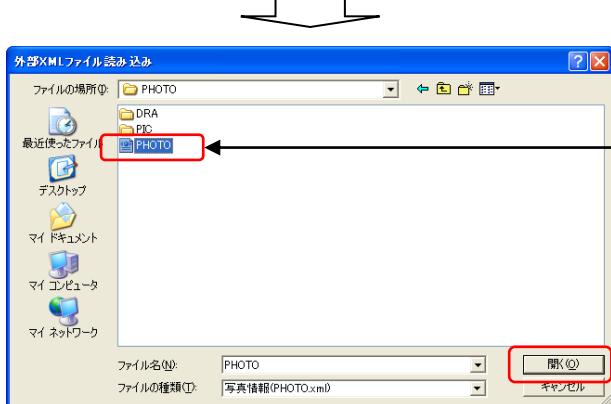
「新規アルバム作成」画面が表示されます。

- ③ 保存する場所を指定し、ファイル名を入力します。

- ④ [保存] ボタンをクリックします。



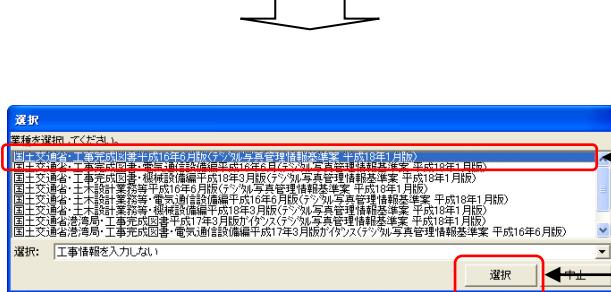
次ページへ



「外部 XML ファイル読み込み」画面が表示されます。

⑤ 変換する電子納品データを選択します。

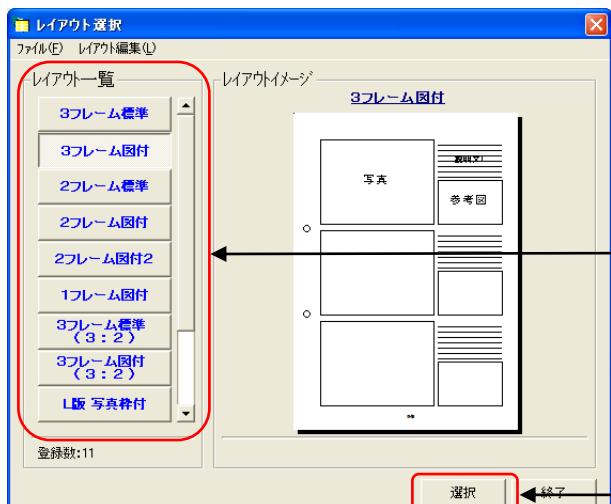
⑥ [開く] ボタンをクリックします。



「選択」ダイアログが表示されます。

⑦ 電子納品基準を選択します。

⑧ [選択] ボタンをクリックします。



「レイアウト選択」画面が表示されます。

⑨ レイアウトを選択します。

⑩ [選択] ボタンをクリックします。

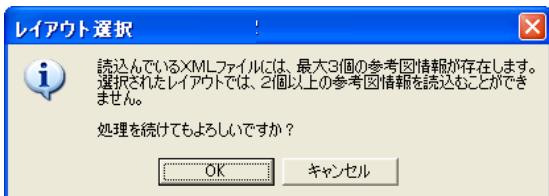
指定レイアウトに電子納品データが変換され、アルバム画面が表示されます。



「電子納品データの参考図情報の最大数に関するエラーメッセージについて

1. 電子納品データの参考図情報の最大数がレイアウトの参考図枠数より多い場合

「電子納品データを読み込みアルバムを作成する」(P. 71)の操作でアルバムレイアウトを選択したときに、選択したレイアウトの参考図枠の数に対し、電子納品データの参考図情報が多い場合は、次のメッセージが表示されます。



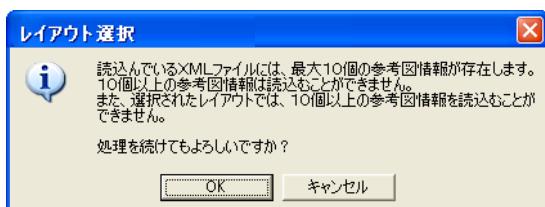
- 参考図情報を全て読み込みたい場合は、[キャンセル] ボタンをクリックし、「アルバムレイアウト選択」画面から、適切な参考図枠数を持つレイアウトを選択し、やりなおします。
- メッセージに対し、[OK] ボタンをクリックすると、選択したレイアウトの持つ参考図枠数を超える参考図情報は読み込まれず、アルバム画面が表示されます。

2. 電子納品データの参考図情報の最大数が10個以上の場合



工事写真館では、電子納品データからアルバムを作成できる参考図情報の最大数は9個です。

「電子納品データを読み込みアルバムを作成する」(P. 71)の操作でアルバムのレイアウトを選択したときに、電子納品データの参考図情報が10個以上の場合は、次メッセージが表示されます。



- [電子納品データから新アルバムを作成] メニューを中止する場合は、[キャンセル] ボタンをクリックします。電子納品データを読み込まずに「アルバムレイアウト選択」画面に戻ります。
- メッセージに対し、[OK] ボタンをクリックすると、選択したレイアウトの持つ参考図枠数を超える参考図情報は読み込まれず、アルバム画面が表示されます。

(参考)配筋の電子納品データを読み込みアルバムを作成する

工事写真館の「電子納品データから新アルバムを作成」メニューより実施する場合には、Esteem-ABC Plusにて作成した電子納品データを、コンピュータのドライブのいずれかにあらかじめ保存しておいてください。

重要

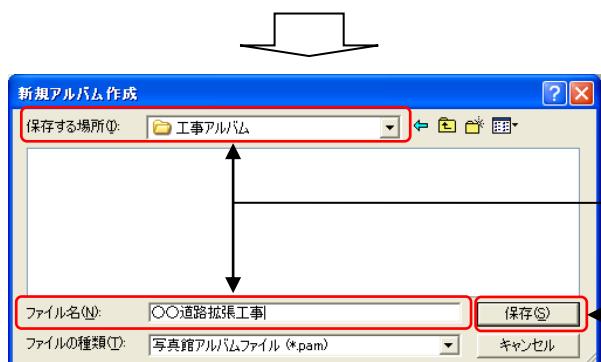
- 「配筋」または「配筋以外」でアルバムを作成する場合、従来の各種基準との互換性はありません。ここで作成したアルバムにおいて、引き続き基準を切り替えて編集することはできますが、無関係な項目に値が引き継がれる場合があります。
- 配筋用にXML連携を設定しているレイアウトは、「配筋～」と名前の付いているもののみです。それ以外のレイアウトを使用すると、対応する項目がないため、反映される電子納品データは正しくありません。それ以外のレイアウトを使用したい場合は、「設定操作編」の「XML連携を設定する」(P. 19)の手順にしたがい、あらかじめ配筋用のXML連携を設定したレイアウトとして作成しておいてください。

Esteem-ABC Plus から起動された場合

- ① Esteem-ABC Plus にて、工事写真館への出力処理を行います。

参照

Esteem-ABC Plus から工事写真館への出力処理は、Esteem-ABC Plus 付属のマニュアルをご覧ください。

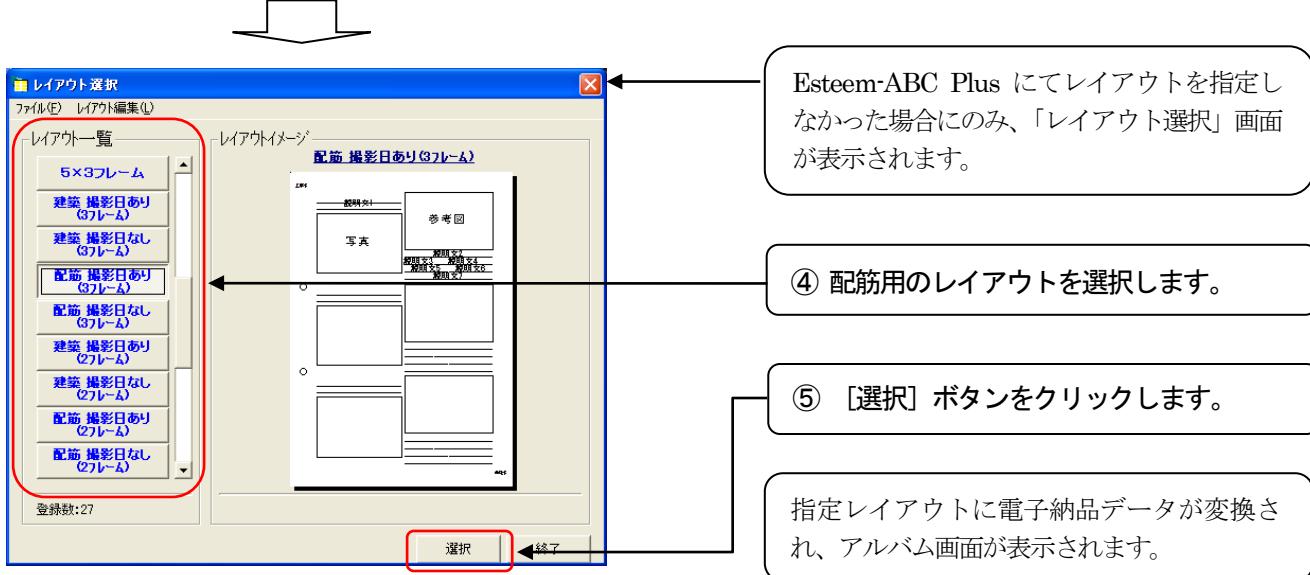


「新規アルバム作成」画面が表示されます。

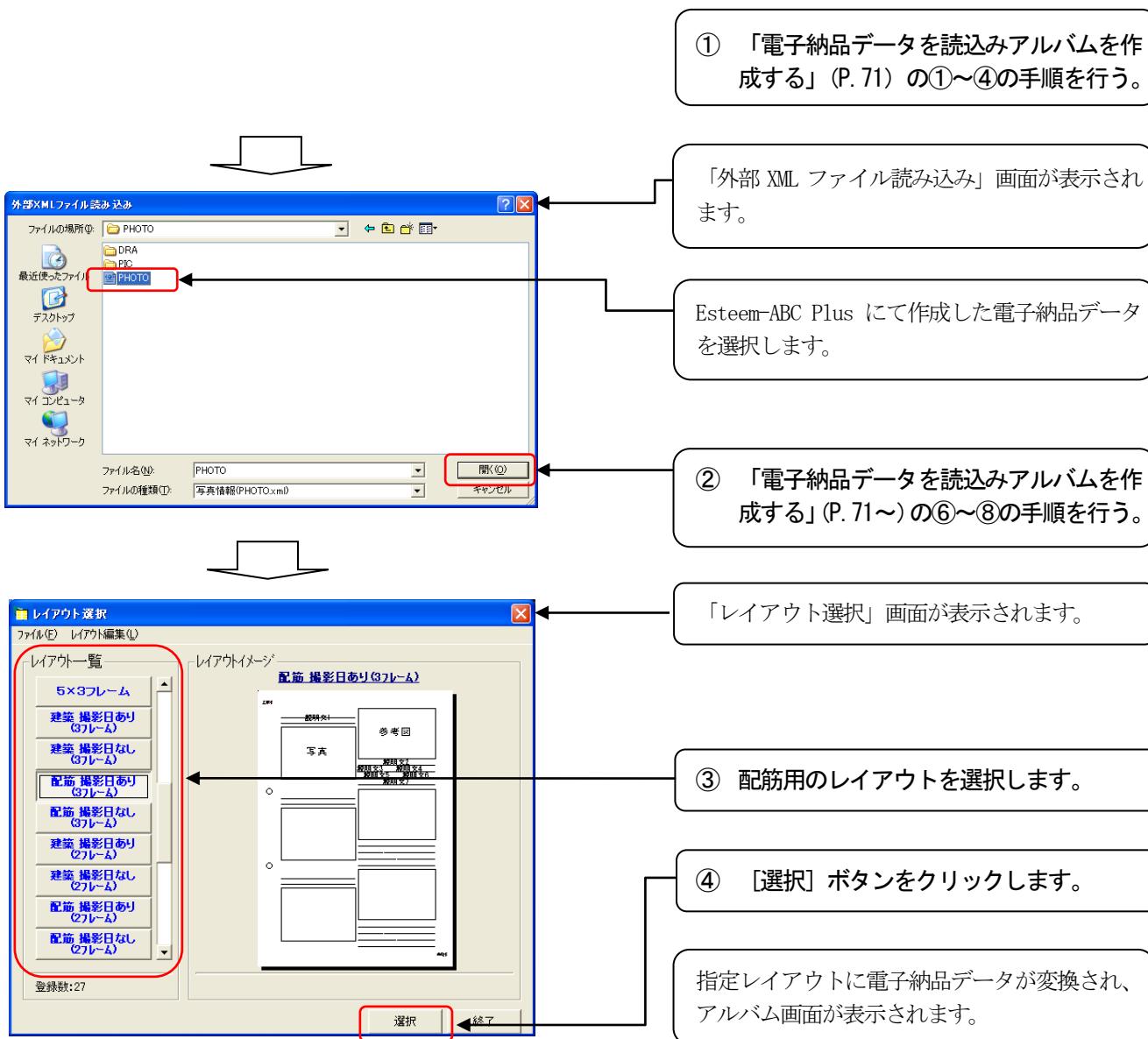
- ② 保存する場所を指定し、ファイル名を入力します。

- ③ [保存] ボタンをクリックします。

次ページへ

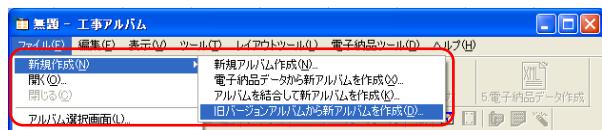


「電子納品データから新アルバムを作成」メニューから起動した場合

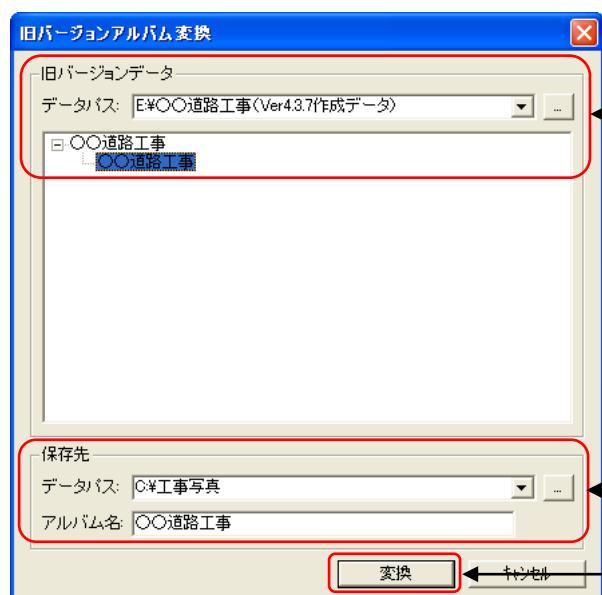


旧バージョンのアルバムを変換する

工事写真館 Ver.4.x.x で作成したアルバムデータを、Ver5.0.0 以降で使用できるようにデータの変換を行います。このアルバム変換操作を行うことにより、Ver4.x.x のアルバムデータが Ver5.0.0 以降においても読み込み可能となります。



① アルバム画面の [ファイル] メニューから [新規作成] - [旧バージョンアルバムから新アルバムを作成] を選択します。



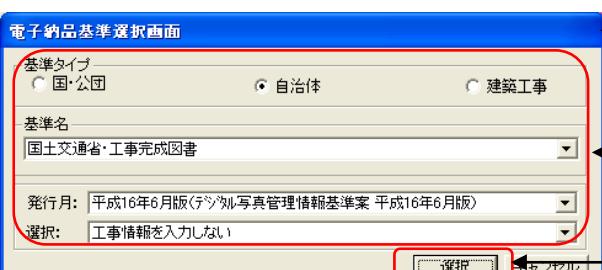
「旧バージョンアルバム変換」画面が表示されます。

② 工事写真館 Ver. 4. x. x のデータを選択します。

補足

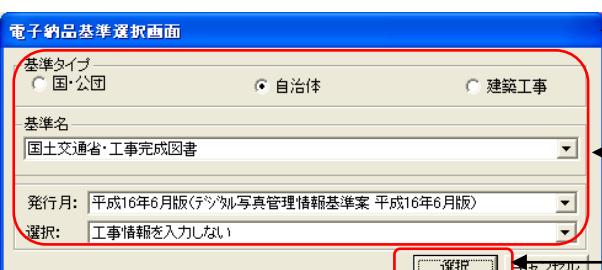
旧バージョンで作成したアルバム ([FWPHOT] フォルダ) が存在する親フォルダを指定します。

③ データ変換後の Ver5.0.0 形式データの保存先、ファイル名を指定します。



④ [変換] ボタンをクリックします。

「電子納品基準選択」画面が表示されます。



⑤ データ変換後の「電子納品基準」を選択します。

⑥ [選択] ボタンをクリックします。

指定フォルダに Ver5.0.0 型式に変換したアルバムが保存され、アルバム画面が表示されます。

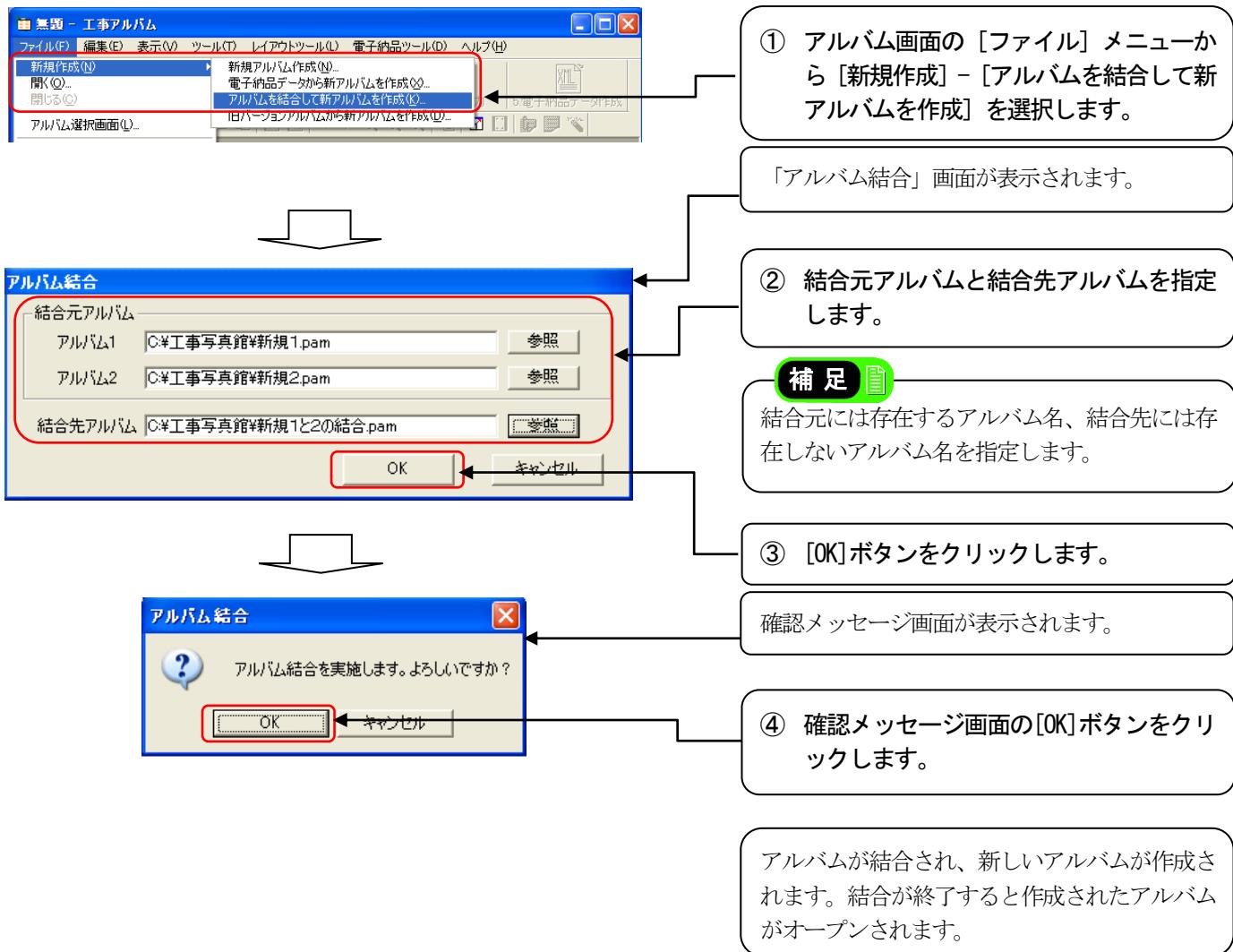
重要

旧バージョンデータ変換はアルバム単位で行います。全データを一度にコンバートすることはできません。

アルバム同士を結合する

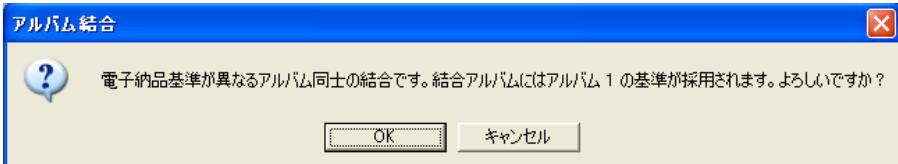
2つのアルバムを結合し、1つの新しいアルバムを作成することができます。

結合を行うことにより、結合元のアルバムが変更されることはありません。また、結合する2つのアルバムのレイアウトが異なっている場合でも結合は可能です。



重要

結合する2つのアルバムで選択された基準案が異なる場合、以下のメッセージ画面が表示されます。アルバム結合を行うと、アルバム1で選択されている基準案に基づいてアルバムが作成されます。アルバム2はアルバム1の基準案に変換されて結合されますのでご注意ください。



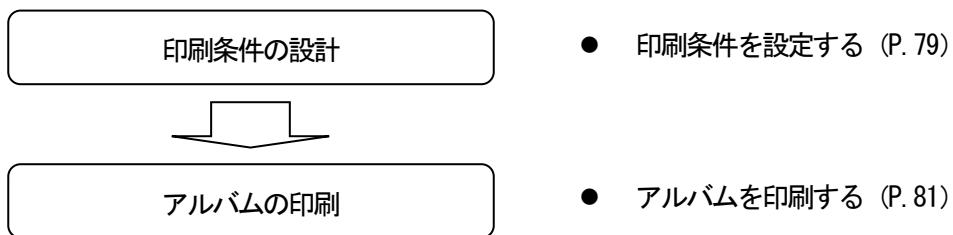
印刷する

補足

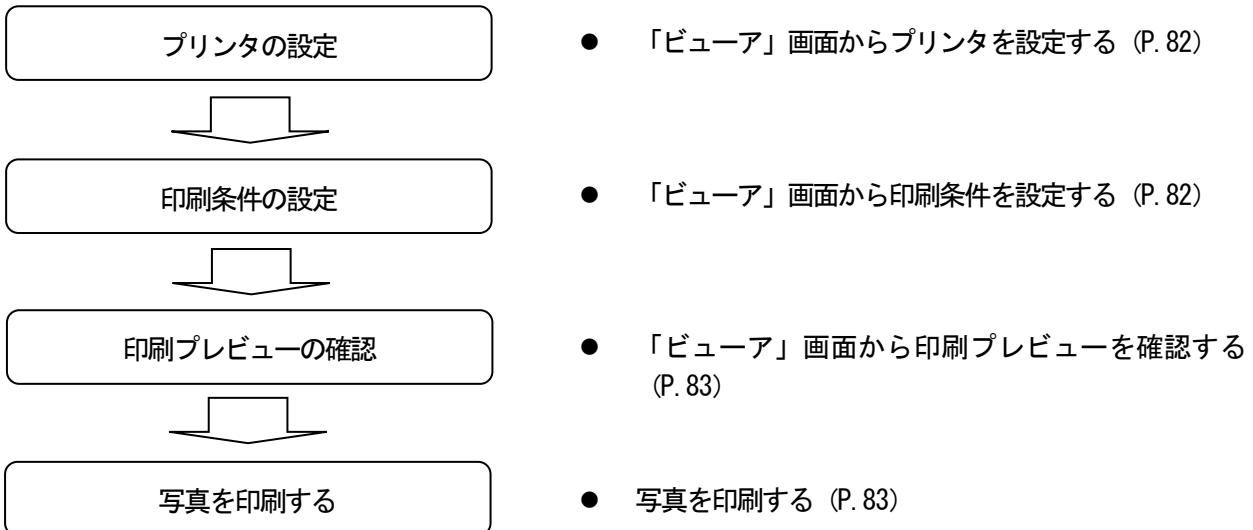
プリンタ設定の詳細については、使用するプリンタの説明書を参照してください。

操作の流れ

アルバムの印刷



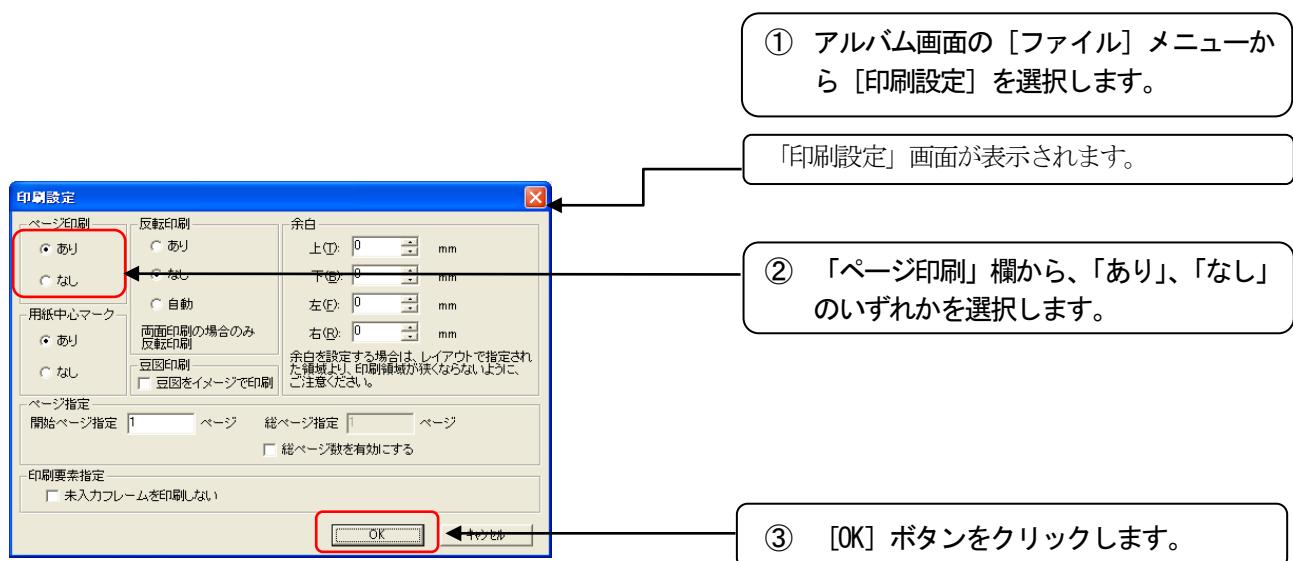
写真の印刷



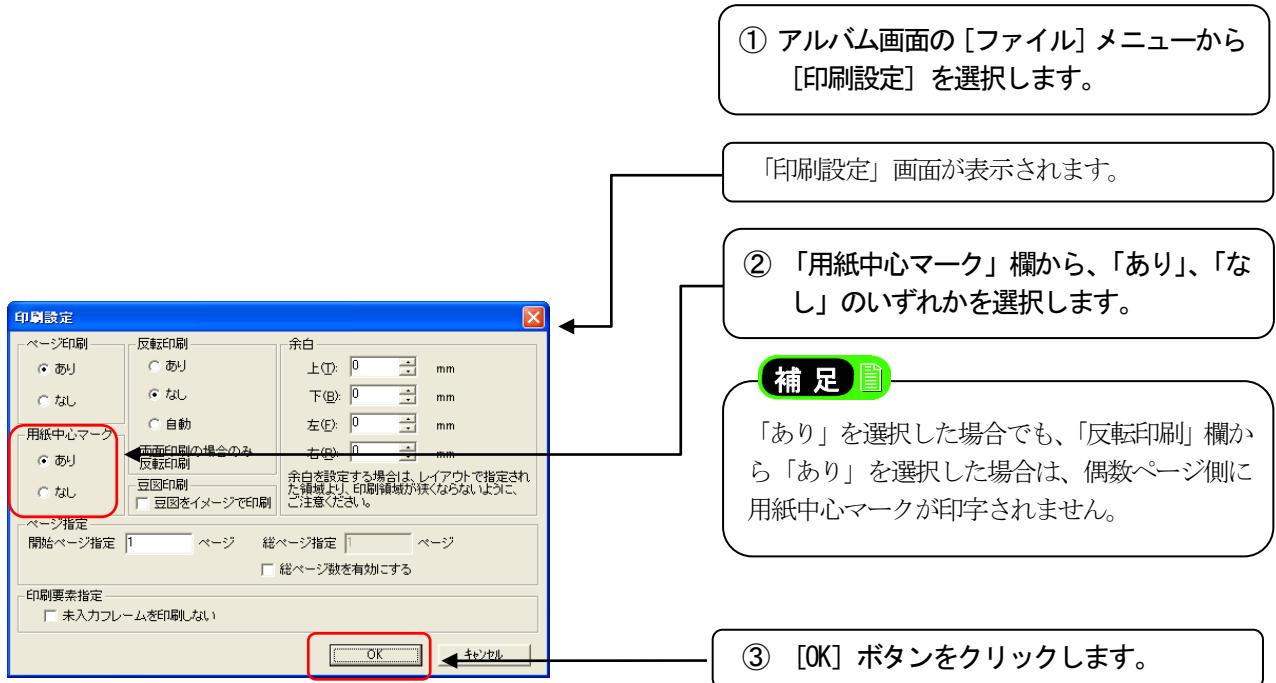
アルバムを印刷する

印刷条件を設定する

ページ番号印刷の有無を設定する



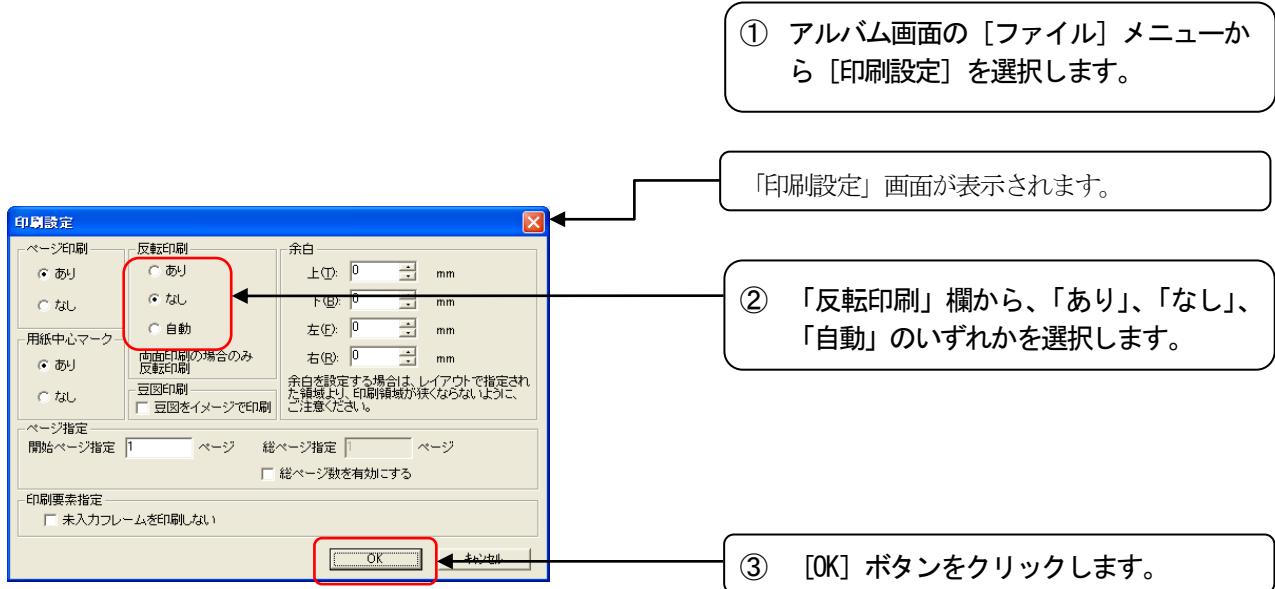
用紙中心マーク印刷の有無を設定する



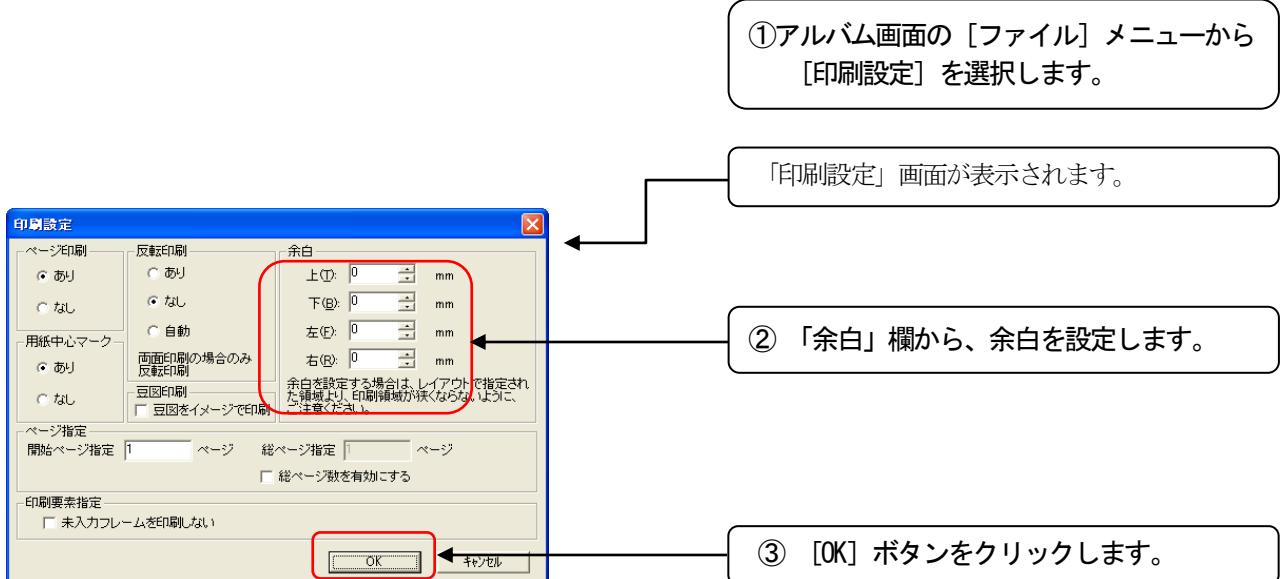
偶数ページの反転印刷のあり/なしを設定する

この機能は両面印刷、集約印刷などで偶数ページのレイアウトを奇数ページのレイアウトの鏡像反転にする場合に使用します。

「自動」にするとプリンタの設定で両面印刷（集約両面印刷等を含む）を選択した場合、自動的に偶数ページが反転しますが、ご使用のプリンタによりできない場合がありますので、その都度「あり」「なし」を選択してください。

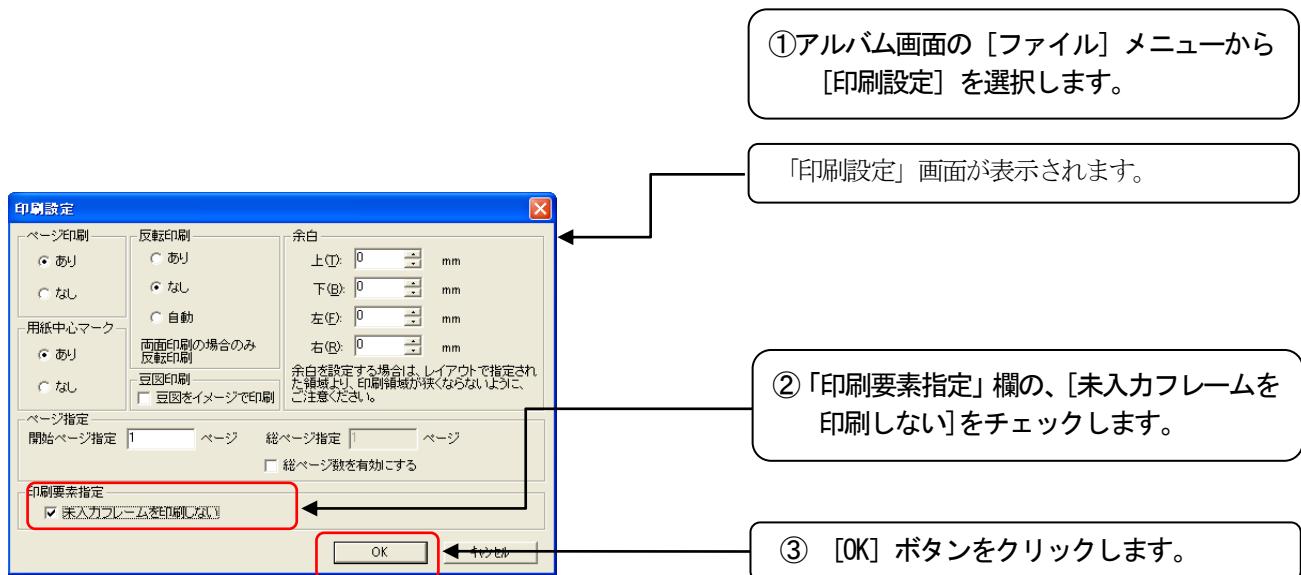


印刷ページの余白を設定する

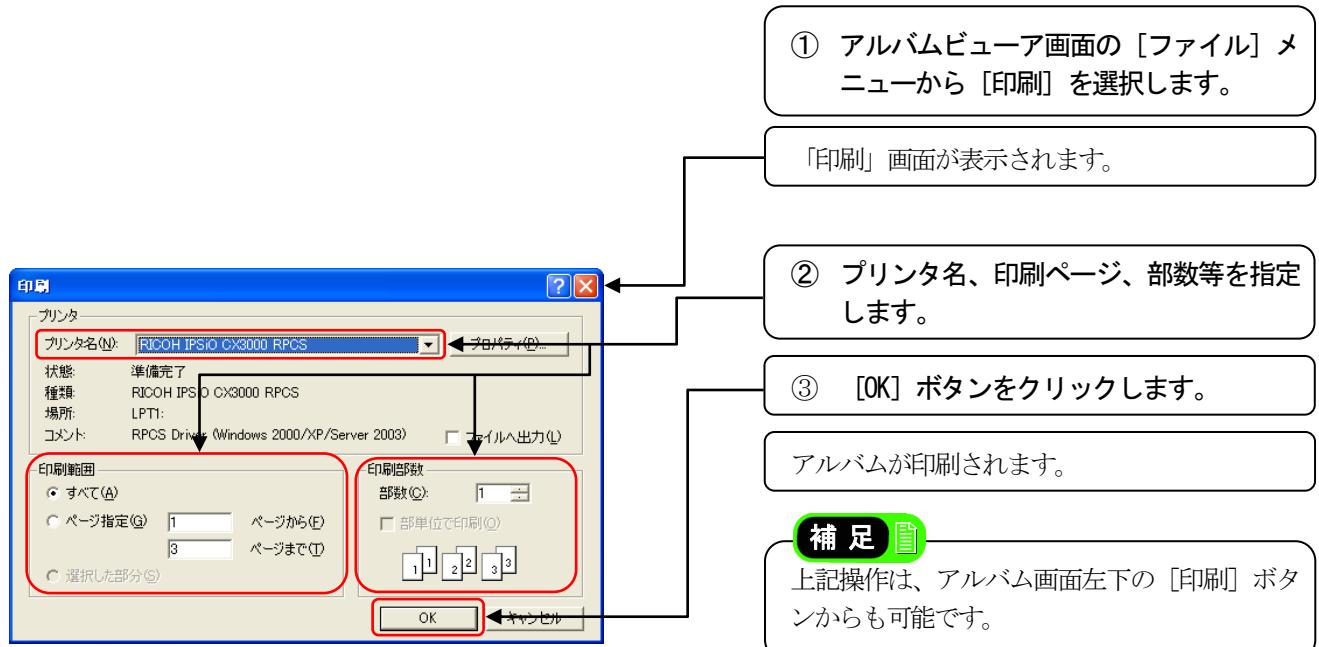


アルバムの枠線を削除する

この機能は写真が貼り付けられていない箇所の写真枠と説明文の罫線を印刷しない場合に使用します。



アルバムを印刷する



写真を印刷する

アルバムの任意の写真をダブルクリックすると、「ビューア」画面が表示されます。「ビューア」画面からアルバムの任意の写真を単独で印刷することができます。

「ビューア」画面からプリンタを設定する



① 「ビューア」画面の [ファイル] メニューから [プリンタの設定] を選択します。



「プリンタの設定」画面が表示されます。

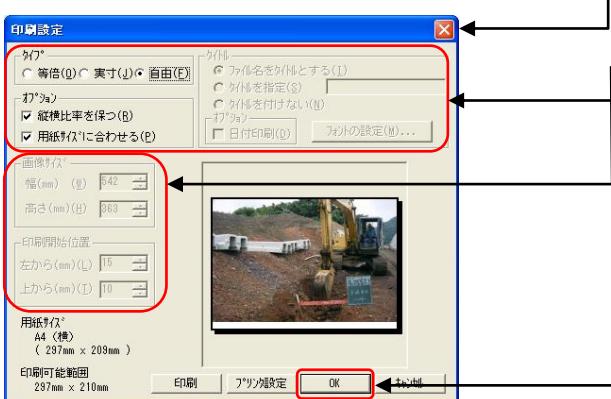
② プリンタの設定を行います。

③ [OK] ボタンをクリックします。

「ビューア」画面から印刷条件を設定する



① 「ビューア」画面の [ファイル] メニューから [印刷設定] を選択します。



「印刷設定」画面が表示されます。

② 「タイプ」、「オプション」、「画像サイズ」、「印刷開始位置」、「タイトル」を設定します。

補足

「用紙サイズに合せる」のチェックを外すと「画像サイズ」、「印刷開始位置」、「タイトル」の設定が可能となります。

③ [OK] ボタンをクリックします。

「ビューア」画面から印刷プレビューを確認する



① 「ビューア」画面の [ファイル] メニューから [印刷プレビュー] を選択します。

「プレビュー」画面が表示されます。

補足

- ・[印刷] を選択すると、印刷されます。
- ・[次ページ] を選択すると、次のページが表示されます。
- ・[前ページ] を選択すると、前のページが表示されます。
- ・[2ページ] を選択すると、2ページ分の画面が表示されます。
- ・[拡大] を選択すると、画面が拡大されます。
- ・[縮小] を選択すると、画面が縮小されます。
- ・[閉じる] を選択すると、プレビュー画面が閉じます。

写真を印刷する



① 「ビューア」画面の [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

「印刷」画面が表示されます。

② 「プリンタ名」、「プロパティ」、「印刷部数」等を設定します。

③ [OK] ボタンをクリックします。

印刷が開始されます。

電子納品データを作成する

重要

どの基準案で電子納品データを作成するかは提出先（発注者）との事前協議で確認してください。

重要

平成18年1月版の国土交通省デジタル写真管理情報基準（案）にて、「写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。」（P.8）との記載があります。

電子納品データ作成時、準拠する基準に上記のような記載があった場合は、「工事写真館」にて写真を編集したり、他のソフトで編集した写真を「工事写真館」に貼り付けたりしないようご注意ください。

対応基準案

工事写真館では、以下の基準にて電子納品データを作成することができます。

発行機関	基準案名	発行年月	写真情報基準案名	発行年月
国土交通省	工事完成図書の電子納品要領（案）	平成13年8月		平成11年8月
		平成16年6月		平成14年7月
		平成20年5月		平成16年6月
		平成22年9月		平成18年1月
	工事完成図書の電子納品要領（案） 電気通信設備編	平成15年7月		平成20年5月
		平成16年6月		平成22年9月
		平成22年9月		平成14年7月
	工事完成図書の電子納品要領（案） 機械設備編	平成18年3月		平成16年6月
	土木設計業務等の電子納品要領（案）	平成16年6月		平成18年1月
		平成20年5月		平成20年5月
国土交通省港湾局	土木設計業務等の電子納品要領（案） 電気通信設備編	平成16年6月		平成22年9月
		平成22年9月		平成18年1月
		平成18年3月		平成20年5月
	工事完成図書の電子納品要領（案）	平成15年3月		平成22年9月
		平成16年3月		平成14年7月
		平成17年3月		平成16年6月
	工事完成図書の電子納品要領（案） 電気通信設備編	平成17年3月		平成18年1月
		平成17年3月		平成20年5月
		平成17年3月		平成22年9月
	土木設計業務等の電子納品要領（案）	平成16年6月		平成16年6月
		平成18年1月		平成18年1月
		平成20年5月		平成20年5月
	土木設計業務等の電子納品要領（案） 電気通信設備編	平成22年9月		平成22年9月
		平成16年6月		平成16年6月
		平成18年1月		平成18年1月
		平成20年5月		平成20年5月
		平成22年9月		平成22年9月

農林水産省	工事完成図書の電子納品要領（案）	平成15年4月 平成17年4月	電子化写真データの作成要領	平成15年4月
	工事完成図書の電子納品要領（案） 電気通信設備編	平成17年4月		平成17年4月
	土木設計業務等の電子納品要領（案）	平成17年4月		
	土木設計業務等の電子納品要領（案） 電気通信設備編	平成17年4月		
水資源機構	工事完成図書の電子納品要領（案）	平成12年12月		
NEXCO (旧日本道路公団)	工事記録写真撮影要領	平成18年7月 平成14年12月		

電子納品ガイダンス

アルバム画面上部の電子納品ガイダンスボタンより、各種電子納品関連の処理が行えます。



電子納品処理の流れ

電子納品データ作成の、主な操作は以下の通りです。

このうち、③～⑤で電子納品ガイダンスボタンが使用できます。

①工種分類フォルダの作成

●工種分類フォルダを作成する (P. 87)



②工種分類フォルダへ写真をコピー

●工種分類フォルダに写真をコピーする (P. 90)



③電子納品基準の設定

●電子納品基準を設定する (P. 92)



④電子納品データの入力

●電子納品データを入力する (P. 94)



⑤電子納品データを作成する

●電子納品データを作成する (P. 103)

電子納品ガイダンスボタン

各電子納品ガイダンスボタンの概略は以下の通りです。



電子納品情報入力画面より「電子納品基準選択画面」を表示します。
電子納品情報入力画面にて「電子納品基準選択」ボタンをクリックした場合と同じ操作です。



電子納品情報入力画面にて工事情報を表示します。
基準を選択する前、および工事情報のない基準を選択した場合は非活性化します。
電子納品情報入力画面にて「工事情報を表示」ラジオボタンをクリックした場合と同じ操作です。



写真の貼り付け方法を説明するダイアログを表示した後、フォトエクスプローラーを表示します。



電子納品情報入力画面にて写真情報を表示します。
基準を選択する前、およびアルバムにてフレーム以外を選択した場合は非活性化します。
電子納品情報入力画面にて「工事情報を表示」ラジオボタンをクリックした場合と同じ操作です。



「電子納品データ作成」ダイアログを表示します。
アルバム画面にて「電子納品ツール」→「電子納品データ作成」メニューを実行した場合と同じ操作です。

工種分類フォルダを作成する

「付加した写真情報（「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」）は、写真をドラッグ＆ドロップすることにより、電子納品情報入力画面のそれぞれの写真情報に反映されます。

「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」それぞれの名称を付けたフォルダを作成し写真を分類することにより、写真に写真情報（「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」）を付加することができます。

補足

以下の電子納品基準の中から選択することができます。

（ただし、このうち、「建築工事」はEsteem-ABC Plus用のもので、通常の電子納品では使用しません）

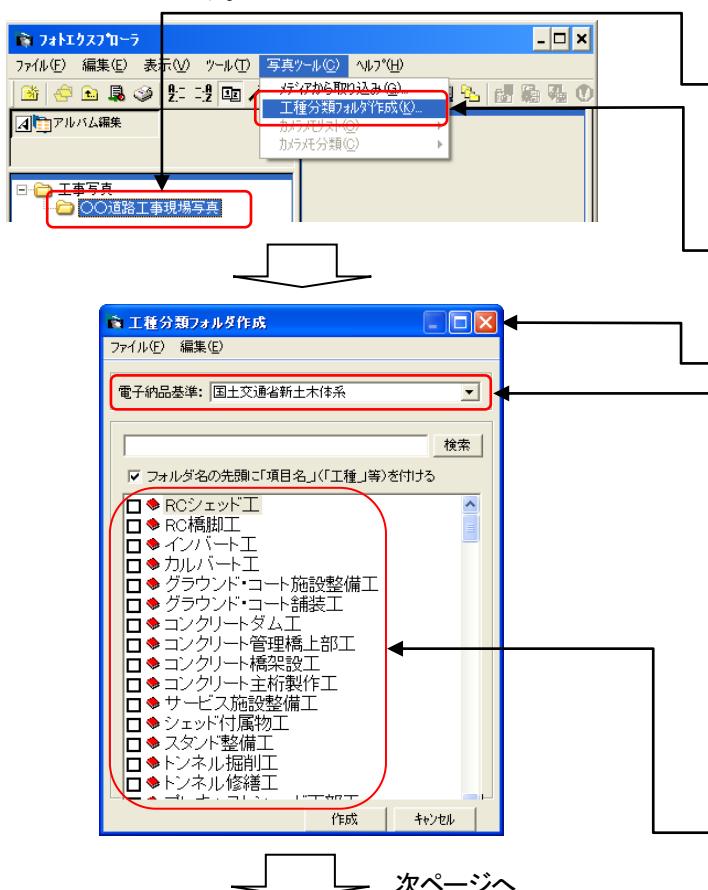
国土交通省新土木体系	国土交通省営繕工事(電気設備工事写真)
国土交通省電気通信設備編	農水省土地改良工事工事工種体系
国土交通省港湾工事工種体系	日本道路公団写真撮影個所一覧表
国土交通省港湾工事工種体系(空港)	NEXCO 写真撮影個所一覧表
国土交通省営繕工事(建築工事写真)	建築工事
国土交通省営繕工事(機械設備工事写真)	

参考

詳しい操作方法は、「工種分類フォルダの内容を写真情報に反映する」（P.99）を参照してください。

「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」フォルダを作成する

「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」を順次1つずつ選択し、階層分けした状態でフォルダを作成します。



① フォトエクスプローラのフォルダ表示領域から工種分類フォルダを作成したいフォルダを選択します。

② フォトエクスプローラの[写真ツール]メニューから[工種分類フォルダ作成]を選択します。

「工種分類フォルダ作成」画面が表示されます。

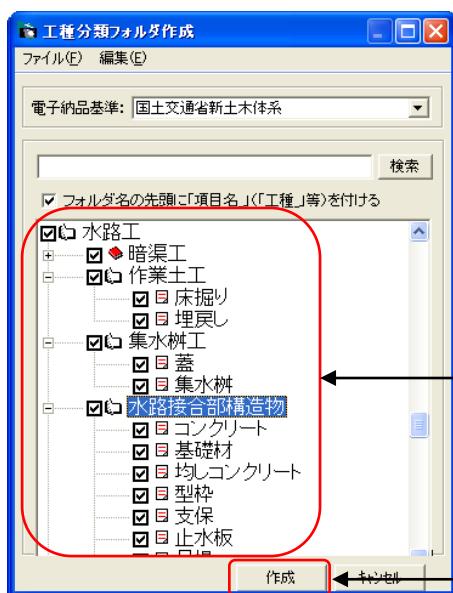
補足

工種分類フォルダを作成したいフォルダを選択し、右クリックメニューから[工種分類フォルダ作成]を選択することも可能です。

③ 「電子納品基準」をリストボックスより選択します。

選択した電子納品基準に対応した工種分類ツリーが表示されます。

次ページへ

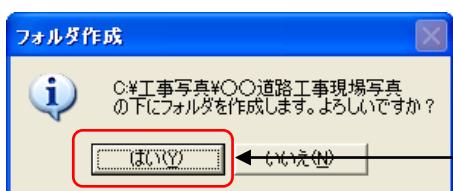


④ 工種、種別、細別を選択します。

補足

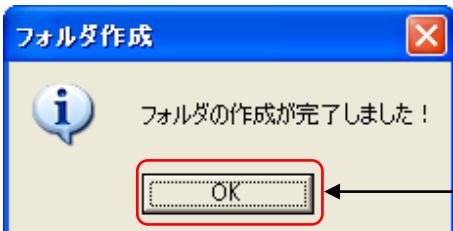
作成するフォルダをマウスクリックにより選択します。選択が確定すると名称左にチェックマークが付きます。再度マウスクリックすることにより、チェックマークが消え、未選択状態となります。

⑤ 指定した「工種分類フォルダ」を確認し、[作成] ボタンをクリックします。



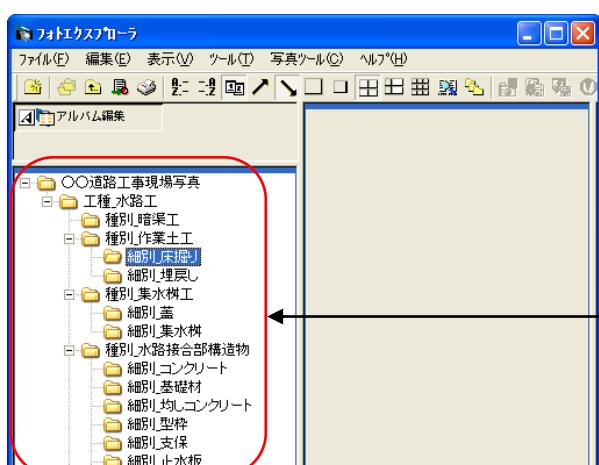
「フォルダ作成確認」メッセージが表示されます。

⑥ フォルダの作成先を確認し、[はい] ボタンをクリックします。

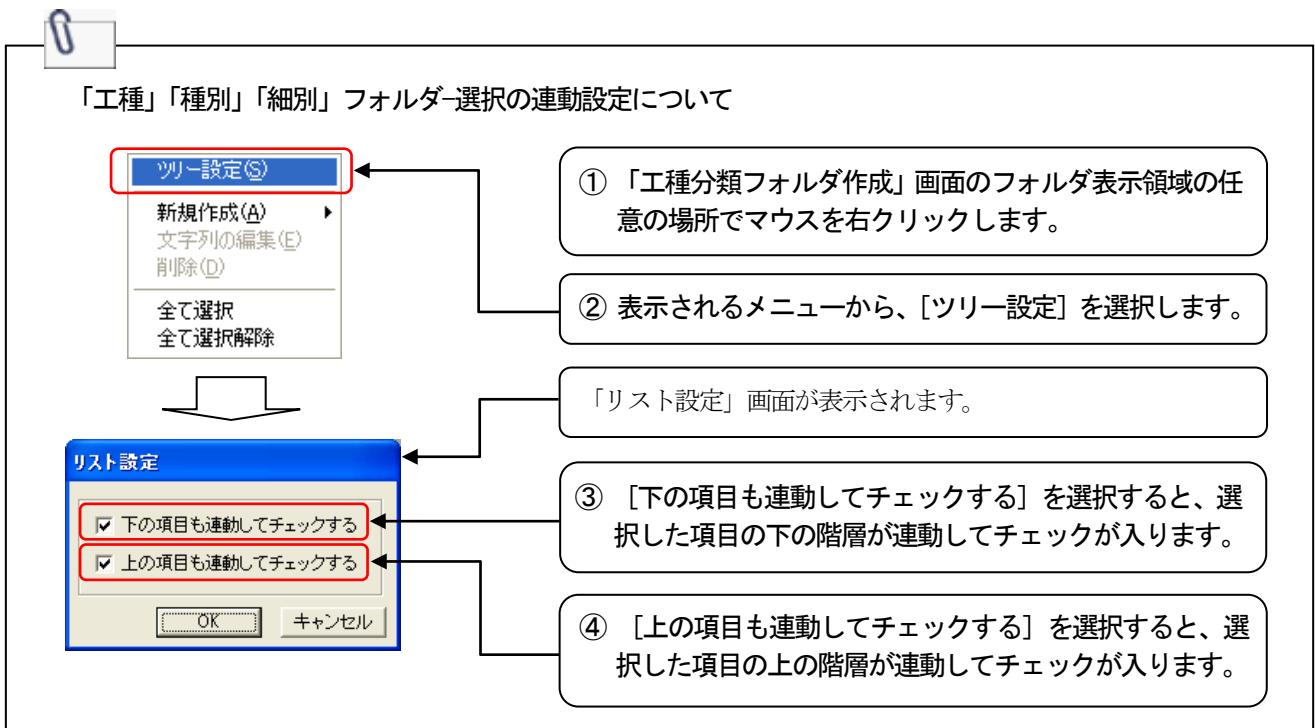


「フォルダ作成完了」メッセージが表示されます。

⑦ [OK] ボタンをクリックします。



フォトエクスプローラー上で選択していたフォルダの下に、指定した工種分類フォルダが作成されます。

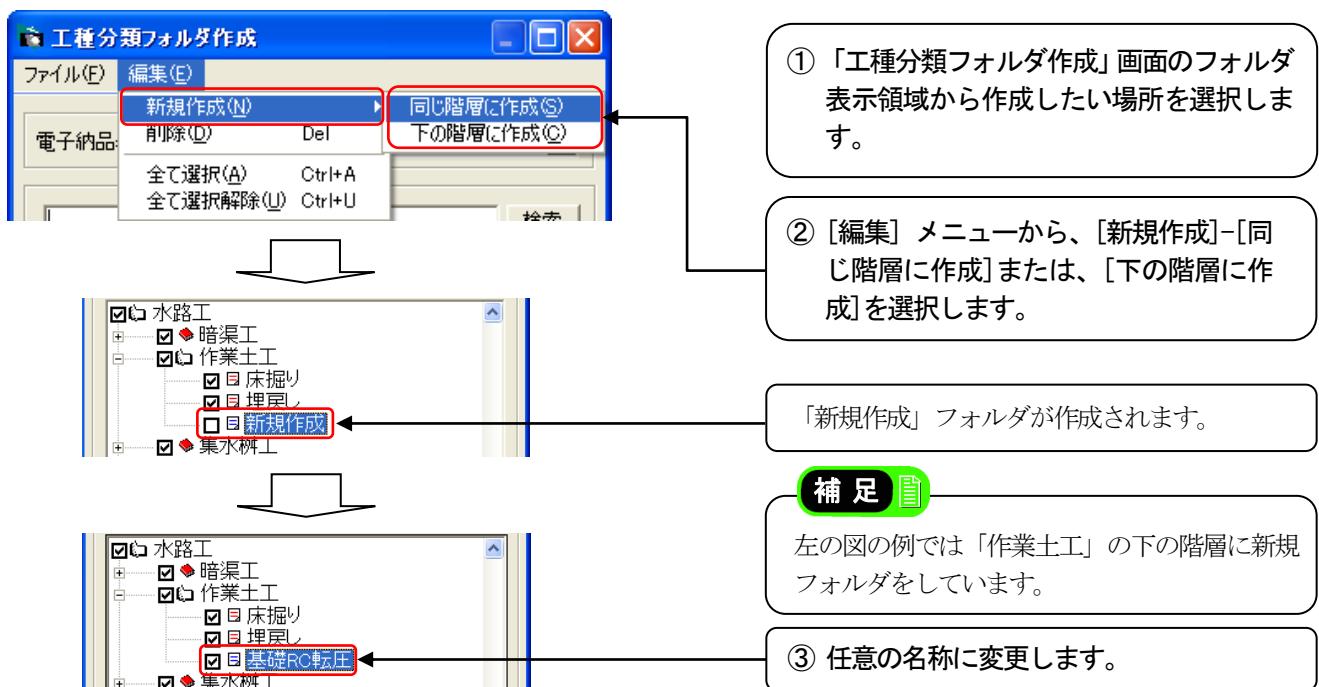


新規に「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」を登録する

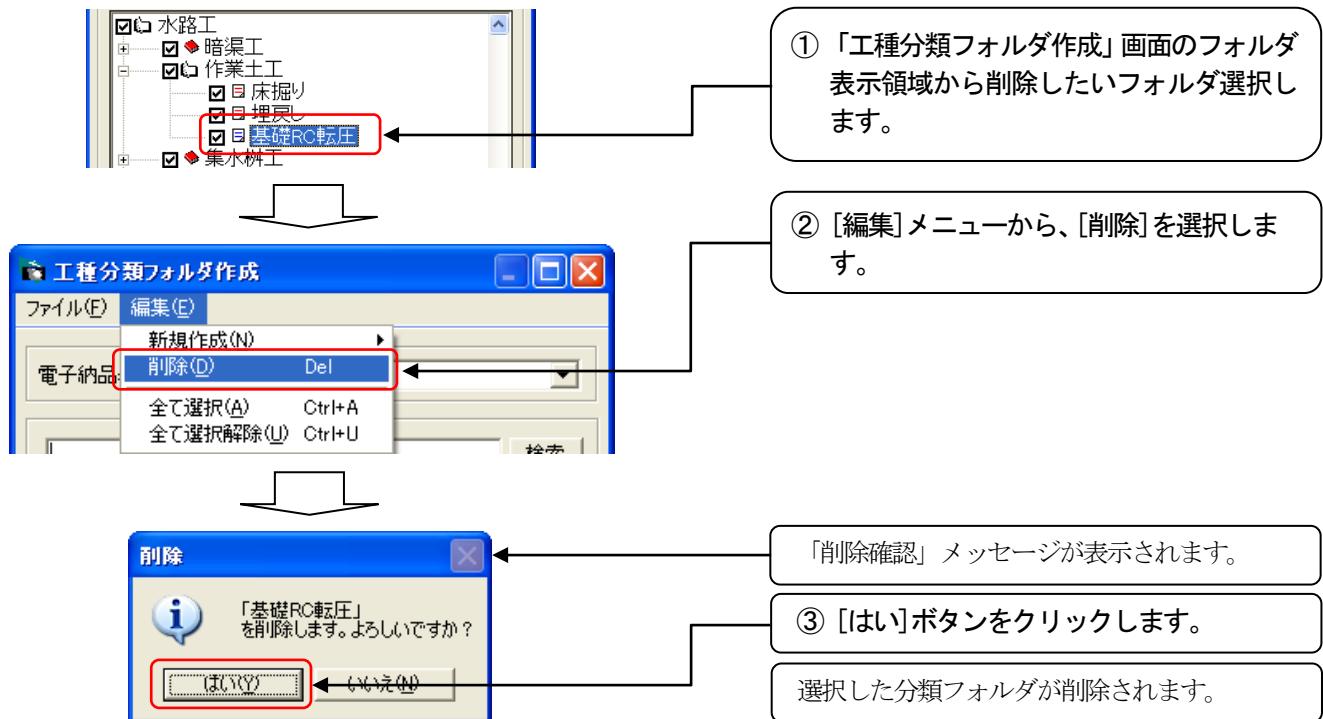
選択データと同じ階層または、下の階層に新しい「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」を登録することができます。

補足

写真タイトルは、インストール直後は何も登録がされていません。
同機能を使用して、細別フォルダの下の階層に写真タイトルフォルダを作成します。



「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」を削除する



工種分類フォルダに写真をコピーする

重要

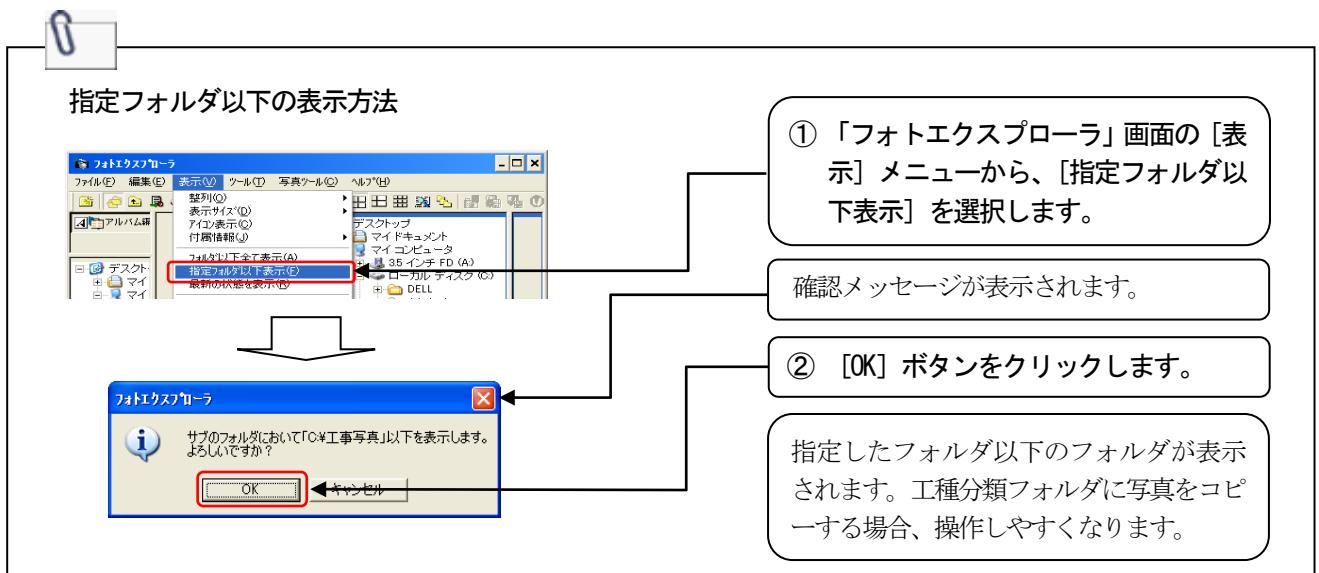
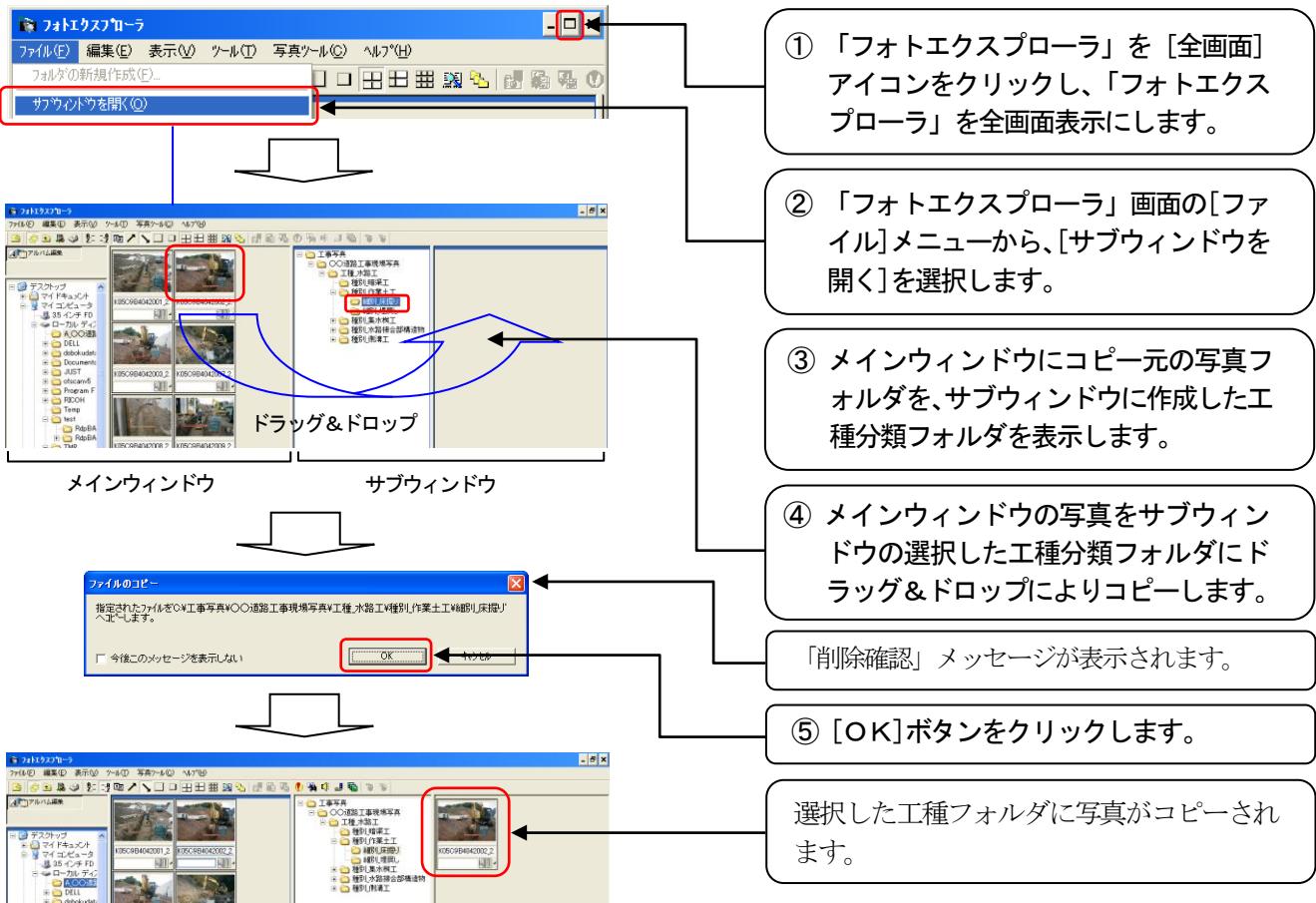
平成18年1月版の国土交通省デジタル写真管理情報基準(案)にて、「写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。」(P.8)との記載があります。

電子納品データ作成時、準拠する基準に上記のような記載があった場合は、「工事写真館」にて写真を編集したり、他のソフトで編集した写真を「工事写真館」に貼り付けたりしないようご注意ください。

作成した工種分類フォルダに写真をドラッグ&ドロップによりコピーします。

「フォトエクスプローラ」の「カメラメモリスト」機能により、デジタルカメラに「カメラメモリスト」を転送し、工種分類フォルダに合せて撮影した写真をフォトエクスプローラに取り込む場合は、この操作は必要ありません。

「カメラメモリスト」の操作方法は、「フォトエクスプローラ」の使用説明書を参照してください。



電子納品基準を設定する

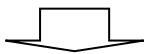
重要!

どの基準案で電子納品データを作成するかは提出先（発注者）との事前協議で確認してください。

電子納品基準を設定する



① アルバム画面の電子納品ガイダンスバーより、[1. 電子納品基準選択] ボタンをクリックします。
または、[ツール] メニューから [電子納品情報入力画面] を選択します。



「電子納品基準選択」画面が表示されます。



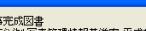
② [基準タイプ] を選択します。

補足

[基準タイプ] のうち、「建築工事」はEsteem-ABC Plus用のもので、通常の電子納品では使用しません。



③ [基準名] を選択します。



④ [発行月] を選択します。



⑤ 必要な場合、[選択] から工事情報の出力条件を選択します。



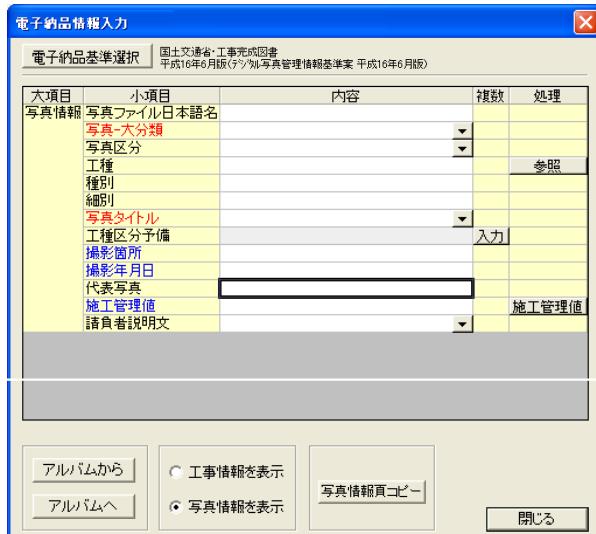
⑥ [選択] ボタンをクリックします。

補足

[キャンセル] ボタンをクリックすると、アルバム画面に戻ります。



選択した基準の電子納品情報入力画面が表示されます。



補足

【[選択] 欄の工事情報の出力条件】

選択した条件	電子納品データの入力	電子納品データの出力
工事情報を出力しない	工事情報の入力不可	INDEX_C.XML を出力しない
工事情報を INDEX_C.XML へ出力	工事情報の入力可能	INDEX_C.XML を出力する
工事情報を PHOTO.XML へ出力	工事情報の入力不可	PHOTO.XML を出力する

電子納品基準を再設定する

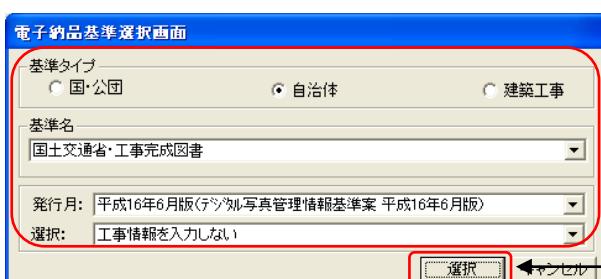


① アルバム画面の電子納品ガイダンスバーより、[1. 電子納品基準選択] ボタンをクリックします。

または、「ツール」メニューから「電子納品情報入力画面」を選択します。



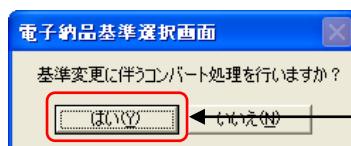
「電子納品基準選択」画面が表示されます。



⑤ 電子納品基準の再選択を行います。

補足

[基準タイプ] のうち、「建築工事」は Esteem-ABC Plus 用のもので、通常の電子納品では使用しません。

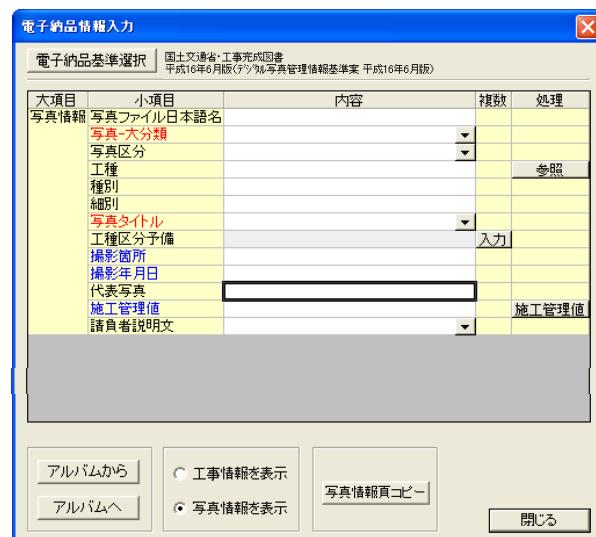


⑥ [選択] ボタンをクリックします。

電子納品データが入力されている場合、「基準変更に伴うコンバート処理実行確認」のメッセージが表示されます。

⑦ [はい] ボタンをクリックします。

電子納品基準再設定後の電子納品情報入力画面が表示されます。



電子納品データを入力する

参照

各基準の電子納品データの入力方法については、基準毎にセットアップCDに組み込まれています。工事写真館をインストール後、スタートメニューから電子納品説明書(PDFファイル)を起動することができます。各基準の電子納品説明書を参照してください。

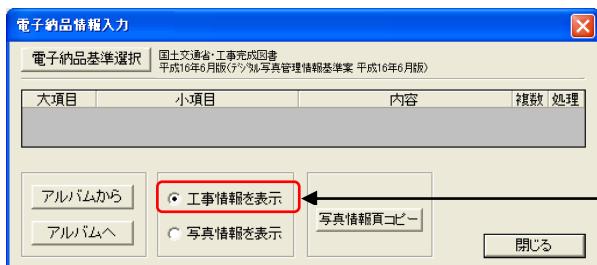
工事情報を入力する

重要

「電子納品基準選択」画面の[選択]欄から工事情報を「入力しない」に設定した場合は、「工事情報」は表示されません。また入力もできません。
工事情報を入力する場合は、あらかじめ上記以外の設定に変更してください。



① アルバム画面の電子納品ガイドバーより、[2. 工事情報入力] ボタンをクリックします。
または、電子納品情報入力画面の「工事情報を表示」にチェックを付けます。



「工事情報」の電子納品情報入力画面が表示されます。

② 工事情報を入力します。

重要

- 必須入力項目は、項目名が赤色で表示されています。
- 入力不可項目に入力した場合も、項目名が赤色で表示されます。
- 条件付き必須入力項目は、項目名が青色で表示されます。

③ 入力終了後、[閉じる] ボタンをクリックします。

電子納品情報入力画面を閉じ、アルバム画面に戻ります。

写真を貼り付ける

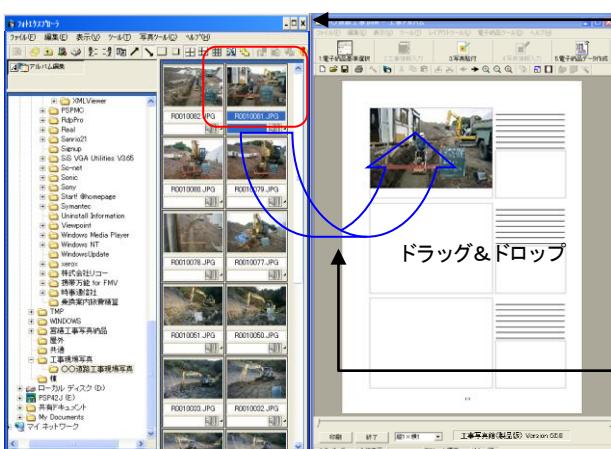


① アルバム画面の電子納品ガイダンスバーより、[3. 写真貼付] ボタンをクリックします。



「3. 写真貼付」ダイアログが表示されます。

② 内容確認後、[OK] ボタンをクリックします。

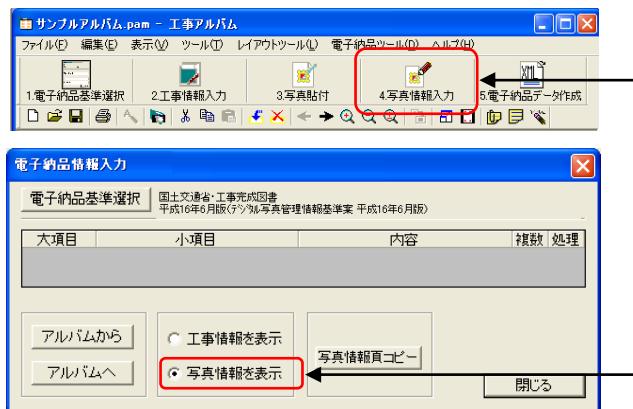


フォトエクスプローラが表示されます。

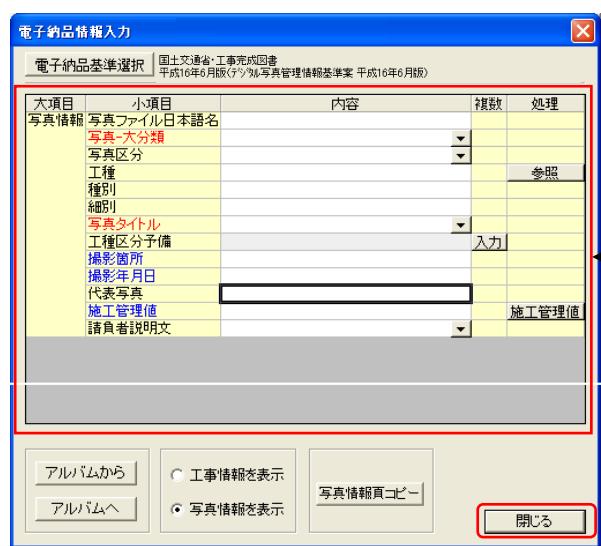
③ そのまま選択した写真をドラッグし、アルバム画面の配置したいフレームの中の写真(図)枠にドロップして貼り付けます。

ドロップしたフレームの中の写真(図)枠に写真が貼り付きます。

写真情報を入力する



- ① アルバム画面の電子納品ガイダンスバーより、[4. 写真情報を入力] ボタンをクリックします。
または、電子納品情報入力画面の「写真情報を表示」にチェックを付けます。



「写真情報を入力」の電子納品情報入力画面が表示されます。

- ② 写真情報を入力します。

重要

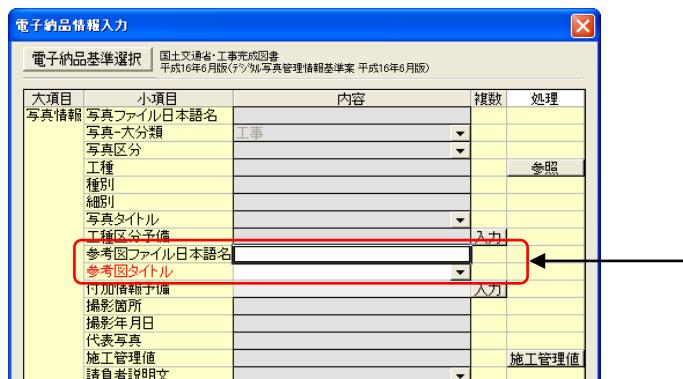
- 必須入力項目は、項目名が赤色で表示されています。
- 入力不可項目に入力した場合も、項目名が赤色で表示されます。
- 条件付き必須入力項目は、項目名が青色で表示されます。

- ③ 入力終了後、[閉じる] ボタンをクリックします。

電子納品情報入力画面を閉じ、アルバム画面に戻ります。

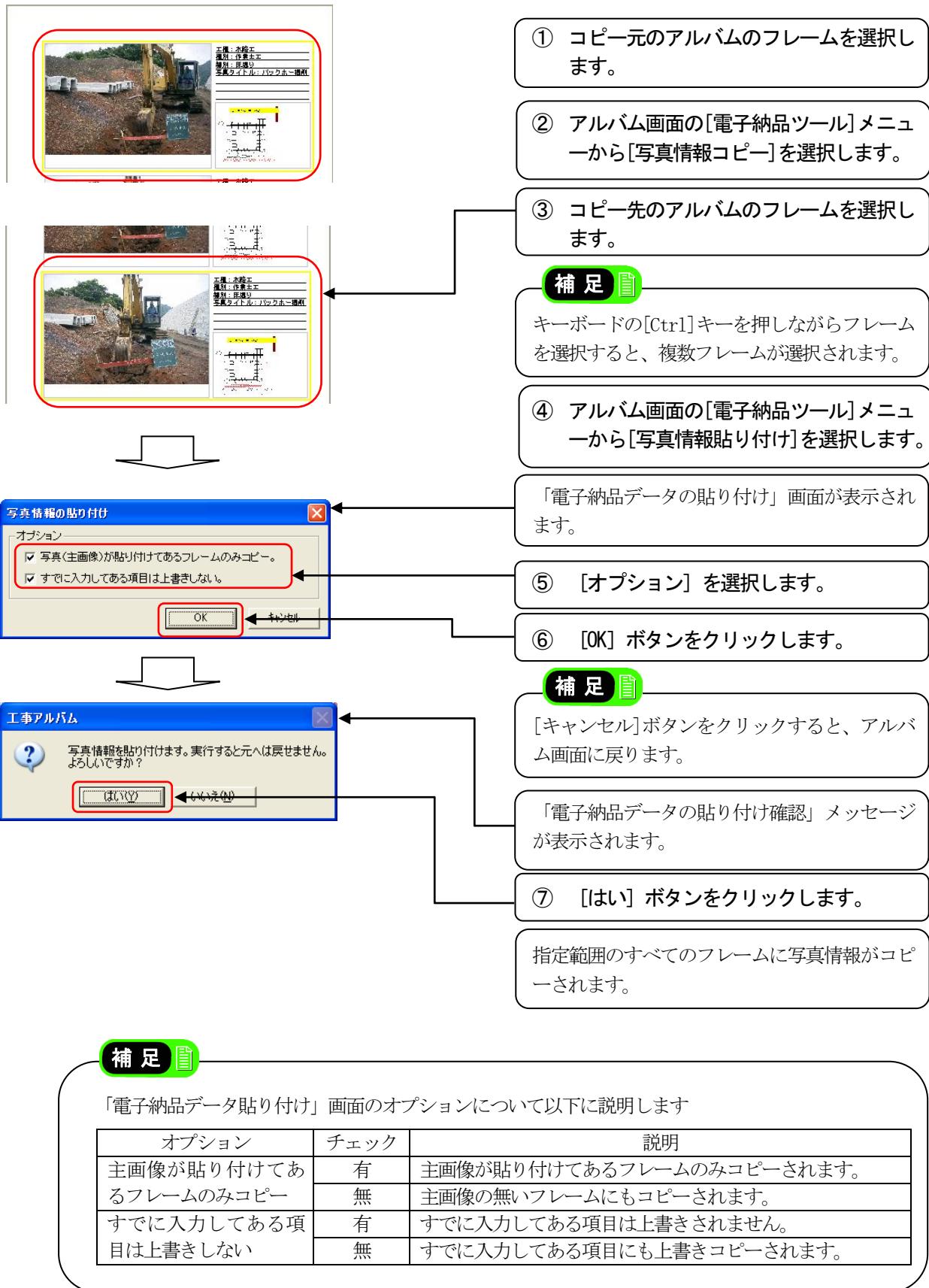
補足

参考図がある場合は、参考図枠をクリックすると参考図の入力項目が表示されます。



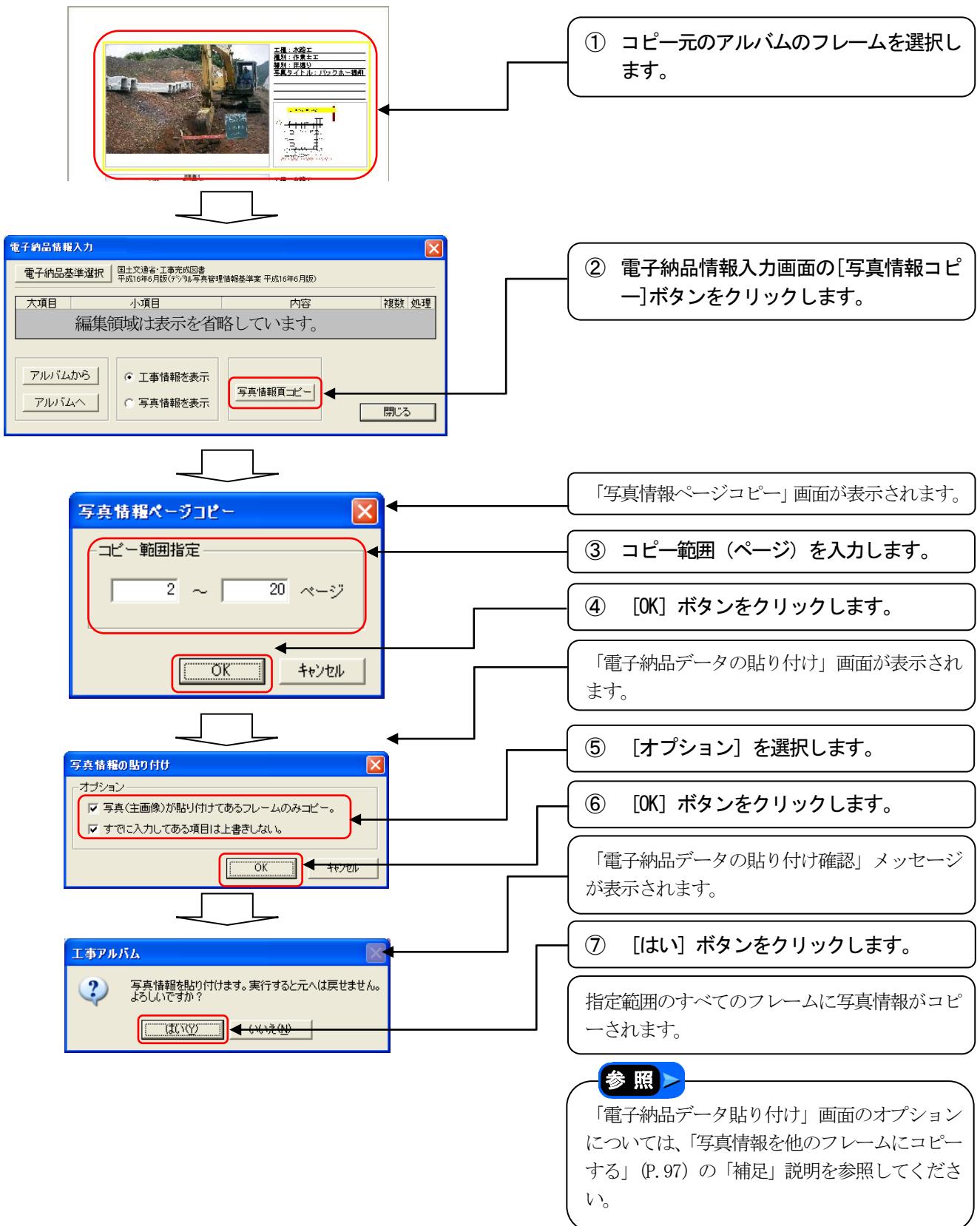
写真情報を他のフレームにコピーする

選択したフレームの写真情報を、他のフレームにコピーします。



写真情報をページ単位でコピーする

選択したフレームの写真情報を、他のフレームにページ単位でコピーします。



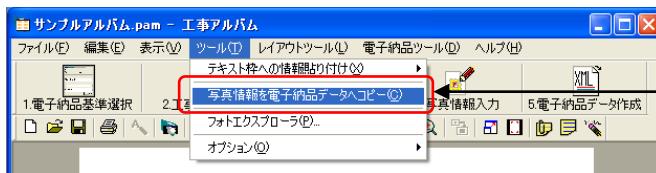
工種分類フォルダの内容を写真情報に反映する

工種分類フォルダに分類した写真を、アルバム画面の写真枠にドラッグ＆ドロップすると、写真情報の「工種」、「種別」、「細別」、「写真タイトル」に反映されます。

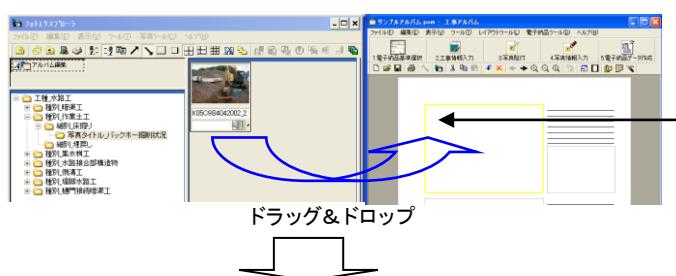
「工種分類フォルダを作成する」(P. 87) の操作に従い、あらかじめ工種分類フォルダを作成し、それらのフォルダに写真を分類しておいてください。

重要

工種分類フォルダの内容を写真情報に反映するためには、使用しているレイアウトの XML 連携において、「工種」、「種別」、「細別」、「写真タイトル」が設定されている必要があります。設定方法は、「設定操作編」の「XML 連携を設定する」(P. 19) を参照してください。



① アルバム画面の「ツール」メニューから「写真情報を電子納品データへコピー」を選択します。



「写真情報を電子納品データへコピー」メニューの左側にチェックマークが付きます。

補足

写真情報を電子納品データへコピーを止めると、写真情報を電子納品データへコピー」のメニューを再度選択し、チェックマークを外します。



② 工種分類フォルダに分類した写真を、選択したフレームの写真(図)枠に貼り付けます。

写真情報が、電子納品情報入力画面上の「工種」、「種別」、「細別」、「写真タイトル」にコピーされます。

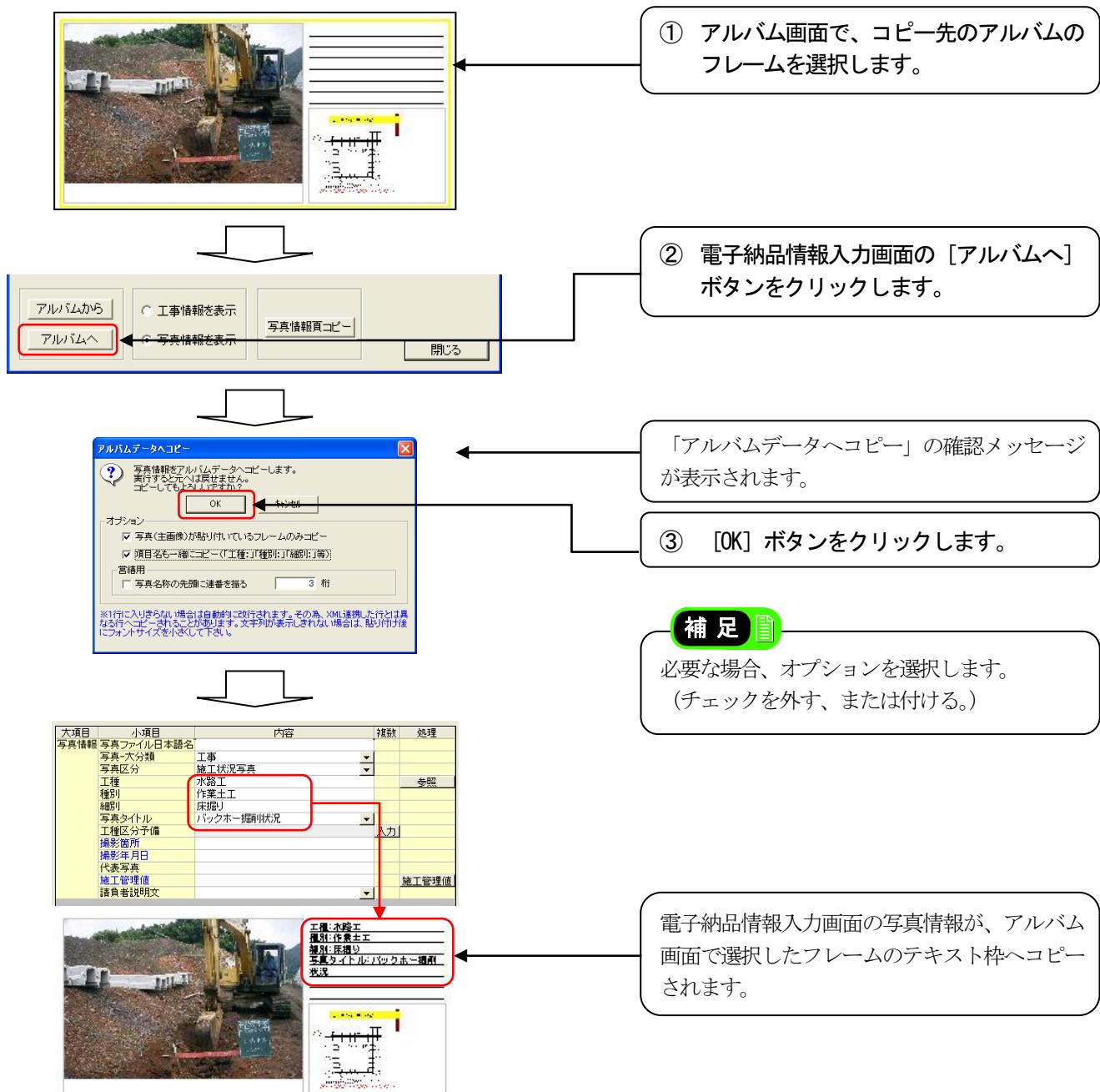
写真情報をテキスト枠にコピーする

電子納品情報入力画面の写真情報をテキスト枠にコピーします。

写真情報の入力方法は、「写真情報を入力する」(P. 96) を参照してください。

重要

- ・アルバムレイアウト作成時に XML 連携においてアルバムのテキスト枠の各行と写真情報の対応付けを行う必要があります。この操作を行っていないと、写真情報の項目に無関係にアルバムからテキストがコピーされます。XML 連携設定の詳しい操作方法は、「設定操作編」の「XML 連携を設定する」(P. 19) を参照してください。
- ・テキスト枠から電子納品情報入力画面へテキストをコピーする場合は、XML 連携設定した全ての項目についてテキストがコピーされ、元の写真情報に上書きされてしまいますので、注意して操作してください。



テキスト枠のテキストを写真情報にコピーする

あらかじめ入力したアルバムのテキスト枠のテキストを電子納品情報入力画面の写真情報にコピーします。テキスト枠の入力方法は、「テキスト枠に入力する」(P. 50) を参照してください。

重要

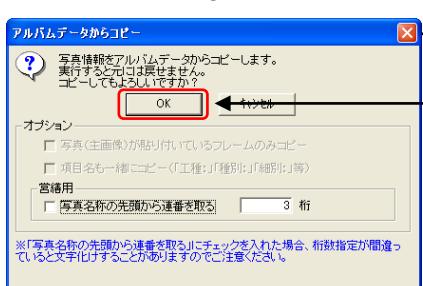
- ・アルバムレイアウト作成時に XML 連携においてアルバムのテキスト枠の各行と写真情報の対応付けを行なう必要があります。この操作を行っていないと、写真情報の項目に無関係にアルバムからテキストがコピーされます。XML 連携設定の詳しい操作方法は、「設定操作編」の「XML 連携を設定する」(P. 19) を参照してください。
- ・テキスト枠から電子納品情報入力画面へテキストをコピーする場合は、XML 連携設定した全ての項目についてテキストがコピーされ、元の写真情報に上書きされてしまいますので、注意して操作してください。



④ アルバム画面で、コピー元のアルバムのフレームを選択します。



⑤ 電子納品情報入力画面の [アルバムから] ボタンをクリックします。



「アルバムデータからコピー」の確認メッセージが表示されます。

⑥ [OK] ボタンをクリックします。



大項目	小項目	内容	枚数	処理
写真情報	写真ファイル日本語名	施工状況写真		
写真区分	工種	水路工		
工種	種別	作業土工		
種別	補別	底掘り		
補別	写真タイトル	バックホー掘削状況		
写真区分予備	撮影年月日			
撮影箇所	代表写真			
施工管理値	施工管理値			
請負者説明文				

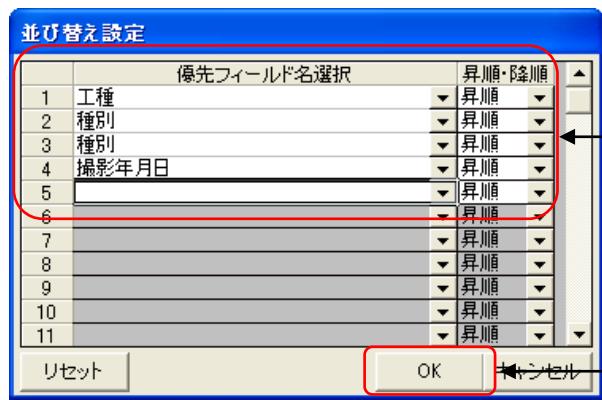
アルバム画面から選択したフレームのテキストが、電子納品情報入力画面へコピーされます。

アルバムを写真を並べ替える

各写真に写真情報を入力すると、写真情報の各項目でアルバム上の写真を並べ替えることができます。



- ① アルバム画面の「ツール」メニューから「アルバム並べ替え(電子納品データソート)」を選択します。



「並び替え設定」画面が表示されます。

- ② 「並び替え設定」画面にて、並べ替えに使用したい写真情報の項目を上から順に指定します。

- ③ [OK] ボタンをクリックします。

アルバム上の各フレームが、指定された優先順位で並べ替えされます。

電子納品データを作成する

電子納品データとは

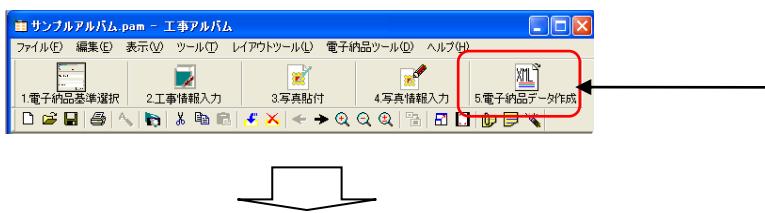
提出先（発注者）に電子納品成果物として提出するフォルダ及びファイル形式です。

電子納品情報入力画面から入力した情報は、PHOTO.XML、INDEX_C.XML(Index_EC.XML)等のXMLファイル及び写真画像（参考図画像）を含むフォルダが基準案で定められた形式で作成されます。

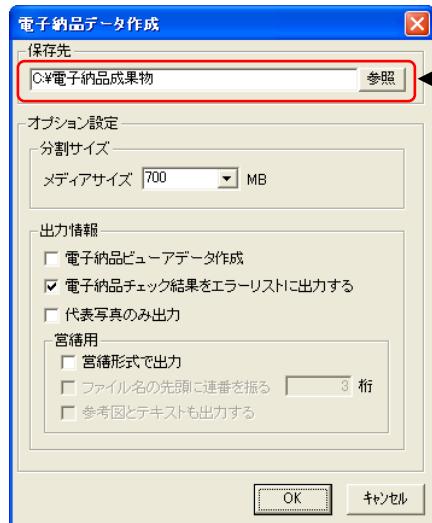


電子納品データの構成例

電子納品データを作成する



① アルバム画面の電子納品ガイダンスバーより、[5. 電子納品データ作成] ボタンをクリックします。
または、[電子納品ツール] メニューから [電子納品データ作成] を選択します。



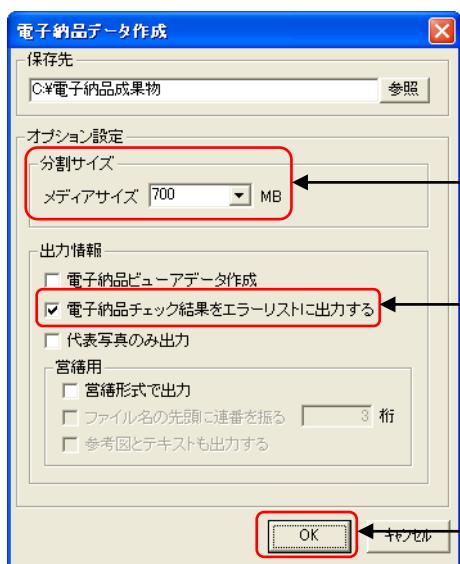
「電子納品データ作成」画面が表示されます。
② 電子納品データの保存先を指定します。

次ページへ

重要

電子納品データの保存先は、以下のデータフォルダは指定しないでください。

- ・セットアップデータの保存されている「PHOTLT」フォルダ
- ・電子納品データの保存されている「電子納品_*」フォルダ
- ・アルバムのファイル（拡張子が.pam）とフォルダ
- ・工事写真館Ver. 4.x.x からバージョンアップした場合は、Ver. 4.x.xまでのバージョンで作成したアルバムが保存されている「FWPHOT」フォルダとビューアデータの保存されている「FWAlbum」フォルダ



③ 使用するメディアの容量を選択します。

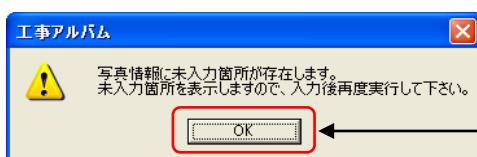
④ エラーリストをテキスト出力する場合は、
[電子納品チェック結果をエラーリスト
に出力する] にチェックを入れます。

補足

[電子納品チェック結果をエラーリストに出力する] にチェックを入れている場合、未入力項目があると、エラーリストをテキスト出力します。そのまま印刷することも可能です。

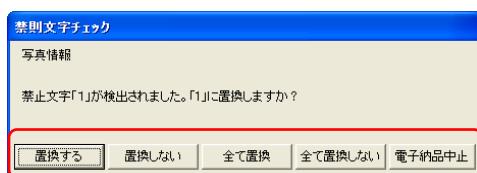
⑤ [OK] ボタンをクリックします。

電子納品データの作成が開始されます。



必須入力項目に未入力があると、「未入力」メッセージが表示されます。

⑥ [OK] ボタンをクリックし、未入力項目を
入力後、①の操作からやり直します。



禁則文字を検出すると、「検出文字チェック」の
メッセージが表示されます。

⑦ 禁則文字の置換方法をボタンにより選択
します。



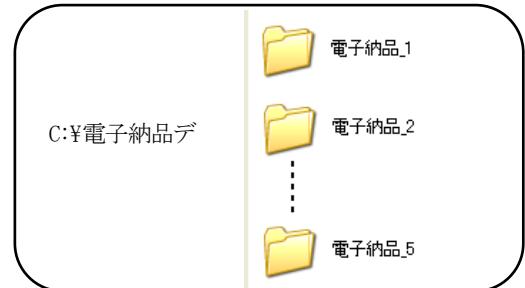
電子納品データ作成が完了すると、完了メッセージが表示されます。

⑧ [OK] ボタンをクリックします。

複数メディアに分割する場合の注意点

電子納品データのデータ容量が、「電子納品データ作成」画面上の「メディア容量」欄から選択するメディアの容量を超える場合は、指定した保存先フォルダ内に分割されるメディアの枚数分のフォルダに分かれて電子納品データが作成されます。

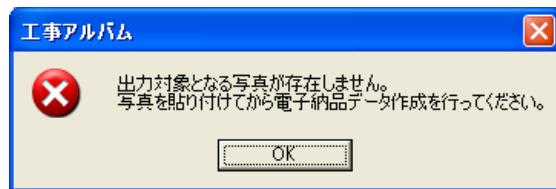
例：保存先のフォルダが「C:\電子納品データ」
指定した容量のメディア5枚に分かれる場合



それぞれのファイルの中身のみを、指定した容量を持つメディアに書き込んでください。

写真（主画像）が一枚も貼られていない場合の注意点

アルバム内に写真（主画像）が一枚も貼られていない場合（参考図しか貼られていない場合も含みます）には、出力対象がないために以下のようなメッセージが表示されます。



写真（主画像）を貼り付けてから、電子納品データ作成をやり直してください。

電子納品データと同時に電子納品ビューアを作成する

電子納品ビューアとは、作成された電子納品データを閲覧することができるビューアソフトです。[基礎情報]、[工事情報]、[写真情報一覧]、[写真情報詳細] 等の電子納品データ、写真画像、参考図画像を閲覧することができます。

電子納品ビューアは、インターネットエクスプローラ（11以上）で起動します。

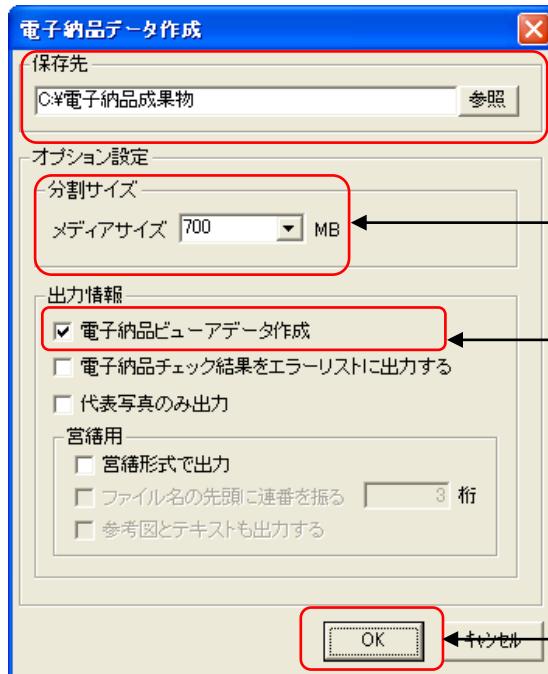
インターネットエクスプローラ11未満をお使いの場合は、Microsoft ホームページよりアップデートしてからご使用ください。

重要

- 「PHOTO」フォルダと同じ階層に「viewer」フォルダと「viewer.htm」ファイルが作成されます。この「viewer.htm」ファイルをダブルクリックすることにより、作成した電子納品データをインターネットエクスプローラ上で確認することができます。
ただし、この操作では「viewer」フォルダと同じ階層にある「PHOTO」フォルダの電子納品データ以外は参照できません。必ず「viewer」フォルダと「PHOTO」フォルダは同じ階層においてください。
- 「PHOTO」フォルダが同じ階層にない場合でも、「電子納品ビューアを起動する」（P.110）の操作により、電子納品ビューアを使用して電子納品データを確認することができます。
- 各種基準に準拠して提出する場合は、ビューアデータを同一のメディア内に作成することができません。その場合はこの機能は使用できません。提出先に確認の上で作成してください。



- ① アルバム画面の電子納品ガイダンスバーより、[5. 电子納品データ作成] ボタンをクリックします。
または、[電子納品ツール] メニューから [電子納品データ作成] を選択します。



- ② 电子納品データの保存先を指定します。

参照 ▶

保存先に関する注意事項は、「電子納品データを作成する」(P. 103) の「重要」を参照してください。

- ③ 使用するメディアの容量を選択します。

- ④ 「電子納品ビューアデータ作成」にチェックを入れます。

補足

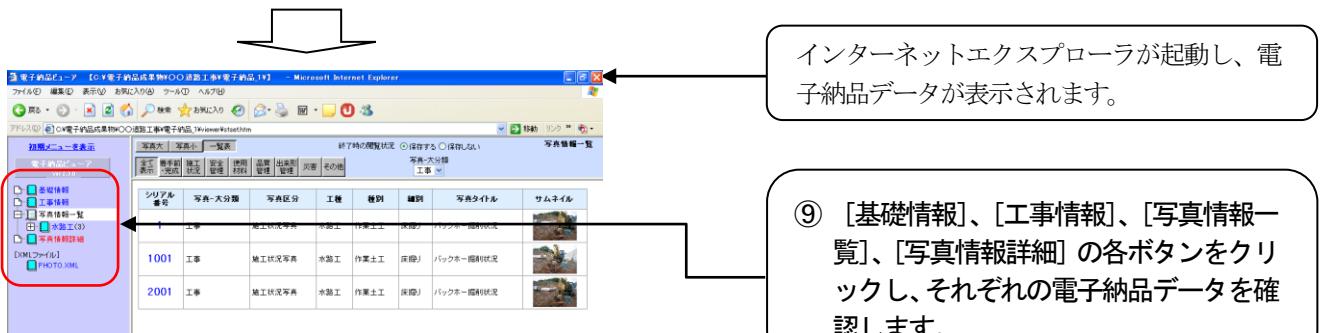
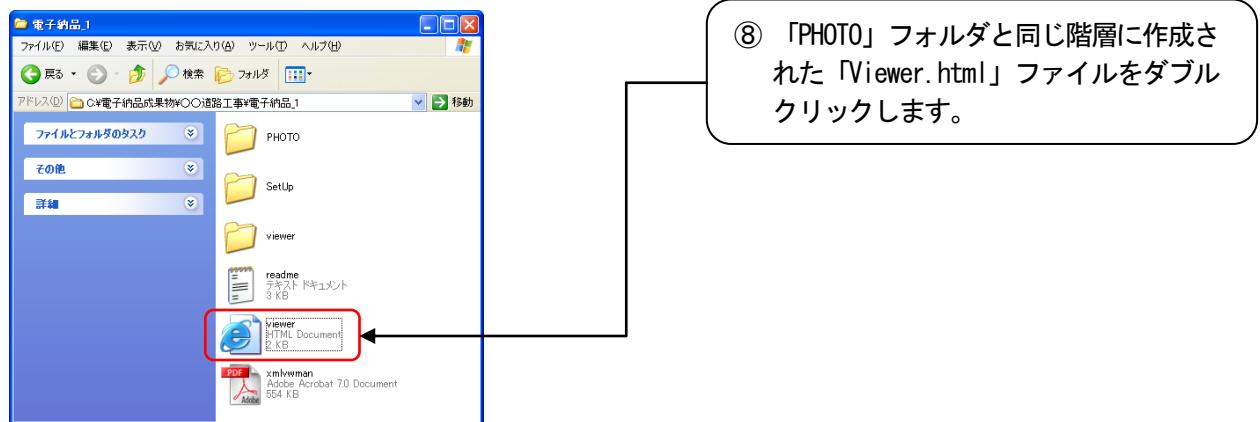
電子納品ビューアデータとは、電子納品データの閲覧ソフト「電子納品ビューア」により、写真画像、参考図画像を閲覧する為に必要なデータです。

電子納品データの画像とは画像形式が異なります。

- ⑤ [OK] ボタンをクリックします。

電子納品データの作成が開始されます。

次ページへ



⑨ [基礎情報]、[工事情報]、[写真情報一覧]、[写真情報詳細] の各ボタンをクリックし、それぞれの電子納品データを確認します。

補足

工事情報を作成していない場合は、[工事情報] は表示されません。

代表写真のみを電子納品データ作成する

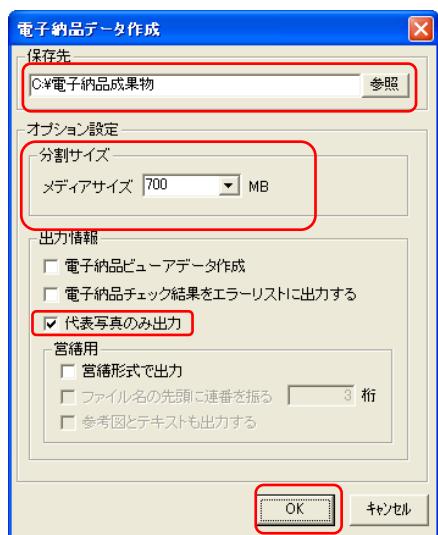
代表写真（写真情報のうち、「代表写真」に「1」と入力した写真）のみを出力することができます。

代表写真に設定したいフレームにて、あらかじめ写真情報を設定しておいてください。

写真情報を入力方法は、「写真情報を入力する」（P. 100）を参照してください。



① アルバム画面の電子納品ガイダンスバーより、[5. 電子納品データ作成] ボタンをクリックします。
または、[電子納品ツール] メニューから [電子納品データ作成] を選択します。



② 電子納品データの保存先を指定します。

参照

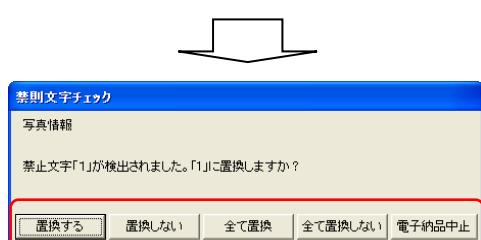
保存先に関する注意事項は、「電子納品データを作成する」（P. 103）の「重要」を参照してください。

③ 使用するメディアの容量を選択します。

④ 「代表写真のみ出力」にチェックを入れます。

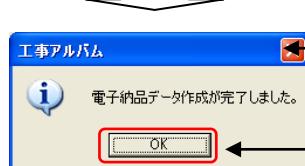
⑤ [OK] ボタンをクリックします。

電子納品データの作成が開始されます。



禁則文字を検出すると、「検出文字チェック」のメッセージが表示されます。

⑥ 禁則文字の置換方法をボタンにより選択します。



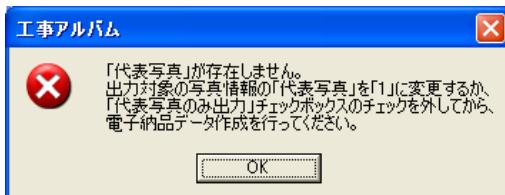
電子納品データ作成が完了すると、完了メッセージが表示されます。

⑦ [OK] ボタンをクリックします。



「代表写真」を「1」と設定した写真（主画像）が一枚もない場合の注意点

アルバム内に「代表写真」を「1」と設定した写真（主画像）が一枚もない場合には、出力対象がないために以下のようないメッセージが表示されます。



写真（主画像）が貼り付けられているフレームにて「代表写真」を「1」と設定してから、電子納品データ作成をやり直してください。

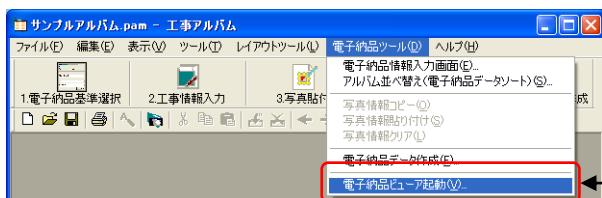
電子納品ビューアを起動する

電子納品ビューアとは

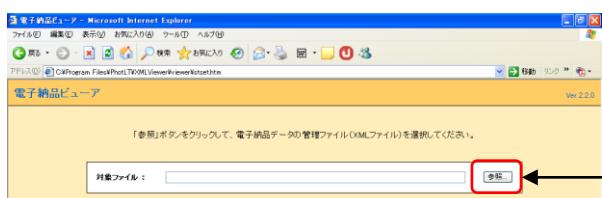
作成した電子納品データを電子納品ビューアで確認します。電子納品ビューアは、インターネットエクスプローラ（11 以上）で起動します。

インターネットエクスプローラ 11 未満をお使いの場合は、Microsoft ホームページよりアップデートしてからご使用ください。

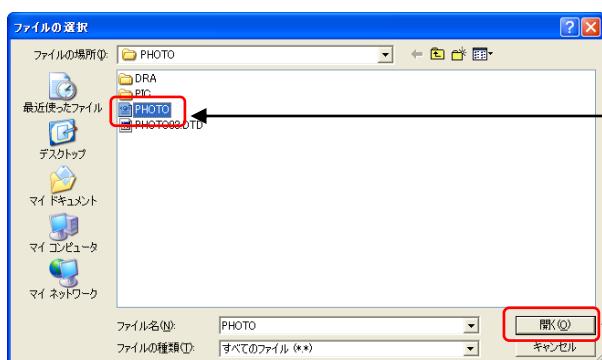
電子納品ビューアを起動する



① アルバム画面の「電子納品ツール」メニューから「電子納品ビューア起動」を選択します。



「電子納品ビューア」が起動します。



② 「対象ファイル」欄の「参照」ボタンをクリックします。

③ 閲覧する電子納品データを選択します。

④ 「開く」ボタンをクリックします。



電子納品ビューアに電子納品データが表示されます。

⑤ 「基礎情報」、「工事情報」、「写真情報一覧」、「写真情報詳細」の各ボタンをクリックし、それぞれの電子納品データを確認します。

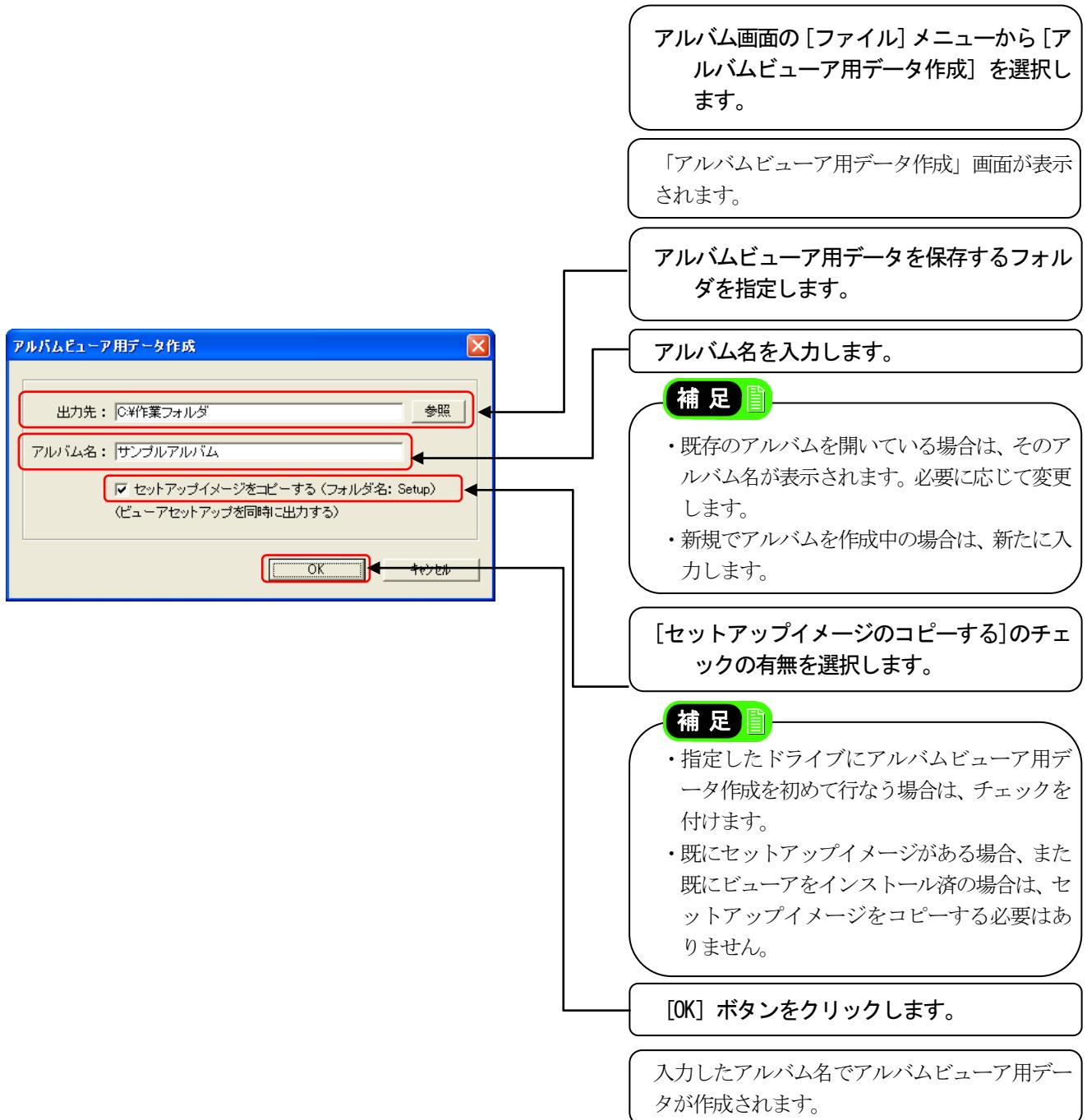
補足

工事情報を作成していない場合は、「工事情報」は表示されません。

アルバムビューアデータを作成する

アルバムビューア用データを作成する

ここではアルバムビューアを使って閲覧し、印刷するためのアルバムビューア用データを作成する方法について説明します。

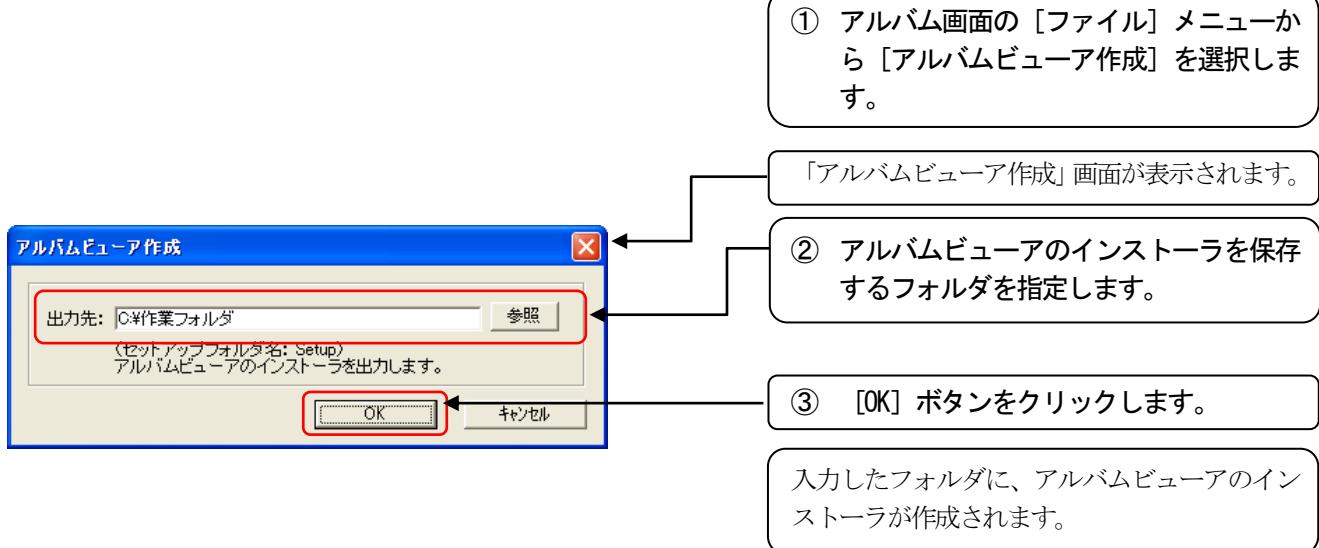


補足

ビューア用データを保存するフォルダの指定について

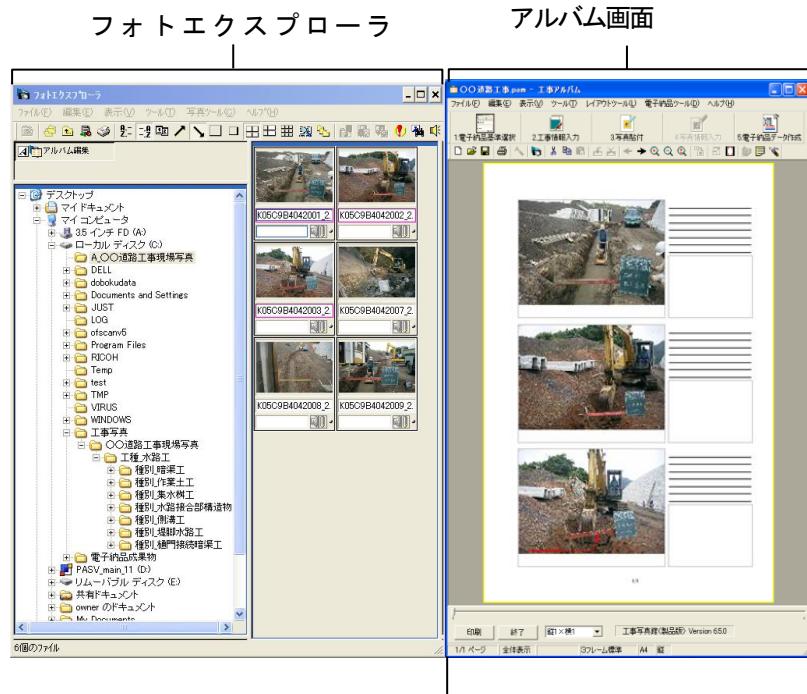
- エクスプローラによりネットワーク ドライブの割り当てを行なうことにより、ネットワーク ドライブを選択することも可能です。CD-RW ドライブがあれば、CD-R/CD-RW メディアへの保存も可能です。

アルバムビューア用セットアップを作成する



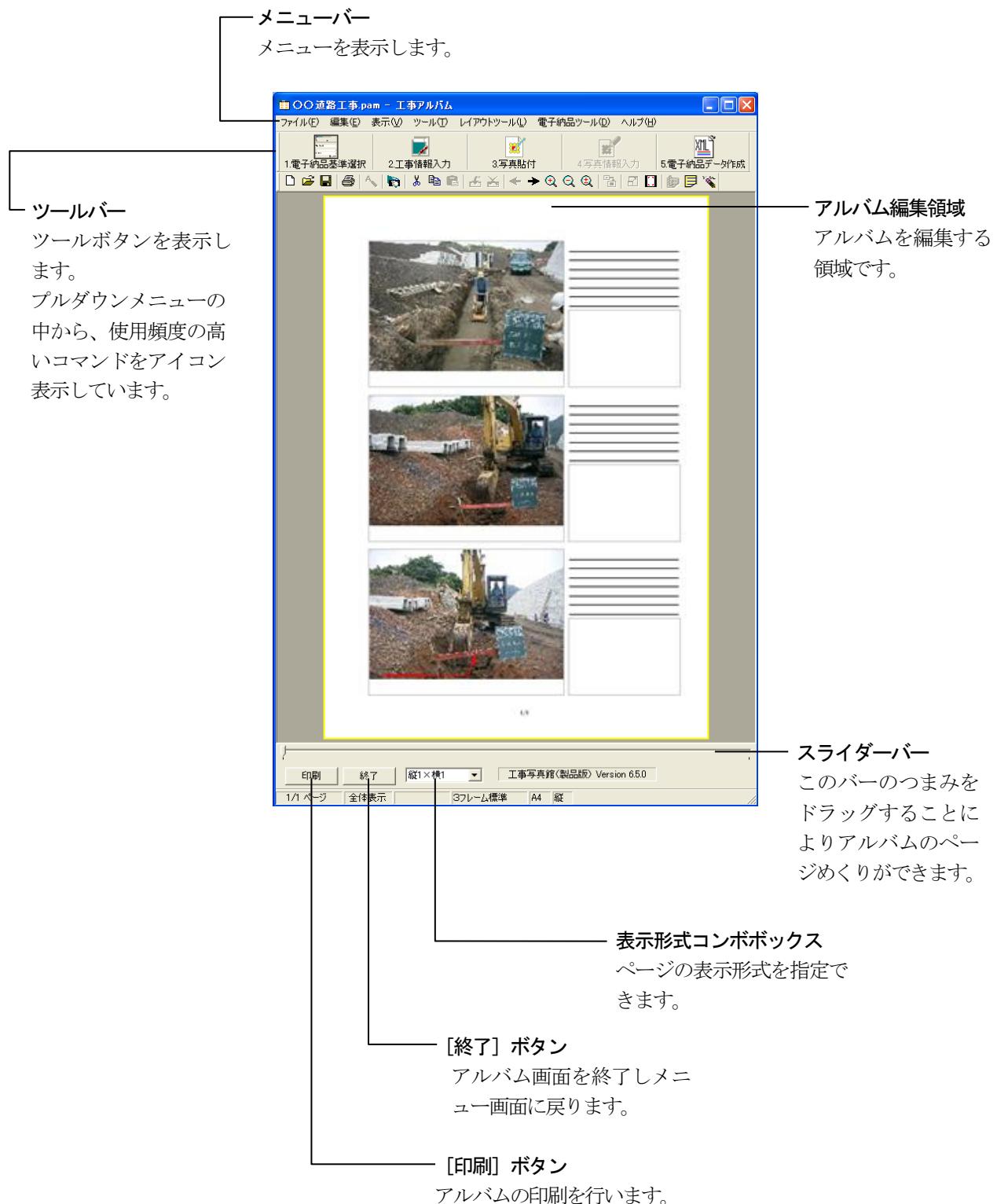
工事写真館の画面について

全体の画面



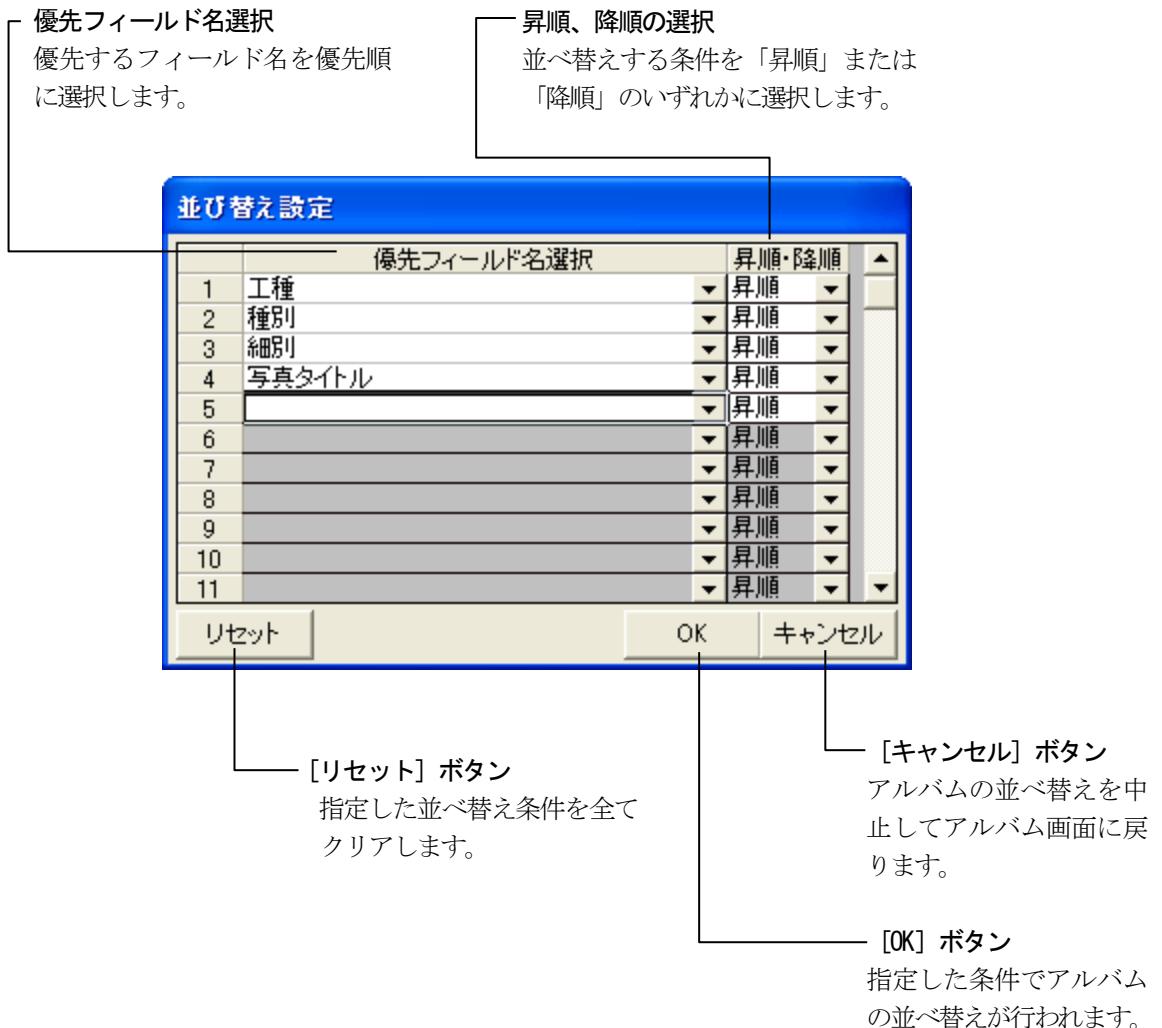
マウスで境界線をドラッグする
と画面の割合を変えられます。

アルバム画面（右側画面）



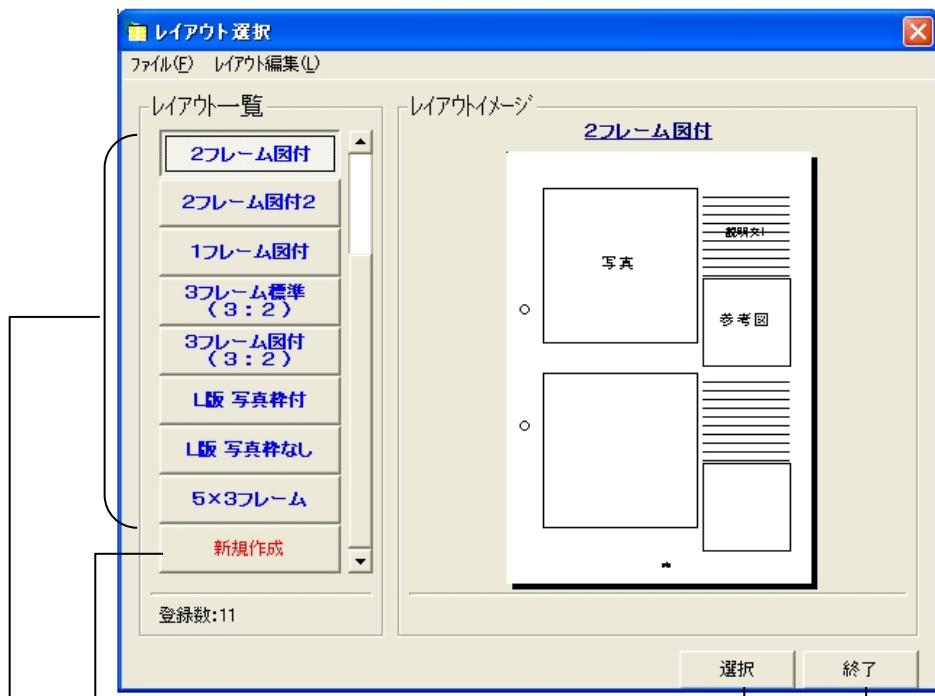
「並び替え設定」画面

アルバム画面の「電子納品ツール」メニューから「アルバム並べ替え（電子納品データソート）」を選択すると「並び替え設定」画面が表示されます。



「レイアウト選択」画面

新たなアルバムを作成すると「アルバムレイアウト作成」画面が表示されます。



[新規作成] ボタン
レイアウトを新規に作成するときに選択します。

[レイアウト] ボタン
選択したボタンに対応した
レイアウトイメージを表示します。

[終了] ボタン
「アルバムレイアウト選択」
画面を終了しメニュー画面
に戻ります。

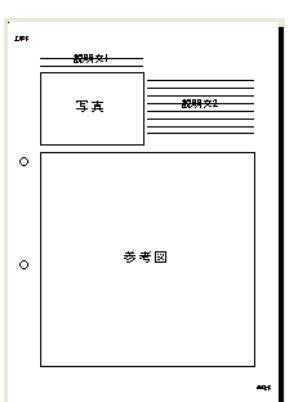
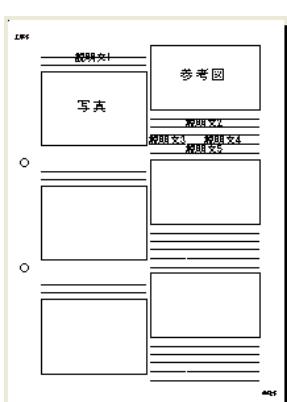
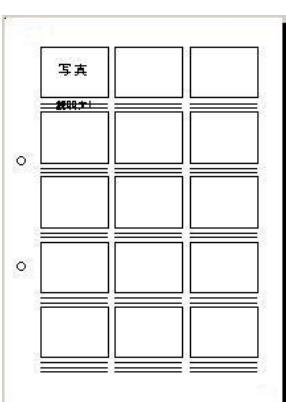
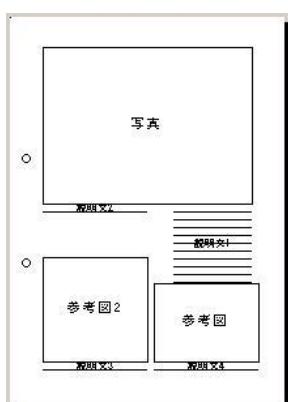
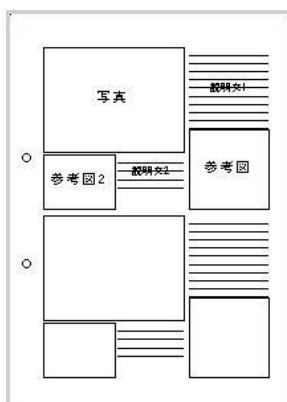
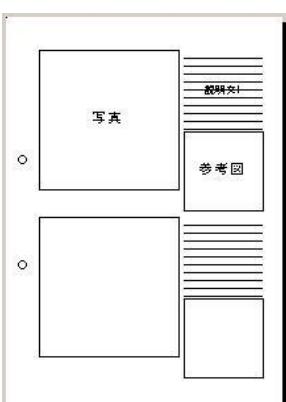
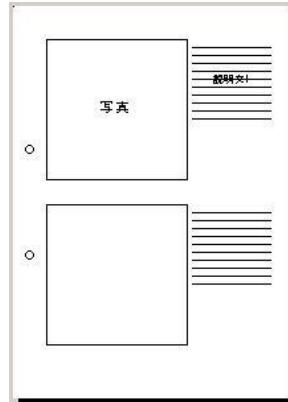
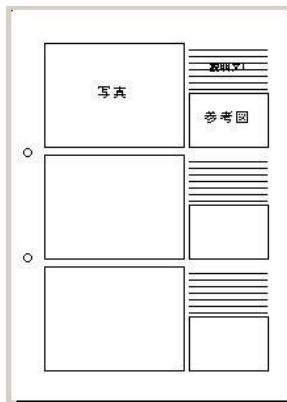
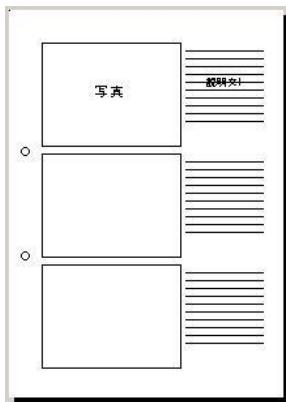
[選択] ボタン
[レイアウト] ボタンで指定
したレイアウトを選択して
アルバム画面を表示します。

補足

- ・フレームとはアルバムを構成する単位で、写真(図)枠とテキスト枠・表枠等の組合せで構成されています。
- ・「3フレーム標準」と「3フレーム図付」は写真(図)枠の縦横比を1:1.33にして作成してあります。
- ・「3フレーム標準」と「3フレーム図付」の写真(図)枠の縦横比を2:3にした「3フレーム標準(3:2)」と「3フレーム図付(3:2)」、5×3フレームも追加されています。

【あらかじめ登録されているレイアウト例】

以下は、インストール時に登録されているレイアウトの一例です。他にも各種レイアウトが存在します。



参照

レイアウト名に「建築」や「配筋」と付いているものは、通常の電子納品にて使用するレイアウトとは異なる項目名でのXML連携設定を想定しています。

また、「配筋」と付いているものは、主にEsteem-ABC Plus用のレイアウトです。

XML連携設定についての説明は、「設定操作編」の「XML連携を設定する」(P.19)を参照してください。

「テキスト入力」画面

アルバム画面の「編集」メニューから「文字列編集」を選択すると「テキスト入力」画面が表示されます。



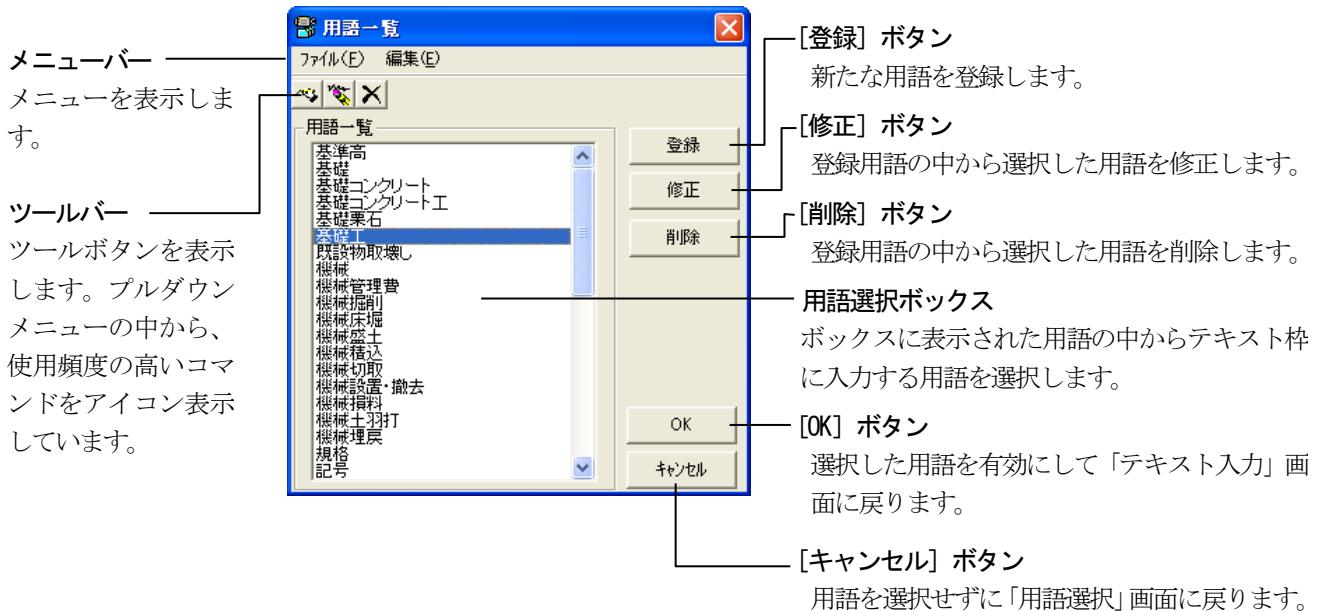
「用語選択」画面

「テキスト入力」画面の「編集」メニューから「用語選択」を選択すると「用語選択」画面が表示されます。



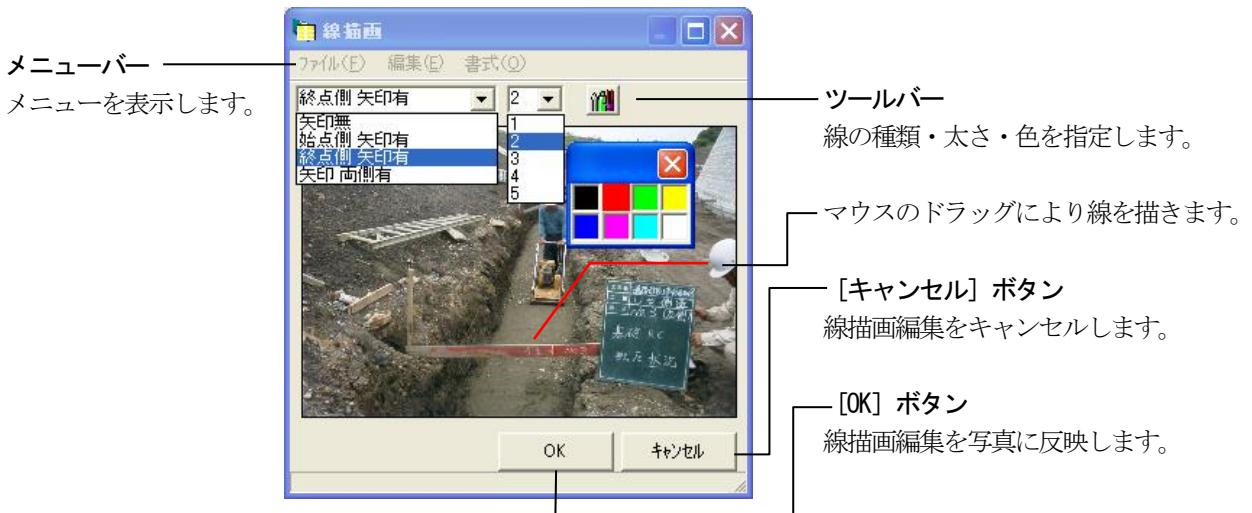
「用語一覧」画面

「用語選択」画面から「[50音]」ボタンをクリックすると表示されます。



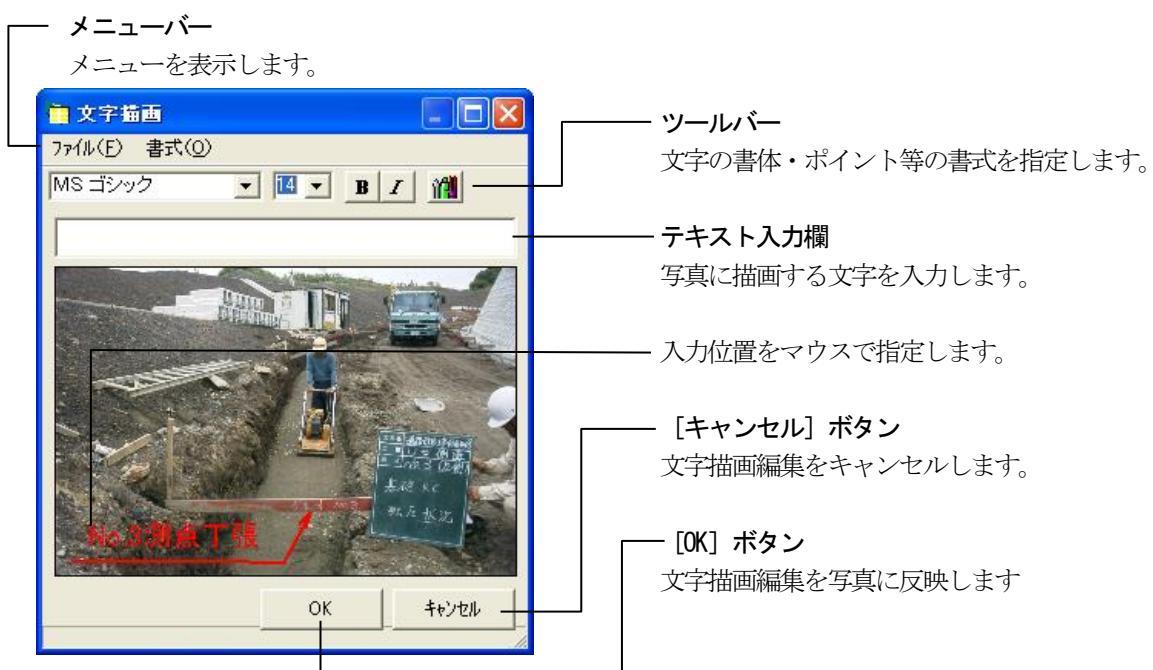
「線描画」画面

アルバム画面の「[編集]」メニューから、「[画像への描画]」 - 「[線描画]」を選択すると「線描画」画面が表示されます。



「文字描画」画面

アルバム画面の【編集】メニューから【画像への描画】 - 【文字描画】を選択すると「文字描画」画面が表示されます。



「ヘッダー情報入力」画面

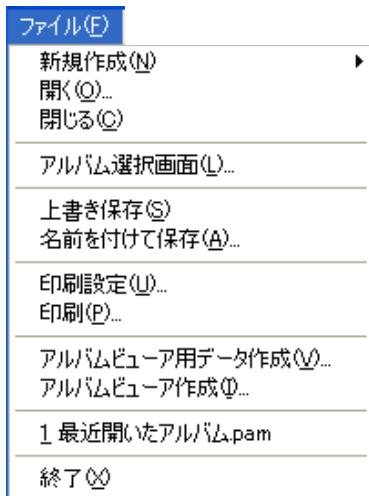
アルバム画面の【編集】メニューから【ヘッダー情報入力】を選択すると「ヘッダー情報入力」画面が表示されます。



メニューについて

アルバム画面のメニュー

ファイル



新規作成

新規アルバム作成

新規アルバムを作成します。

電子納品データから新アルバムを作成

電子納品データを読み込んで新規アルバムを作成します。

アルバムを結合して新アルバムを作成

2つのアルバムを結合します。

旧バージョンアルバムから新アルバムを作成

Ver4.x.x以前のデータを変換して新規アルバムを作成します。

開く

既存データを読み込みます。

閉じる

編集中のアルバムを閉じます。

アルバム選択画面

「アルバム選択」画面を表示します。

上書き保存

編集中のアルバムを保存します。

名前を付けて保存

編集中のアルバムを、保存先もしくはアルバム名を変更して保存します。

印刷設定

ページ印刷、用紙中心マーク印刷、反転印刷の有無、余白の設定ができます。

印刷

アルバムを印刷します。

アルバムビューアデータ用作成

アルバムビューアのセットアップイメージと、アルバムビューア用のアルバムを作成します。

アルバムビューア作成

アルバムビューアのセットアップイメージを作成します。

終了

アルバム画面を終了します。

編集



文字列編集

「テキスト入力」画面が表示され、テキスト枠に文字を入力することができます。

表入力

「表入力」画面が表示され、表枠に文字を入力することができます。

ヘッダー情報入力

「ヘッダー情報入力」画面でヘッダー情報の編集をします。

部分拡大

範囲指定

写真の一部を拡大して写真 (図) 枠に貼り付けます。

比率固定

部分拡大する写真 (図) の縦横比を比率設定された値に固定します。

比率設定

選択されている写真枠の縦横比に比率設定します。

画像への描画

線描画 写真に線を書き込みます。

文字描画 写真に文字を書き込みます。

フレーム選択

写真 (図) 枠とテキスト枠で構成されるフレームを選択します。

ページ選択

ページを選択します。

全ページ選択

全てのページを選択します。

切り取り

フレーム、写真 (図) 枠、テキスト枠の情報をクリップボードに保存します。

コピー

フレーム、写真 (図) 枠、テキスト枠の情報をクリップボードにコピーします。

貼り付け

クリップボードに保存されたフレーム、写真 (図) 枠、テキスト枠の情報を貼り付けます。

オブジェクトの作成と貼り付け

OLE機能を使って写真 (図) 枠にオブジェクトを貼り付けます。

オブジェクト

貼り付けられたオブジェクトを編集します。

削除

フレーム単位または枠単位で写真 (図) やテキストを消去します。

枠そのものは消えません。

フレーム挿入

選択したフレームの前に空きのフレームが挿入されます。

フレーム削除

選択したフレームが削除されます。
それ以降のフレームが順次繰り上がります。

ページ挿入

選択したページの前に空きページが挿入されます。

ページ削除

選択したページを削除します。
それ以降のページが順次繰り上がります。

表示



表示ページ数

増やす 表示ページ数を増やします。
減らす 表示ページ数を減らします。
指定 表示ページ数を指定します。

ズーム

拡大 アルバムを拡大表示します。
縮小 アルバムを縮小表示します。
全体表示 アルバムを全体表示します。
倍率指定 任意の倍率を指定します。
ズームモード ズームモードを起動します。

前ページ

現在表示しているアルバムの前のページを表示します。

次ページ

現在表示しているアルバムの次のページを表示します。
最終ページでクリックすると新しいページが追加されます。

前段へ

複数ページ表示しているアルバムの前のページを表示します。

次段へ

複数ページ表示しているアルバムの次のページを表示します。

先頭へ

現在表示しているアルバムの先頭ページを表示します。

末尾へ

現在表示しているアルバムの最終ページを表示します。

ツールバー

ツールバーの表示、非表示を選択します。

電子納品ツールバー

電子納品ツールバーの表示、非表示を選択します。

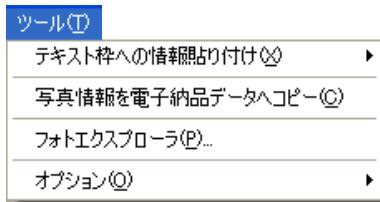
ステータスバー

ステータスバーの表示、非表示を選択します。

ウインドウを初期サイズに戻す

ウインドウのサイズを初期サイズに戻します。

ツール



テキスト枠への情報貼り付け

日付貼り付け

デジタルカメラで撮影した写真をドラッグ&ドロップした場合に、その日付情報のテキスト枠への貼り付けを選択します。

フォルダ名貼り付け

工種分類フォルダ作成で作成したフォルダ内にある写真をドラッグ&ドロップした場合に、その工種分類フォルダ名のテキスト枠への貼り付けを選択します。

フォルダ名貼り付け時、項目名も一緒に貼り付け

フォルダ名貼り付けを行う際に、項目名も一緒に貼り付けます。

テキスト枠への情報貼り付け時、XML連携を使用する

フォルダ名貼り付けを行う際に、XML連携にて設定した行に対して貼り付けます。

写真情報を電子納品データへコピー

工種分類フォルダ作成で作成したフォルダ内にある写真をドラッグ&ドロップした場合に、その工種分類フォルダ名の写真情報へのコピーを選択します。

フォトエクスプローラ

フォトエクスプローラを呼び出し、画面左側に表示します。

オプション

起動時にアルバムを選択する

写真館起動時にアルバムを選択します。

写真センタリング

写真(図)を写真枠の中心に表示します。

写真自動トリミング

表示/印刷時にトリミング

アルバム画面の画像を表示、印刷時にトリミングします。

貼り付け時にファイルをトリミング

アルバム画面の画像ファイルをトリミングします。

レイアウトツール

レイアウトツール(L)
レイアウト読み込み(R)...
レイアウト保存(A)...
レイアウト変更(C)...
ヘッダー/フッター・XML連携設定変更(H)...
レイアウト挿入(I)...

レイアウト読み込み

他のコンピュータのレイアウトデータを読み込みます。

レイアウト保存

レイアウトデータを保存します。

レイアウト変更

作成済のアルバムのレイアウトを変更します。

ヘッダー/フッター・XML連携設定変更

編集中のアルバムのヘッダー/フッター・XML連携設定を変更します。

レイアウト挿入

別のレイアウトを挿入します。

電子納品ツール

電子納品ツール(D)
電子納品情報入力画面(E)...
アルバム並べ替え(電子納品データソート)(S)...
写真情報コピー(O)...
写真情報貼り付け(S)...
写真情報クリア(L)...
電子納品データ作成(E)...
電子納品ビューア起動(V)...

電子納品情報入力画面

電子納品情報入力画面を表示します。

アルバム並べ替え(電子納品データソート)

電子納品データでアルバムをフレーム単位で並べ替えます。

写真情報コピー

選択したフレームの写真情報をコピーします。

写真情報貼り付け

写真情報コピーにてコピーされた写真情報を、選択したフレームに貼り付けます。

写真情報クリア

選択したフレームの写真情報をクリアします。

電子納品データ作成

電子納品データを作成します。

電子納品ビューア起動

電子納品ビューアで、作成した電子納品データをインターネットエクスプローラ上で確認できます。

ヘルプ

ヘルプ(H)
バージョン情報(A)...

バージョン情報

ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

「レイアウト選択」画面のメニュー

ファイル



選択

アルバムのレイアウトを選択します。

終了

「レイアウト選択」画面を終了します。

レイアウト編集



新規作成

アルバムのレイアウトを新規作成します。

参照作成

作成済みのアルバムのレイアウトを選択して、レイアウトを新規に作成します。

修正

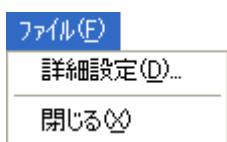
アルバムのレイアウトを修正します。

削除

アルバムのレイアウトを削除します。

「テキスト入力」画面のメニュー

ファイル



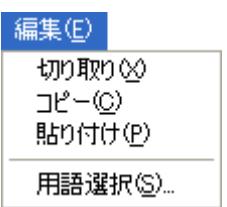
詳細設定

「詳細設定」画面を開き、枠線の有無を設定できます。

閉じる

「テキスト入力」画面を閉じ、アルバム画面に戻ります。

編集



切り取り

選択した範囲のテキストを切り取ってクリップボードに保存します。

コピー

選択した範囲のテキストをコピーしてクリップボードに保存します。

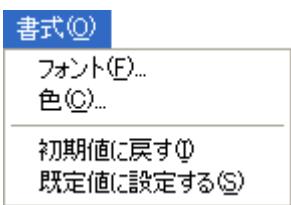
貼り付け

クリップボードに保存されたテキストを貼り付けます。

用語選択

「用語選択」画面が表示されます。

書式



フォント

選択した範囲のテキストのフォント（フォント名、スタイル、サイズ）を指定します。

色

選択した範囲のテキストの色を指定します。

初期値に戻す

フォントを変更したものを初期値に戻します。

既定値に設定する

変更したフォントを、その後の既定値に設定できます。

「用語一覧」画面のメニュー

ファイル

ファイル(F)

閉じる

閉じる

「用語一覧」画面を閉じ、「用語選択」画面に戻ります。

編集

編集(E)

登録(A)

登録

用語辞書へ用語を登録します。

修正(U)

修正

用語辞書の用語を修正します。

削除(D)

削除

用語辞書の用語を削除します。

ビューア画面のメニュー

ファイル



上書き保存

上書きして保存します。

名前を付けて保存

名前を付けて保存します。

印刷

表示されているファイルを印刷します。

印刷プレビュー

印刷プレビューを表示します。

プリンタの設定

プリンタを設定します。

印刷設定

印刷時の設定項目を表示します。

終了

ビューア画面を終了します。

編集



原画に戻す

補正された写真を原画に戻します。

コピー

選択した範囲の画像をコピーしてクリップボードに保存します。

すべてを選択

表示されている写真の全範囲を選択します。

範囲選択

表示されている写真の範囲を指定して選択します。

・段階に補正できます。

補正



明るさ・コントラスト

・表示されている写真の明るさ・コントラストを補正します。

・原画を中心にそれぞれ5段階に補正された写真が表示されます。

シャープネス

・表示されている写真のシャープネスを補正します。

・5段階に補正できます。

回転

右90度回転

表示されているファイルを時計回りに90度回転します。

左90度回転

表示されているファイルを反時計回りに90度回転します。

角度指定

角度を指定して表示されているファイルを回転します。

画素数変更

写真の画素数を変更します。

トリミング

写真の外側の余計な部分を切り落とし、写真サイズを小さくします。

減色

写真を表現する色の数を減らしてデータ量を小さくします。減色をおこなうと、画質は低下します。

表示

表示(V)

- ✓ 全体表示(A)
- ✓ 実寸表示(R)
- ✓ 拡大(M)
- ✓ 縮小(P)
- ▶ 移動(D)
- ✓ ツールバー(T)
- ✓ ステータスバー(S)
- 起動時最大化表示する

全体表示

写真全体を表示します。

実寸表示

写真を実寸で表示します。

拡大

写真を2, 4, 8, 16倍に表示します。

縮小

写真を1/2, 1/4, 1/8, 1/16倍に表示します。

移動

前の画像 前の画像へ移動します。

次の画像 次の画像へ移動します。

ツールバー

ツールバーの表示、非表示を選択します。

ステータスバー

ステータスバーの表示、非表示を選択します。

起動時最大化表示する

次回のビューア起動時に最大化表示します。

ヘルプ

ヘルプ(H)

- バージョン情報(A)...

バージョン情報

ビューアのバージョンを表示します。

索引

E

Esteem-ABC Plus から起動された場合.....	74
--------------------------------	----

X

XML作成基準を再設定する	93
XML作成基準を設定する	92

あ

アプリケーションのインストール前に確認しておくこと	4
アプリケーションの再インストール前に確認しておくこと	10
アプリケーションをアンインストールする	11
アプリケーションをインストールする	4
アプリケーションを再インストールする	12
アプリケーションを選択して新規のファイルに貼り付ける	30
アルバムに名前を付けて保存する（バックアップ）	70
アルバムに別レイアウトを挿入する	43
アルバムの写真画像を編集する	44
アルバムのページを変える	35
アルバムビューアデータを作成する	111
アルバムビューア用セットアップを作成する	112
アルバムビューア用データを作成する	111
アルバムファイルを新たに作成し、保存する	23
アルバムへ写真を貼り付ける	25
アルバムを印刷する	79
アルバムを作成する	22
アルバムを編集する	33
アルバムを保存する	70

い

一覧から選択したアルバムを開く	33
印刷条件を設定する	79
印刷する	78
印刷ページの余白を設定する	80, 81
インストール先を変えてインストールする	9
インストール先を変えないでインストールする	5

き

既存のファイルを選択して貼り付ける	28, 75
-------------------------	--------

既存のレイアウトを選択する.....	24
旧バージョンのアルバムを変換する.....	76, 77

く

偶数ページの反転印刷のあり/なしを設定する.....	80
空白のフレームを挿入する.....	39
空白のページを挿入する.....	36
クリップボードの画像(写真)をアルバムに貼り付ける.....	26

こ

工事情報を入力する.....	94
「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」フォルダを作成する.....	87
「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」を削除する.....	90
工種分類フォルダに写真をコピーする.....	90
工種分類フォルダを作成する.....	87

さ

作成したアルバムを保存して終了する.....	70
作成済みのアルバムを編集する.....	33

し

写真上に線を記入する.....	46
写真上に文字を記入する.....	48
写真(図)枠のタイトルにテキストを入力する.....	67
写真の一部を拡大する.....	45
写真を印刷する.....	82
試用版で動かしてみる.....	17
新規に「工種」「種別」「細別」「写真タイトル」を登録する.....	89

て

テキストの上線、罫線、枠線を一括設定する.....	58
テキストの上線、罫線、枠線を個別設定する.....	57
テキスト枠に直接テキストを入力する.....	52
テキスト枠に日付を貼り付ける.....	61
テキスト枠にフォルダ名を貼り付ける.....	63
テキスト枠のフォントの規定値を設定する.....	56
テキスト枠のフォントの種類を変える.....	53
テキスト枠のフォントを初期値に戻す.....	56
テキスト枠の文字の色を変える.....	54
テキスト枠の文字をセンタリングする.....	55
電子納品データを作成する.....	84

と

ドラッグ＆ドロップにより貼り付ける	25
-------------------------	----

は

パスワードの入力を行う	20
パスワードの発行申請を行う	18
パスワードを入力する	16

ひ

「ビューア」画面から印刷条件を設定する	82
「ビューア」画面から印刷プレビューを確認する	83
表枠にテキストを入力する	68

ふ

ファイルを指定してアルバムを開く	34
フレーム・写真(図)・テキストを移動する	40, 41
フレーム・写真(図)・テキストを削除する	42
フレームを削除する	39
フレームを選択する	38

～

ページ番号印刷の有無を設定する	79
ページを削除する	37
ヘッダー内の表枠にテキストを入力する	69

ほ

他のアプリケーションのデータを貼り付ける	27
----------------------------	----

よ

用語辞書から用語を選んでテキスト枠に入力する	50
用語を削除する	66
用語を修正する	66
用語を追加する	65
用紙中心マーク印刷の有無を設定する	79

工事写真館 使用説明書（基本操作編）
2024/06/01 改定 Ver. 6.7

Windows 10/11 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の会社名、製品名は、各会社の商標または登録商標です。

本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

Copyright©2006-2017 Ricoh IT Solutions Co.,Ltd. All Rights Reserved.